

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	子ども政策課・子ども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	1 子ども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編	平成27年度事業費決算額	236,980,330円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て・子育ての拠点となる市立子ども園を、中学校区を基本としながら地域バランスを考慮し整備を推進します。 ◆市立幼稚園で今後保育需要が見込まれる地域にある施設については、保育所機能を加えた私立幼保園として、子ども園化を図ります。 ◆市立保育所については、多様な保育サービスの実施(延長保育の拡大・休日保育・一時保育等)を推進していくため、段階的に私立化を図ります。 ◆乳幼児人口が急増し、保育需要が多く見込まれる地域においては、優良な民間保育所の進出を計画的に促進します。 ◆市立幼稚園については、定員の適正化を図ります。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「習志野市子ども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第2期計画」を着実に推進します。(子ども政策課) ◆市立菊田保育所を私立化した民間認可保育所の開園(平成28年4月)を支援します。(子ども政策課・子ども保育課) ◆平成29年4月に市立実花幼稚園・つくし幼稚園を幼保園として私立化するため、移管先法人を決定します。(子ども政策課) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆習志野市立幼稚園私立化ガイドラインを7月に改定し、市立実花・つくし幼稚園移管先法人の募集を行い、移管先の法人を決定しました。(子ども政策課) ◆市立菊田保育所の私立化における円滑な引継のため、三者協議会を9回開催し、私立化に伴う諸事項を協議しました。また、市立菊田保育所において移管先法人職員と共同保育を実施し、市立菊田保育所の保育を継承できるよう支援しました。(子ども政策課・子ども保育課)(子ども政策課) ◆市立菊田保育所の私立化対象施設である谷津みのり保育園の整備に係る費用の一部を補助しました。 		
評価指標	◆2期計画の実施状況	平成27年度数値	◆100% (平成27年度市立菊田保育所の私立化)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆共同保育を実施する中、質の高い保育・教育を実感することができた。法人職員と子どもが親しみを持つことができたり、保護者とも顔合わせができ、子ども、保護者、職員共に安心することができた。(子ども政策課・子ども保育課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆三者協議会、共同保育を実施し、市立菊田保育所を法人へ円滑に移管することができました。(子ども政策課・子ども保育課) ◆幼稚園私立化ガイドラインを改定し、ガイドラインに基づき法人を選考したことにより、優良な市立実花・つくし幼稚園移管先法人を選定することが出来ました。(子ども政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆安心安全な保育を継続して実施するにあたり、職員の資質向上と保育の充実が望まれます。子ども保育課が定期的に訪問し、支援することで保育園運営並びに保育の安定を図っていきます。(子ども保育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「習志野市子ども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第2期計画」を着実に推進します。(子ども政策課) ◆平成29年4月に向け、市立実花幼稚園及びつくし幼稚園が私立子ども園として開園できるよう、円滑法人への移管ができるよう努めます。(子ども政策課) ◆私立保育園が安心安全な保育を提供し、安定した保育園運営ができるよう、職員が専属で支援します。(子ども保育課) ◆私立保育園に定期的に訪問し、運営状況や保育の内容を把握し、保育の充実が図れるよう必要に応じて助言、支援します。(子ども保育課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育の充実	平成27年度事業費決算額	126,166,700円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様な保育サービスの充実を図るため、既存の幼稚園・保育所の一元化や子育て支援拠点としてのこども園整備を推進します。 ◆小規模保育・延長保育・一時預かり事業の充実を図ります。 ◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育等の連携施設のあっせん等を実施します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆認可外保育施設の小規模保育事業への移行を支援します。(こども政策課) ◆認可外保育施設の利用者に対する助成を継続して行います。(こども保育課) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業への整備を支援するため、保育従事者の研修を実施し、19名受講しました。(こども政策課) ◆認可外保育施設利用者に対する助成を実施しました。(こども保育課) ※助成対象者:515人、助成額:125,766,700円 ◆本計画に先だって、認可外保育施設3施設を小規模保育事業所へ移行し、平成27年10月に開所しました。(こども政策課) 		
評価指標	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆2,203名 ◆88名 ◆11,703(延べ人数) ◆81.7% 	
	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育定員数 ◆一時預かり定員数 ◆一時預かり利用児童数 ◆時間外保育・延長保育利用率 		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆3歳児に到達するが、小規模保育事業所卒園後の受け皿が、十分に確保されていないため不安である。(こども政策課) ◆認可外保育施設を一時保育として利用していたが、小規模事業所への移行により、利用できなくなった。一時保育枠を増やしてほしい。(こども政策課) ◆研修で座学に加え、公立施設での保育実習ができるとも参考になった、自身が勤務する施設での保育に活かしていきたい。(こども政策課) ◆市外の認可外保育施設の利用者に対しても助成してほしい。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆認可外保育施設が小規模保育事業所へ移行したことにより、認可施設の保育の受け皿が計55人増加しました。また、認可保育所と同等の保育料となり、保護者の負担が軽減できました。認可及び運営基準を遵守することで、保育の質の確保及び向上が図られました。(こども政策課) ◆小規模保育事業所移行施設だけでなく、他の認可外保育施設の従事者に対しても、保育従事者研修を実施したことにより、職員の質の向上の一助となりました。(こども政策課) ◆当該助成金は、利用者の認可保育所の保育料と認可外保育施設の利用料との差額(月4万円限度)を助成しているため、認可外保育施設利用者の経済的負担を軽減するとともに、児童福祉の増進に寄与しています。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所卒園後の3歳児の受け皿が十分に確保できず、希望の施設に転所できない、3歳児到達後も小規模保育事業所へ継続入所するケースが発生しました。3歳児の受け皿確保が早急に必要ですが、児童数及び保育需要の推移に注意して計画的な整備が必要となります。(こども政策課) ◆認可外保育施設が少なくなり、一時保育的な利用をしていた方の受け皿が減少したため、一時保育をはじめとする多様な保育サービスの充実を図る必要があります。(こども政策課) ◆認可保育所だけでなく、市内の認可外保育施設も満員の施設があるため、止むを得ず市外の認可外保育施設を利用している方についてもなんらかの対策が必要です。(こども保育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童数及び保育需要の状況に応じて、小規模保育事業所を公募により整備し、待機児童の解消に努めます。併せて、3歳児の受け皿の確保にも取り組みます。(こども政策課) ◆小規模保育事業所の監査体制の整備を行い、適正な運営が図られるよう監査を実施します。(こども政策課) ◆民間認可保育所等を整備する際、一時保育等をはじめとする多様な保育サービスの充実を図れるよう支援します。(こども政策課) ◆認可外保育施設利用者への助成については、市内だけでなく市外の施設利用者に対しても助成を検討していきます。(こども保育課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	3 民間保育事業者の多様なサービス力の活用	平成27年度事業費決算額	51,059,000円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育受け入れ枠の拡大や延長保育時間の拡大、休日保育等に民間保育事業者のノウハウによる多様なサービス力を活用します。 ◆市立保育所・幼稚園の私立化及び新規民間認可保育所の誘致を推進します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆保育受け入れ枠拡大のために、平成27年10月以降の開園を目指す、民間認可保育所(1か所)の整備を支援します。(こども政策課) ◆市立菊田保育所を私立化した民間認可保育所の開園(平成28年4月)を支援します。(こども政策課・こども保育課) ◆市立実花・つくし幼稚園の移管先法人を決定します。(こども政策課) ◆平成29年10月開園を目指す、津田沼2丁目国有地を活用した民間認可保育所の設置運営事業者を決定します。(こども政策課) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆民間認可保育所(1か所)の平成27年10月開園にあたり、保育内容の助言等を実施しました。(こども保育課) ◆平成27年10月開園の民間認可保育所(1か所)の整備を支援しました。(こども政策課) ◆市立菊田保育所の私立化における円滑な引継ぎのため、三者協議会を9回開催し、私立化に伴う諸事項を協議しました。(こども政策課) ◆市立実花・つくし幼稚園移管先法人を決定しました。(こども政策課) ◆津田沼2丁目国有地を活用した民間認可保育所設置運営事業者を決定しました。(こども政策課) 		
評価指標	◆民間認可保育所施設数	平成27年度数値	6施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆具体的な助言をもらうことができ、改善を図ることができた。(こども保育課)
-------------------	---------------------------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆平成27年度中は、認可保育所2施設が新たに開設となり、計240名の保育の受け皿を確保しました。(こども政策課) ◆三者協議会、共同保育を実施し、市立菊田保育所を法人へ円滑に移管することが出来ました。(こども政策課) ◆平成27年10月開園の認可保育所に対し、保育内容等に対する助言を指導主事を中心に実施しました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆運営が軌道にのるまでの一定期間は、継続的な助言等が必要にです。(こども保育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆(仮称)津田沼保育園(津田沼2丁目国有地活用民間認可保育所)について、平成28年10月開園できるよう支援します。(こども政策課) ◆平成29年4月を目的に、認可外保育施設から認可保育所への移行を支援します。(こども政策課) ◆市立実花・つくし幼稚園の私立化施設の平成29年4月開園に向け、スムーズな移行ができるよう支援します。(こども政策課) ◆市立実花・つくし幼稚園のこども園化に際し、保育内容の助言等を行います。(こども保育課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	青少年課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	4 放課後児童会の運営	平成27年度事業費決算額	185,694,051円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室等、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童がいる放課後児童会には、職員を加配します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆入会を希望する児童の内、小学1～3年生及び障害のある児童については6年生までを全て受け入れます。また、小学4～6年生の入会を希望する児童につきましては、定員内に限り、受け入れてまいります。 ◆受入対象児童の拡大に対し、習志野市子ども・子育て支援事業計画に基づく施設整備と、職員の配置に取り組みます。 ◆秋津児童会を分割します。 ◆職員の研修を引き続き実施します。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学1～3年生及び特別な支援を要する児童については、全入制を維持することができました。小学4～6年生の上学年は、施設未整備や支援員不足により、最大29名の不承諾児童が発生しました。 ◆計画に基づき、東習志野小、実籾小、秋津小の施設整備を実施しました。また、支援員の配置につきましては、国基準を満たす配置はできているものの、安全安心な児童会を運営するため、引き続き、放課後児童職員の雇用確保に努めてまいります。 ◆秋津児童会の分割については、児童数等を鑑み、分割ではなく、余裕教室の活用による環境整備として取り組みました。 ◆年間約20回の支援員研修を実施いたしました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆定員数 ◆児童数 ◆支援員数 	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆22施設 ◆1,372人 ◆述べ11,571人 ◆53人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学1から6年生までの児童受入れ拡大に伴う教室整備を行い、4から6年生についても全入制としてほしい。(保護者より) ◆放課後児童支援員不足を解消するため、賃金の引上げを行い支援員を確保してほしい。(保護者より)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆受入児童の拡大に対し、大きな事故やトラブルもなく、小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を維持の上、前年度比117%増(H27:11,571人、H26:9,852人、H25:9,224人)の児童を受入れ、安全安心な運営を継続することができました。 ◆秋津・東習志野・実籾小学校の余裕教室を整備し、各児童会の定員を拡大することができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆受入児童の拡大に対し、放課後児童職員の不足及び施設未整備による待機児童(小学4～6年生)が発生しました。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆増加傾向にある小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を維持した上、放課後児童職員の雇用確保及び施設整備に努め、安全安心な児童会運営を継続する中で、待機児童の解消に努めます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	5 休日保育の充実	平成27年度事業費決算額	500,000円
事業の概要	◆休日保育を継続して実施するとともに、実施施設を拡大します。		
平成27年度事業目標	◆保育士の確保や施設機能の強化について民間保育事業者との調整を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆私立かすみ保育園において実施しました。		
評価指標	◆休日保育実施施設数	平成27年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆かすみ保育園で実施（平成27年度 年間利用者13人）利用希望者すべての受入を実施しました。	◆当該事業に係る、受け入れ施設や保育士確保等が困難なことから、1施設の実施に留まっています。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆かすみ保育園における休日保育の継続実施と実施施設拡大の検討を行います。
------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	6 乳幼児教育の向上(保育一元カリキュラム)	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士・保育教諭を対象とした、乳幼児保育の理論研修・実技研修を開催し、教育の向上に努めます。		
平成27年度事業目標	◆平成18年度、習志野市の子ども達が健全に成長できることを最大の目的として策定された「習志野市就学前保育一元カリキュラム」を基本として、幼稚園・保育所・こども園が子どもや保護者の状況、地域性などを踏まえた独自性のある計画を立案し、保育を実施することで乳幼児教育の向上を図ります。 ◆私立保育園にも「習志野市就学前保育一元カリキュラム」を参考にした保育の計画、実施を勧めていきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆「習志野市就学前保育一元カリキュラム」の見直しを3年毎に実施します。今年度は改訂の年度にあたり、内容の検討をしました。 ◆私立保育園(7園)小規模保育事業(3園)について「習志野市就学前保育一元カリキュラム」を参考にして計画立案、保育の実施を行うよう内容説明をしました。		
評価指標	◆研修開催回数・参加人数	平成27年度数値	◆4回 61名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆保育教育の質の向上をめざし、参考にしていきたいとの感想がありました。
-------------------	-------------------------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆今回の習志野市就学前保育一元カリキュラムの見直しでは、幼保連携型認定こども園教育・保育要領(平成26年告示)を見直しの観点のひとつとして行いました。保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園要領を含めた内容としたことから、保育所、幼稚園、こども園など子どもの置かれた環境にかかわらず、習志野市の子ども教育・保育の基本となる内容とすることができました。	◆今回改定した習志野市就学前保育一元カリキュラムを基に保育を実践し、教育・保育の向上に努めます。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆平成18年度、習志野市の子ども達が健全に成長できることを最大の目的として策定し、27年度改定した「習志野市就学前保育一元カリキュラム」を基本として、幼稚園・保育所・こども園が子どもや保護者の状況、地域性などを踏まえた独自性のある計画を立案し、保育を実施することで乳幼児教育の向上を図ります。 ◆私立保育園・小規模事業所(保育園)にも「習志野市就学前保育一元カリキュラム」を参考にした保育の計画、実施を勧めていきます。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	7 開かれた学校づくりの推進	平成27年度事業費決算額	189,800円
事業の概要	◆開かれた学校づくりを推進するために、学校評議員制度を市立小学校15校・市立中学校7校・市立高等学校1校に導入しています。また、市立小学校1校では、学校運営協議会を設置しています。		
平成27年度事業目標	◆今後も評議員制度を継続し、市内各小中学校で意見を伺いながら教育目標の具現化を図れるように推進していきます。(指導課・小学校・中学校) ◆秋津小学校ではコミュニティスクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・秋津小学校) ◆外部の方々のご意見を吸収し、より良い学校経営に結びつけるため、内容のある協議会を実践します。(習志野高等学校)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆学期ごとに各学校において学校評議員会を開き、様々な情報交換や要望、評価などについて話し合いました。(指導課・小学校・中学校) ◆コミュニティスクールとして学校運営協議会を開催し、学校運営や地域との連携を深めました。(指導課・秋津小学校) ◆学校評議員会を実施し、外部の方々のご意見をいただきました。(習志野高等学校) ◆学校評議員会を通じて学校評価を充実させ、学校教育に生かしました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校)		
評価指標	◆学校評議員制度導入学校数 ◆学校運営協議会設置校数	平成27年度数値	◆小学校15校・中学校7校・高校1校 ◆小学校1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆地域の方々の習志野高校への期待は大変大きい。もっと情報を発信してほしいです。(習志野高校) ◆自転車の運転についてしっかり指導してほしいです。(習志野高校) ◆近隣の子どもたちの手本となってほしいです。(習志野高校)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆学校評議員会や学校運営協議会を開催することで、学校運営や教育活動の見直し及び改善を図るとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することができました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆学校の考え方を理解していただくことにつながるとともに、地域の方々の評価を知り、応援していただいていることを再確認することができました。(習志野高校)	近隣の方々から細かいところまで、評価いただいていることに対して、生徒指導が十分でないことや、情報の発信が不足していることが課題となりました。(習志野高校)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆今後も学校評議員制度を継続し、市内各小中高等学校で意見を伺いながら教育目標の具現化を図れるように推進していきます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆秋津小学校ではコミュニティスクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・秋津小学校) ◆「県内1000か所ミニ集会」をすべての小・中・高等学校で実施し、開かれた学校づくりを推進します。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆昨年度の実績を踏まえ、改善点を再評価していただけるように工夫し、PDCAサイクルを確立させます。(習志野高校)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	8 個に応じた多様な指導の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問等で授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、きめ細かな指導をします。 ◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。 ◆外国籍及び帰国子女が在籍する学校(園)の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校で、より効果的な少人数指導及びチームティーチング指導を実施し、その成果と課題を明らかにします。(指導課) ◆より多くの学校訪問等を行い、授業実践の記録を残し、より具体的に個に応じた指導方法・学習形態のあり方、指導と評価の一体化等に関して研究・協議を継続します。(指導課・総合教育センター) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校でより効果的な少人数指導、TT指導等の教育計画を確認し、数校の授業研究会の中で、TT、少人数指導のより効果的な指導について協議し、各校において成果と課題をまとめました。(指導課) ◆4月～10月にかけて学校訪問等を通して、全教科指導の中で、個に応じた指導のあり方を実態に応じて指導しました。(指導課) ◆若年層研修等を中心に、子ども一人ひとりに寄り添う研修を企画・実施し、教員個々の指導法を高めることができました。(総合教育センター) ◆市学力調査の結果から課題を探り、授業改善のための提案授業を行いました。また、それらの取り組みをDVDや提言として各校に配付することで、課題に対する迫り方や問題解決的な学習の具体例を示すことができました。(総合教育センター、指導課) 		
評価指標	◆少人数(TTを含む)授業実施校数	平成27年度数値	◆23校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆少人数(TT)授業を行うことで、授業者が学習のつまづきにすぐ気づくことができるなど、学力の向上、特に基礎・基本の習得を図ることができました。(指導課) ◆学校訪問等を通して指導案検討や授業研究を行うことで、指導上の課題に気づき更なる工夫・改善を試みるなど、指導力の向上に繋げることができました。(指導課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆TTでの指導では、授業中に2人の役割を明確にすることや互いの情報を共有する場が大切であることが再認識できました。また、必要に応じて臨機応変に対応することによって、児童・生徒の学力向上、特に基礎・基本の習得や思考力・判断力・表現力の育成に役立てることができました。(指導課)	◆少人数指導(TT)を含めたすべての授業者に対して、指導方法の向上のために、優れた実践を更に広めていく必要があります。そのためにDVDの作成・配付などの工夫が必要であると考えます。また、児童・生徒がより充実した学びができるように、学習形態の工夫改善が課題として挙げられます。(指導課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校で、より効果的な少人数指導及びチームティーチング指導を実施し、その成果と課題を明らかにしていきます。(指導課) ◆より多くの学校訪問等を行い、指導実践の記録を残すとともに、より具体的な個に応じた指導方法や学習形態のあり方、指導と評価の一体化に関して、研究・協議を継続的に行っていきます。(指導課) ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、授業改善のための提案授業を行います。また、それらの取り組みを広げるためにDVDや提言としてまとめ、各校に発信することで、指導力の向上を目指します。(指導課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園・小学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	9 幼稚園・保育所・こども園・小学校関連研修会の推進	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互職場交流研修、園児・児童の交流学习等を開催し、相互の連携に努めます。		
平成27年度事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での交流と保育・授業の相互参観・情報交換をとし、校種間の独自性と連続性を踏まえた学びのつなげ方について考えます。 ◆小学校教育への円滑な接続をめざし、子どもの発達や教育内容・指導方法について相互理解を図り、学びの連続性を見直しながら保育を実施します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での交流と保育・授業の相互参観・授業を行います。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆幼保小関連研修において、情報交換を行うとともに、各学区の幼稚園・保育所・こども園・小学校において、相互参観や交流の場を設ける計画を立て、実施しました。(小学校) ◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での交流と保育・授業の相互参観・情報交換をとし、校種間の独自性と連続性を踏まえた学びのつなげ方について共通理解し、計画の立案をしました。(こども保育課) ◆幼稚園・保育所・こども園から小学校への滑らかな接続について理論研修を行いました。(こども保育課) ◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での交流と保育・授業の相互参観を行いました。(こども保育課)		
評価指標	◆全体研修会開催回数	平成27年度数値	◆4回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆学区ごとの交流計画や研修計画が充実した内容になった、互恵性のある活動が展開されました。(幼・こ・保)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆参観や研修、交流を通して小学校生活の理解が進み、就学への接続が円滑になるような援助や支援のあり方について具体化されました。(幼・こ・保) ◆交流や保育・授業の相互参観を通して、お互いに情報交換を密にすることで、発達段階への理解が深まり、子ども達への関わり方や学習指導に生かすことができました。(小学校) ◆幼保小の交流を通して、幼稚園・保育所・こども園の子ども達が、小学校や小学生にあこがれや親しみの気持ちをもつようになり、就学前の不安を軽減して期待へとつなげることができました。(小学校)	◆継続的な交流活動や協議の時間確保が難しい。(幼・こ・保) ◆幼稚園・保育所・こども園の子ども達と小学生との子ども同士の交流とともに、教職員の情報交換や実践に向けての丁寧な話し合いを今後も継続していきます。そのための、機会の設定が必要です。(小学校) ◆幼稚園・保育所・こども園から小学校へ、無理のないスムーズな接続を実現していくために、担当者だけではなく、広く学校全体で連携していけるように努めます。(小学校)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での継続的な交流と保育・授業の相互参観・情報交換をとし、校種間の独自性と連続性を踏まえた学びのつなげ方について考えます。(幼・こ・保) ◆小学校教育への円滑な接続をめざし、子どもの発達や教育内容・指導方法について相互理解を図り、学びの連続性を見直しながら教育・保育を実施します。(幼・こ・保) ◆幼稚園・保育所・こども園・小学校間での交流と保育・授業の相互参観・授業を行います。(幼・こ・保・小)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	10 学校健康教育の推進 (幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭等)	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆思春期の子ども達の心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育(エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育等)について指導を行います。		
平成27年度事業目標	◆体力・運動能力については、教科研修・研究会を充実させ、目標を持って向上を図っていきます。(小中学校) ◆県平均を下回っている種目について、運動処方や体力トレーニングの周知や研修を深め、県平均を上回るように取り組んでいきます。(指導課) ◆食育・学校安全などの健康教育について、養護教諭の研修や保健主事の研修等で指導していくことや学校訪問などの機会をとらえ、指導していきます。(学校教育課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆平成26年度体力・運動能力のまとめを校長会議で周知し、児童生徒の体力・運動能力の向上について依頼をするとともに、特に投げる力について留意していただけるよう依頼をしました。(小中学校・指導課)		
評価指標	◆学校運動能力証合格率	平成27年度数値	◆小学校男子25.1% 女子28.3% ◆中学校男子22.3% 女子48.8%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆運動能力証合格率が小中学校とも減少しています。(指導課) ◆中学生のハンドボール投げにおいて、3年生男子が全国平均を上回りました。1年男子、3年女子は、県平均を上回りました。(指導課) ◆新体力テストにおいては、小中学校男女別合計点はすべてにおいて全国平均より上回っています。また、ABC判定の合計は、全体の80%を超えています。(指導課) ◆各学校の日頃の運動への取り組み、体育の授業での取り組み、クラブ・部活動への参加により児童生徒の体力向上につながっています。(指導課)	◆体力テスト種目8種目の中で握力、ソフト・ハンドボール投げが劣っている傾向が見られます。投力を向上させるための正しい投げ方を含め授業等での練習量の確保、また、学校の施設等の実態に合わせた取り組みの改善が必要です。(指導課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆体力、運動能力については、各学校の実態を確認し、体育の授業、部活動等での補助運動に取り組んでいきます。(指導課) ◆教科研修、研究会を充実させて、指導力の向上を図ります。(指導課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	11 青少年・家庭教育相談活動の充実	平成27年度事業費決算額	306,290円
事業の概要	◆教育相談・特別支援就学相談・青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応・支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談・電話相談・訪問相談等に取り組みます。		
平成27年度事業目標	◆26年度活用していただいた状況を保持していくとともに、相談の質の向上を目指します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆電話相談、来所相談、青少年テレホン相談等の合計件数は昨年度の実績を保持しています。相談の質の向上のため、職員の研修の機会を充実させています。(総合教育センター)		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数	平成27年度数値	◆987件 ◆2151件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆登校日数が増えたり、外に出られるようになった子どもたちもいました。 ◆青少年テレホンでは、アドバイスをうけて、その後の経過やお礼の電話が入りました。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆相談内容は多岐にわたりますが、個々の状況に応じて、対応することができました。	◆相談を受けるだけでなく、家庭や学校への訪問相談など、積極的な連携が必要です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆相談の質の向上に努めるとともに、他機関と積極的に連携します。
------------	---------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課・公民館 幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境等の整備		
事業名	12 「食育」の推進 (幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭等)	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習等を開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくような指導を実施します。 ◆保健連絡会等を通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆食生活アンケートを実施し、園児・児童の食生活の実態を把握し、家庭と連携した食育を実施していきます。(幼稚園・保育所・こども園) ◆体験活動を中心に日常保育の中で食育を行い、園児・児童の食への興味関心を高めていきます。(幼稚園・保育所・こども園) ◆毎年、小・中学校における朝食喫食率の向上を目指し実施してきましたが、依然として朝食をほとんど食べない児童生徒の割合に変化が見られないことから、平成27年度も引き続き、児童生徒個別の指導に重点をおき食育指導を進めていきます。また、朝食の用意が簡単にできるよう保護者向けに「家庭で簡単にできる給食レシピ」を各学校毎に作成し配布することを目指します。(学校教育課) ◆引き続き、幼児家庭教育学級やPTA家庭教育学級において、学習プログラムの中に食育の内容を積極的に取り入れていきます。(公民館) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆今年度の食事調査において、各学校の朝食喫食率が下降傾向であったため、早寝・早起き・朝ごはん等の生活習慣の見直しについて、給食便りや授業の中で指導しました。(小・中学校) ◆家庭でできる簡単レシピについては、給食便りに掲載しました。(小・中学校) ◆幼児家庭教育学級やPTA家庭教育学級において、食育の講座を実施しました。(公民館) ◆行事食づくり等の体験とおし、日本の伝承行事について関心を高めました。(こども保育課) ◆アンケートの結果を参考にして各家庭に向けてたべものだよりや試食会をととして食についての啓発活動を実施しました。(こども保育課) 		
評価指標	◆朝食摂取率	平成27年度数値	◆90%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆各施設における食育の中で、家庭に向けた情報(食と健康、レシピなど)の活用率が高かった。(こども保育課) ◆各家庭で実践できるような食の大切さについて参考になった。(公民館)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆食に関する体験とおして、子どもたちの食に関する興味や関心を高めるとともに感謝や食べ物を大切にすることを育てることができました。(こども保育課) ◆各家庭で実践できるような食の大切さについて伝えることができました。(公民館) ◆家庭でできる簡単レシピを配布することにより、保護者の朝食づくりに役立ちました。(学校教育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆食生活アンケートの回収率について、前回実施した結果よりも上昇したが、約80%であった。回収できない家庭への啓発が課題です。(こども保育課) ◆全幼児家庭教育学級では実施しているが、PTA家庭教育学級で全校にとり入れる調整が課題です。(公民館) ◆朝食の喫食率向上を目指して平成17年度から実施してきた食生活アンケートの結果について、検証したところ、地域差が大きいことがわかりました。今後は、市内の地域差の解消を目指して取り組んでいきます。(学校教育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆食生活アンケートの回収率をあげるため、保護者と子どもが興味をもてるような内容にします。また、家庭に向けたたべものだよりや献立表の内容について充実させます。(こども保育課) ◆引き続き、幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。(公民館) ◆毎年、小・中学校における朝食喫食率の向上を目指し実施してきましたが、依然として朝食をほとんど食べない児童生徒の割合に変化が見られないことから、平成28年度も引き続き、児童生徒個別の指導に重点をおき食育指導を進めていきます。また、地域によって朝食喫食率に差があることから、喫食率の低い地域の学校の課題について検証しながら、喫食率の向上を目指します。(学校教育課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	13 キャリア教育の推進(小学生・中学生・高校生)	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学生・中学生を対象にした職場体験を充実させます。 ◆職場体験を受け入れる企業を開拓します。 ◆中学校で、現在ある職業について学習する機会を増やします。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆部活動を含めた学校教育全体を通じたキャリア教育を推進します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆研修会や学校訪問を充実し、キャリア教育と学校教育の連携を図り、特に、体験活動を充実させます。(指導課・小学校・中学校) ◆異校種間のキャリア教育の情報交換や連携を図るための手立てを考え、進めていきます。(指導課・小学校・中学校) ◆職場体験学習を充実させるためにも職場の確保や日程の調整を行い、推進していきます。(指導課・小学校・中学校) ◆高校3年間を見通した組織的・計画的な進路指導を実施し、生徒の進路に対する実践的な意識の向上を図ります。(習志野高等学校) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問・研修会を通してキャリア教育についての共通理解を図り、充実を図りました。(指導課) ◆職場体験学習を通して、仕事に対する考え方、将来の自分を考えさせる手立てとしました。(指導課・小学校・中学校) ◆小中学校の職場体験学習が円滑に実施できるよう、関係諸機関へ依頼等を行いました。(指導課・小学校・中学校) ◆各学校にて進路学習会等を開催し、具体的な情報を学び、今後の進路に向けた筋道について研修しました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆会社訪問等を実施し、生徒自身の進路に対する実践的意識の向上を図りました。(習志野高等学校) 		
評価指標	◆職場体験実施校数	平成27年度数値	◆小学校16校・中学校7校・高校1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆キャリア教育の重要性や体験学習の重要性を研修会や学校訪問の際に周知し、職場体験学習が充実したものになりました。(指導課) ◆職場体験学習や会社訪問等を通して、望ましい勤労観・職業観の育成を図ることができました。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆会社訪問や上級学校訪問により、生徒の就職や進路に対する具体的なイメージが高まりました。(習志野高校) 	<p>より多くの訪問を行ったり、インターンシップに参加することが望ましいが、部活動との両立に課題が残っています。(習志野高校)</p>
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆研修会や学校訪問を通してキャリア教育についての共通理解を深め、その充実を図ります。(指導課) ◆職場体験や会社訪問等を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成に努めます。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的に進路選択ができるよう、指導・援助を行います。(指導課・小学校・中学校・習志野高等学校) ◆3年間の計画を見直し、適切な時期により多くの事業が展開できるよう工夫します。(習志野高校)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	14 福祉教育の推進	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組んでいきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を経験するため、中学生の地域美化活動、地域独居老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加等を推進します。		
平成27年度事業目標	◆教育課程の全体を通して福祉教育を推進し、勤労意欲やボランティア意識を高め、子どもたちの心身の成長と自立させるための実践を小中学校で実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆福祉体験学習等を行い、ユニバーサルデザインについての学習を積極的に取り入れました。(指導課・小中学校) ◆社会福祉協議会等と連携を図り、福祉教育を推進することで、地域の行事やボランティア活動に意欲的に参加しました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆ボランティア活動実施校数	平成27年度数値	◆小学校16校・中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆福祉体験や福祉施設との交流などを通して福祉に対する理解が深まり、子どもたちの心身の健全な成長と自立を支える支援につながりました。(指導課・小学校・中学校) ◆昨年度より七中学区において福祉教育推進地区のパッケージ指定を受け、2年目の本年は、地域と小・中・高等学校学校が連携した取り組みとして、「合同ミニ集会」を実施しました。(指導課・七中学区各校・津田沼高等学校)	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、福祉教育やボランティア活動等の充実を図り、子どもたちの心身の成長と自立を目指していきます。(指導課・小学校・中学校)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	クリーン推進課・谷津干潟自然観察センター 公園緑地課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	15 環境教育の推進	平成27年度事業費決算額	248,400円
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、クリーンセンター(リサイクルプラザ・清掃工場)、谷津干潟自然観察センターの施設見学を実施します。		
平成27年度事業目標	◆事前に学校単位で、職員と担当教員の打合せを行い、時間配分、見学内容の見学行程表を作成し、ごみの減量、3Rの推進を図る学習になることを目指します。(クリーン推進課) ◆解説用資料を拡充させます。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課) ◆事前打合せによるプログラムの充実を図ります。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課) ◆コンパクトな時間配分による、スムーズなプログラム運営を行います。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆来年度の施設見学に向けて、各校との見学日程の調整を行いました。また、見学内容等の見直しを検討しました。(クリーン推進課) ◆市内16校の小学4年生の環境学習では、スライドを用いた説明を行い、スムーズなプログラム運営を実施しました。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課) ◆子供向けのイベントプログラムとして、Jr.レンジャー、たまごクラブ(親子での自然遊び等)、館内プログラム(工作・遊びコーナー等)を実施しました。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課)		
評価指標	◆谷津干潟自然観察センター ◆クリーンセンター見学児童数	平成27年度数値	◆小学4年生1,426人 ◆1486名(観察センター)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆教師の意見・感想から抜粋(クリーン推進課) ・地域に合った学習になっている。 ・見学だけでなく、作業している人と話ができて、色々なことが聞けて良かった。 ・ビデオでの学習がとてもわかりやすくて良かった。 ・説明をもっと簡単な言葉で、子供たちにわかりやすいように説明してほしい。 ・3R実践の具体的な方法について説明してほしい。 ◆(引率教師へのアンケートより。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課) ・ピンゴシートを活用することで観察意欲が増していた。 ・実際に観察できることが最大の効果。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆ごみの処理の流れ、ごみを減らす大切さとリサイクルの必要性を学んでもらいました。(クリーン推進課) ◆児童は主体的に観察を楽しみ、干潟の生きものを発見していました。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課) ◆レクチャーで谷津干潟が守られた背景やラムサール条約について解説しました。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課)	◆近年、児童数の多い小学校(161名)と児童数の少ない小学校(42名)があるため、説明時間等の調整が必要です。特に児童数の多い小学校については移動時間が長くなり説明時間の不足や子供達の集中力が低下してしまいます。(クリーン推進課) ◆子供達にわかりやすい説明を心掛けているつもりですが、専門用語等の言葉は子供達には難しく、もう少し噛み砕いた説明の必要性を感じました。(クリーン推進課) ◆解説用資料のさらなる拡充(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	◆児童一人一人に、ごみの減量、3Rの推進を理解してもらえることを目指し、事前に学校単位で、職員と担当教員との打合せを行い、各校の実情に合わせた時間配分及び見学内容で、見学を実施します。(クリーン推進課) ◆さらなる解説用資料の拡充をします。(谷津干潟自然観察センター・公園緑地課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	16 鹿野山宿泊保育・学習の充実	平成27年度事業費決算額	3,103,125円
事業の概要	◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。		
平成27年度事業目標	◆五感をとおした経験を重視した自然体験と宿泊保育に参加する中で、幼児間の交流の深まりと自立心を養う生活ができるようになります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆各学校で充実した宿泊学習が展開され、体験学習を通して心身の成長ができました。(指導課) ◆市立幼稚園11園、こども園3園で鹿野山宿泊保育を実施しました。五感をとおした経験を重視した自然体験と宿泊保育を経験し、幼児間の交流の深まりと自立心を養いました。(こども保育課)		
評価指標	◆園児・保護者の満足度割合(保護者アンケートに「成果がみられた」と回答した人数比)	平成27年度数値	全体の7割

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆生活習慣を見直す良い機会となった。(こども保育課) ◆先生や友達とのかかわりが深まりました。(こども保育課) ◆自分でやろうとする意欲が育ちました。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆幼児一人一人の理解を図るとともに自然体験を通して自立心や探究心、自己肯定感を育むことができました。(こども保育課)	◆発達に大きな差のある幼児期なので、周到な準備、個々の状況を丁寧に把握することや家庭との綿密な連携が必須となります。(こども保育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆宿泊保育に参加する中で、五感を通じた自然体験と、幼児間の交流の深まりと自立心を養う生活ができるようになります。(こども保育課) ◆鹿野山セカンドスクールを小学4～6年生の3学年で実施、自然体験活動の充実を図ります。(指導課・小学校)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	防犯安全課・指導課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	17 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	平成27年度事業費決算額	1,887,503円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。		
平成27年度事業目標	◆活動を通して、防犯についての重要性を考える機会を提供し、直接市民へ啓発の呼びかけをするなど体験型の活動により、自主・自立の防犯対策の更なる強化を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民まつりにおける啓発キャンペーンを実施しました。(防犯安全課) ◆自転車防犯診断(京成津田沼駅、JR新習志野駅、京成大久保駅、京成実籾駅)を実施しました。(防犯安全課) ◆市内7駅において街頭啓発キャンペーンを実施しました。(防犯安全課) ◆実籾・東習志野地区の防犯マップを作製しました。(防犯安全課) ◆歳末防犯キャンペーンを実施しました。(防犯安全課) 		
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	平成27年度数値	◆291人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆自転車防犯診断後、自転車から降りたときは少しの間でも鍵をかけるようにしました。(防犯安全課) ◆防犯に対する知識を学べ、防犯意識が高まりました。(防犯安全課) ◆活動開始時期を早めるなどして、活動回数を増やしてほしい。(防犯安全課) ◆平日の街頭啓発キャンペーンは参加が難しいので、土・日にしてほしい。(防犯安全課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆自転車防犯診断を行ったことなどにより、市内で発生した自転車盗難の件数が昨年比39件減少しました。(H26 648件 H27 609件)(防犯安全課) ◆各種啓発キャンペーンを実施したことにより、市内で発生した犯罪件数が昨年比102件減少しました。(H26 1928件 H27 1826件)(防犯安全課) ◆防犯マップ作製を行ったことにより、児童・生徒の危険回避能力を養えました。(防犯安全課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種啓発キャンペーンで啓発を行ったことなどにより犯罪発生件数は減少しましたが、市内において市役所職員などを騙る還付金詐欺の被害がでているので、市民などが詐欺被害に遭わずに済むよう、より一層の注意啓発が必要だと考えられます。(防犯安全課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種キャンペーンや自転車防犯診断により犯罪発生件数の減少を目指します。(防犯安全課) ◆各種キャンペーン等により、市民などに詐欺の手口等を周知できるようにします。(防犯安全課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子ども向け防犯教育の徹底	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。		
平成27年度事業目標	◆生活の中で安全な行動がとれ、危険認知や危険回避の意識が高まるように、計画的な訓練の実施と職員や関係機関との協力体制を強化します。(こども保育課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆各学校において防犯訓練の計画を行っています。(学校教育課) ◆幼稚園・保育所・こども園において、警察と連携を図り不審者対応訓練を実施いたしました。(こども保育課)		
評価指標	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校での防犯教育実施率	平成27年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆話や合図をよく聞いて、あわてずに行動できるようになってきました。(こども保育課) ◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、引き続き防犯教育を行っていく必要があります。(学校教育課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆教師の話や放送などをよく聞こうとする態度が育った。また危険を回避するための行動がとれるようになりました。(こども保育課) ◆不審者対応訓練を実施し、不審者侵入時における安全確保について理解する機会を設けました。(学校教育課) ◆実際に不審者情報を各学校へ連絡し、注意喚起を行うことができました。(学校教育課)	◆子どもたちが真剣に、より実感できる対応訓練などを行い、被害にあわないようにしていく必要があります。(学校教育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆計画的な訓練を職員が関係機関と連携して実施します。その中で、子どもたち安全な行動がとれ、危険認知や危険回避の意識が高まるようになっていきます。(こども保育課) ◆子どもたちが真剣に、より実感できる対応訓練などを行い、被害にあわないようになっていきます。(学校教育課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	19 スポーツ教室の開催	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆スポーツ施設等で児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。		
平成27年度事業目標	◆技術の習得だけでなく、協調性や人間形成を学べるような教室を実施していきます。 ◆子どもたちが自ら参加したいと思う場づくりを行います。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆(公財)習志野市スポーツ振興協会へ補助金を交付し、子どもを対象にテニス・水泳等の多種目のスポーツ教室を実施しました。 ◆親子で参加できるスポーツ大会等を開催し、親子でふれあいながらスポーツを楽しむ機会を提供しました。		
評価指標	◆開催事業・参加人数	平成27年度数値	◆15事業 3,741人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆とび箱など、親が教えるのがむずかしいものを、教えていただき、子どもがとてもよこんでいました。 ◆子どもがやる気になって頑張るようになりました。 ◆子どもの運動(体の動かし方やコツ)について、丁寧に教えてくれるので、早く上達できて喜んでます。 ◆大人数の子どもを数人のコーチが見るのは大変だと思いますが、低学年の子にはもう少し1人1人のサポートをして頂けたらもっと楽しいと思います。(キッズスポーツ(体操・かけっこ)アンケートより)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆初心者から参加できる各種スポーツ教室を開催し、スポーツを始めるきっかけ作りや仲間作り等のサポートを実施しました。また、子育て世代も参加できるよう、幼児の預りを行い、あらゆる世代を対象とした教室を展開し、更なるスポーツライフの充実を図りました。	◆小学生対象の教室やスクールは人気が高いため、抽選に漏れた方々が多数います。スタッフ数や他事業との兼ね合いなど限りはありますが、実施回数や参加者数を増やすなど、できる限り受け入れられるよう検討していきたい。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆土曜日に定期的に行っているキッズスポーツ教室は、子どもの体力づくりだけでなく、居場所づくりも目的としているため、さらに魅力ある事業にし、より多くの子どもたちに参加してもらえるようなスポーツ教室を実施します。 ◆親子対象の事業を行うことで、運動を通して親子間コミュニケーションの向上を図るとともに運動好きな子どもを育てる「環境づくり」の手助けとなるような指導を行います。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	男女共同参画センター
施策内容	3 次代の親の意識づくり		
事業名	20 男女共同参画を推進する意識づくり	平成27年度事業費決算額	252,316円
事業の概要	◆「習志野市男女共同参画基本計画」に基づき、講座の開催やパンフレットの配布等で、男女平等推進のための意識づくりを進めます。		
平成27年度事業目標	◆家庭、地域、職場、学校等社会のあらゆる場面において、男女共同参画の意識が浸透することを目指し、講演会等の啓発活動を実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆男女共同参画週間にあわせ、市民で構成されている男女共同参画週間事業運営委員会と協働で、21世紀の日本社会における若者世代並びに子育て世代を取り巻く厳しい雇用環境や家族を形成できないリスク等を踏まえ、男女共同参画の理念に基づく多様な働き方や役割等の必要性を訴えるため、7月11日(土)に講演会を開催しました。これにより、子どもを育てながら働ける地域社会に対する問題提起や父親自身が子供の目線に立ち、共感し合いながら親子で育ちあう実践報告をまじえ、男女ともに働きながら子育てを担い合う地域社会のあるべき姿を考えることができました。		
評価指標	◆男女共同参画週間にあわせた講演会等実施回数	平成27年度数値	◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆受講者から、以下のような意見、感想をいただきました。 ・もっと若い世代(20代や学生)に聞いてもらいたい内容でした。(30代女性)・日本の現在の若者の状況がわかり良かった。格差社会の状況はますます厳しくなるような気がしました。(70代女性)・託児所など家族でも参加できる環境があり助かりました。(30代男性)・今が格差社会であることはよくわかったが、それに対する解決策が示されなかったのは、残念に思う。(60代男性)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子育て世代をターゲットとしたとおり、参加者の年齢別割合としては30代の女性が多くありました。全体としては、講演会に参加した方から、大変有意義でよい講演だった等の御意見を多数いただくことができました。	◆男性や若い世代の参加者が増えるよう、企画を工夫していくことが課題です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆率先垂範の理念のもと、市が行う女性活躍推進の取り組みを発信します。 ◆市内事業所の経営者・管理職を主なターゲットとし、多様な人材が活躍するための働き方改革や、経営戦略としてのワーク・ライフ・バランスの推進の重要性を啓発します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	健康支援課・公民館・幼稚園・こども園・小学校 中学校・指導課
施策内容	3 次代の親の意識づくり		
事業名	21 年代に応じた「いのち・性」の教育の充実	平成27年度事業費決算額	930,620円
事業の概要	<p>◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「いのち・性」の大切さを啓発する活動や学習の機会の充実を図り、自分自身が愛されて育てられたということを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。</p> <p>◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課等の関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育学級」、「PTA家庭教育学級」等、それぞれの年代に応じて、一貫した「いのち・性」の健康教育を行います。</p>		
平成27年度事業目標	<p>◆引き続き断続的に教育の機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、教育内容の充実を図る必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆引き続き、幼児家庭教育学級やPTA家庭教育学級において、子どもの年齢に応じた性教育や「いのち」に関するプログラムを積極的に取り入れていきます。(公民館)</p> <p>◆相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導をしていきます。(幼稚園・こども園)</p> <p>◆発達段階に合わせた性教育の実施について、周知徹底を図るとともに、県の「性教育」に関する研修を全小学校・中学校が参加することで、最先端の情報を共有するように努めます。(指導課)</p>		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<p>◆小中学校ともに体育・保健体育の保健分野で性教育について扱っており、心の発達と併せて指導しています。(指導課)</p> <p>◆幼児家庭教育学級において、子育ての講座を実施しました。PTA家庭教育学級において、「いのち」や性教育に関する講座を実施しました。(公民館)</p> <p>◆各幼稚園・保育所・こども園で思いやりの心を育てることを目標に掲げ、職員が意識を持って取り組むよう共通理解を図りました。(こども保育課)</p> <p>◆子どもが生活や遊びを通して、様々な人と関わったり、相手の思いに気づけるよう援助しました。(こども保育課)</p> <p>◆友達と協力して遊びを進める中、自分の意見を表現したり、相手の思いを受け入れたりする経験ができるようにしました。(こども保育課)</p> <p>◆公立幼稚園との協働による「幼稚園健康教育」、公民館主催の「育児講座」、「幼児家庭教育学級」、「親子のふれあい講座」、「PTA家庭教育学級」等の中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わりや「いのち・性」についての内容を健康教育の中に取り入れ、実施しました。(健康支援課)</p> <p>◆4か月児・10か月児健康相談では、基本的信頼関係や子どもとの向き合い方について媒体を用いて伝えています。1歳6か月児・3歳児健康診査の会場にも「いのち・性」に関する絵本を提示し、親子で話ができるよう工夫しながら情報提供を行いました。(健康支援課)</p>		
評価指標	◆「いのち・性」に関する健康教育実施回数	平成27年度数値	◆329回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>◆幼稚園健康教育では、「いのちの大切さや生まれたときのことを振り返る良い機会となった。」「性に関する質問についても子どもと向き合いたい、絵本を参考にしてみたい」などの感想が聞かれました。(健康支援課)</p> <p>◆園や所での生活を通して、友達や家族への思いやりの気持ちが育ってきているとの保護者の感想がありました。(こども保育課)</p> <p>◆「育児について参考になりました。」「(公民館)</p>
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
<p>成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】</p> <p>◆講座・学級等では、50回述べ3,442人の乳幼児とその保護者に対して、ママ・パパになるための学級では妊婦とそのパートナーに対して36回760人、4か月児健康相談では133回1,417人、10か月児健康相談では110回1,374人の乳児の保護者へ教育を行い、多くの対象者へ命の大切さや性についての教育を行いました。(健康支援課)</p> <p>◆1歳6か月児・3歳児健康診査の会場に情報提供のために提示した「いのち・性」に関する絵本は、親子で見ている様子が多数みられました。(健康支援課)</p> <p>◆園や所で様々な人のかかわりを大事にしてきたことで、身近な人への親しみや思いやりの気持ちが育ってきました。(こども保育課)</p> <p>◆育児について不安や悩みを抱える保護者の参考としてもらうことができました。(公民館)</p> <p>◆各小中学校の保健等の授業への取り組みを通して、性教育、生命誕生等で命の大切さにふれることにより、子どもの心身の健全な成長と自立を支援することができました。(指導課)</p>	<p>課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】</p> <p>◆乳幼児やその保護者対象の健康教育では、ひきつづき機会を捉えて多くの方に継続的な「いのち・性」に関する情報提供をしていく必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆発達や家庭環境等の関係で、他者への優しさや共感性の乏しい幼児への援助に取り組めます。(こども保育課)</p> <p>◆毎年同じ内容の講座にならないように工夫することが課題です。(公民館)</p> <p>◆小中連携による発達段階に応じた学習内容の精選が必要です。(指導課)</p>
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<p>◆引き続き断続的に教育の機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、教育内容の充実を図る必要があります。(健康支援課)</p> <p>◆遊びや生活を通して相手の気持ちに気づき、相手の立場に立って考えられる思いやりと優しい心を育む指導をしていきます。(こども保育課)</p> <p>◆引き続き、幼児家庭教育、PTA家庭教育学級において、各家庭に応じた性教育や「いのち」の大切さを伝えるプログラムを取り入れていきます。(公民館)</p> <p>◆発達段階に合わせた性教育の実施について、周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育の充実に努めていきます。(指導課)</p>
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	22 小中学校施設の整備	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
平成27年度事業目標	◆小中学校の体育館における非構造部材の耐震対策の完了を目指します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆市内全小中学校の体育館における非構造部材の耐震対策工事に向けた設計業務に取り組むとともに、非構造部材の耐震対策を実施しました。		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆小中学校の体育館における非構造部材の耐震対策が進みました。	◆一部の小学校において工事が完了しませんでした。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆平成27年度中に実施できなかった小学校における耐震対策を完了させます。
------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	こども政策課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	23 保育所補修整備の推進	平成27年度事業費決算額	12,542,601円
事業の概要	◆安全で安心な保育環境を保持するため、保育所の施設整備、改修を計画的に推進します。		
平成27年度事業目標	◆藤崎保育所床張替工事を実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆藤崎保育所保育室床改修工事を実施しました。 ◆その他保育所施設の老朽箇所の修繕、改修工事を実施しました。		
評価指標	◆床改修施設数	平成27年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特になし
-------------------	-------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆安全で安心に過ごせる保育環境の整備ができました。	◆各施設では、床改修以外にも、老朽化し修繕・改修工事が必要なため、整備計画を検討する必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆大久保第二保育所及び菊田第二保育所の屋上防水改修工事を実施します。
------------	------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	総合政策課・道路課・都市計画課・各施設所管課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	24 駅、公共施設、道路等のバリアフリー化	平成27年度事業費決算額	203,821,033円
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置等の整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善等のバリアフリー化を図ります。		
平成27年度事業目標	◆京成津田沼駅耐震対策事業を、京成電鉄株及び新京成電鉄株に着実に実施させ、駅利用者をはじめ、子どもを含めた市民の安全確保を図ります。(総合政策課) ◆平成26年度事業として予定していたが繰越となってしまった工事については、早期の工事完了を目指します。(道路課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆京成電鉄株及び新京成電鉄株が平成26年度及び27年度の2か年で実施する京成津田沼駅耐震対策事業に対して、事業費の6分の1を補助することで事業の推進を図り、27年度末をもって事業完了しました。(総合政策課) ◆都市計画道路3・4・5号線及びJR津田沼駅自由通路の歩行面等の改修工事を実施しました。(道路課)		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆駅利用者から、本事業の実施を好ましく思う旨の意見をいただいているとの報告を、京成電鉄株から受けております。(総合政策課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆駅施設の耐震性が向上することにより、災害時における駅利用者や市民の安全確保の向上を図ることができました。(総合政策課) ◆改修工事の実施により、歩行面の段差解消及び視覚障がい者用ブロック等を設置し、歩きやすい歩行空間が確保できました。(道路課)	◆道路等のバリアフリー化については、面的な整備が求められるとともに、公共交通機関などの関係者と綿密な協議が必要となります。(道路課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆平成27年度末をもって事業完了しました。(総合政策課) ◆引き続き、都市計画道路3・4・5号線の歩行面の改修及び、JR津田沼駅北口駅前広場の歩道部のバリアフリー化を図ります。(道路課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	25 学校安全の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢に合わせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。		
平成27年度事業目標	◆各学校の実態に即した、学校防災マニュアルの作成をし、活用していきます。(小・中学校) ◆児童生徒の発達段階にあった、交通マナーを学ぶ交通安全教室を実施します。(小・中学校) ◆多様な場面を想定したわかりやすい「危機管理マニュアル」や訓練計画の作成に努めます。(こども保育課) ◆交通安全協会等と連携を図り、交通ルール等の交通安全に対する意識向上に努めます。(こども保育課) ◆文書等を通じて、交通安全教育の徹底を図り、関係機関との連携も密にしていきます。(学校教育課) ◆学校警察連絡会、生徒指導主任会議及び生徒指導担当教員会議を通して、市内の状況を共有化し、関係機関と連携をとりながら、交通安全指導の共通理解を図り、未然防止に努めます。(指導課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆次年度より、学校防災マニュアルを基にした防災訓練を実施し、マニュアルの検証を行うよう、計画しました。(学校教育課) ◆中学校においては、スクエアドストレイト交通安全教室を実施し、自転車交通安全の意識を高めました。(学校教育課) ◆今年度は、一部の学校でスクエアドストレイトを行い、緊迫感をもった交通安全教室を実施しました。(小中学校) ◆学校警察連絡会を3回、小中生徒指導主任会議を4回、生徒指導担当教員会議を11回行いました。その中で、小中学校及び関係機関との連携を図り、情報交換を行いました。(指導課) ◆幼稚園・保育所・こども園において、危機管理マニュアルの見直しを図りました。(こども保育課) ◆幼稚園・保育所・こども園において、交通安全協会、警察、道路交通課と連携し、交通安全指導計画を立案し、交通安全指導を実施いたしました。(こども保育課) ◆こども部において、防犯・防災訓練の計画を立案、検討しました。(こども保育課)		
評価指標	◆小学校・中学校での安全計画作成割合 ◆小学校・中学校での交通安全教室実施率	平成27年度数値	◆[安全計画]小学校:100%、中学校:100% ◆[交通安全教室]小学校:100%、中学校:86%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆定期的な交通指導により、子どもが交通ルールを意識するようになりました。(こども保育課) ◆スクエアドストレイト交通安全教室により、自転車交通安全の意識が高まりました。(学校教育課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆計画的な交通安全指導により、自分の身を自分で守るという意識が向上しました。(こども保育課) ◆学校防災マニュアルを基にした防災訓練を実施し、マニュアルの検証を行うことができました。(学校教育課) ◆スクエアドストレイト交通安全教室により、自転車交通安全の意識が高まりました。(学校教育課) ◆各会議の中で中学校区ごとに情報交換をし、現状と今後の取り組みについて協議することで共通理解を図ることができました。(指導課)	◆保護者も共に安全への意識をもち、こどもの安全確保に努めます。(こども保育課) ◆防災マニュアルの作成にあたっては、児童生徒の実態・地域の特性を考慮しながら、活用できるマニュアルの作成が必要と考えます。(学校教育課) ◆スクエアドストレイトについては、年度ごとに学校を指定し、全中学校を回る予定になっており、全中学校が行うのに3年かかっていることが課題と考えます。(学校教育課) ◆各学校においての更なる実態に合わせた交通安全指導、学区ごとの情報共有が必要であると思われます。(指導課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆「危機管理マニュアル」の見直しや訓練計画の作成に努めます。(こども保育課) ◆交通安全指導を充実させます。また、交通安全協会等と連携を図り、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。(こども保育課) ◆各学校の実態に即した、学校防災マニュアルの作成をし、活用していきます。(学校教育課) ◆全中学校が体験済みになるようにしていきます。(学校教育課) ◆学校警察連絡会、小中生徒指導主任会議及び生徒指導担当者会議等を通して市内の実態把握・状況の共有化を図りながら関係機関と連携し、交通安全指導を通して交通事故等の未然防止に努めます。(指導課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	平成27年度事業費決算額	29,160円
事業の概要	◆乳幼児を連れて、安心して外出できる環境を整えるため、授乳やおむつ交換ができる場を整備します。		
平成27年度事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供してくれる事業者を少しずつ増やしていくことで、子育て中の家族が安心して外出することのできる環境の更なる整備を図ります。 ◆地域で子育てがしやすい環境づくりのため、イベントや災害時に使用できるおむつ替えや授乳時に使用できるテントを整備します。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」について、県と連携しながら周知を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆イベントや災害時に安心しておむつ替えや授乳を行うためのテント等の整備を行いました。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」について、チーパスカードの有効期間が更新されたことから、その周知等に努めました。		
評価指標	◆協力店舗数	平成27年度数値	◆13店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子育て応援ステーションの看板が気付き、おむつ替えに利用できて助かりました。 ◆チーパスカードが使える店が増えてよかったです。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆おむつ替えや授乳を行うためのテント等を整備することで、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」についてチーパスカードが更新になっていることから、その周知等に努め、子育て家庭の支援のほか、子育て支援の機運の醸成につながりました。	◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。 ◆イベント等に使用できるおむつ替え及び授乳用テント等の貸出の周知を引き続き図る必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆整備したおむつ替えや授乳を行うためのテント等の貸出の周知を図り、貸出を促していきます。 ◆千葉県が実施している「子育て応援！チーパス事業」について、平成28年度4月1日より全国展開(一部の都道府県を除く。)を行うこととなったため「子育て支援パスポート事業全国共通展開参加自治体」の周知を図ります。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	平成27年度事業費決算額	6,518,664円
事業の概要	◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。		
平成27年度事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆職員による日常パトロールを実施し、危険箇所を見つけ次第、修繕等を実施しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	平成27年度数値	◆修繕 44件 更新 2件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆遊具の安全点検を実施した結果、老朽化等による遊具の危険箇所を見つけ次第修繕することによって、遊具による事故が発生せず、目標に沿った公園を提供することができました。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	平成27年度事業費決算額	9,787,400円
事業の概要	◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら掃除、軽微な遊具点検等の維持管理を推進します。		
平成27年度事業目標	◆地域に密着した公園を目指していくために、少子高齢化が進む中、地域住民の更なる協力による清掃等の維持管理を推進します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆地元町会による公園清掃・点検の実施、花いっぱい花壇づくり事業に町会・小学生が参加し、地元住民の協力による公園の維持管理を行いました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	平成27年度数値	◆42.4%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆地域住民に公園を管理してもらうことで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な維持管理が可能となります。	◆受託者の高齢化に伴う、参加者の脱退が課題です。		
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）			B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進する。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	平成27年度事業費決算額	2,813,227円
事業の概要	◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習及び小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。		
平成27年度事業目標	◆普通救命講習受講者数4,000人以上を実施することを目標にするとともに、子どもの命を守るよう、小児・乳児に対する心肺蘇生法の実施を積極的に取り組みます。また、小学校から大学、社会人と生涯教育として一貫した普通救命講習を実施します。 ◆救命処置法を忘れないように普通救命講習受講者に対し再講習を促し、新たに再講習用のコースを新設します。 ◆より普通救命講習を受講しやすくするため、講習3時間の内1時間分を自宅で受講できるe-ラーニングを新設します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆小児・乳児に対する普通救命Ⅲを23回289人に実施し、成人に対する普通救命講習ⅠⅡ、上級を95回1,643人に実施しました。 ◆e-ラーニング講習においては12回56人、再講習は6回106人に対して実施しました。 ◆市内全ての小学校高学年を対象に、救命講習を実施しました。 ◆市内の中学校(8校)、高校(3校)、大学(1校)の生徒学生に、普通救命講習を実施しました。		
評価指標	◆乳幼児の救急講習受講者数	平成27年度数値	◆562人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆講習を受けている人がどんどん増え、互いに助け合えたら心強いと思う。 ◆いざというときに「1つでもいい」という言葉で何かに役にたてたらと前向きになった。 ◆以前よりいつかは学んでおかなければという意識は持っていたので、とても貴重な時間だった。 ◆何回か受けているが、繰り返し学ぶことで身に付いていくことを実感した。 ◆AEDがいままでよりも身近に感じる事ができた。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆平成27年度の普通救命講習は、4,761人が受講し目標を達成しました。 ・普通救命講習Ⅲ(23回、289人受講) ・小児・乳幼児に対する短時間の救急講習(22回開催、273人受講) ・小学校高学年を対象にした救命入門コース(16校、1,429人受講) ・中学校(8校、1,614人受講) ・高校(3校、1,003人受講) ・大学(1校、50人受講)	◆継続的に目標を達成するためには、応急手当普及員の養成及び講習で使用する資器材を計画的に整備する必要があります。 ◆講習の指導については、統一した指導法や指導内容とすることが必要であります。 ◆生涯学習として馴染ませるために毎年最低一回、市内全学校に講習会を実施する必要があります。(27年度は大学1校が未実施) ◆e-ラーニングについては、広報活動を含め受講者の増員を図りたい。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆普通救命受講者数4,000人以上を実施することを目標にするとともに、子どもの命を守るよう、小児・乳児に対する心肺蘇生法の実施を積極的に取り組みます。また、小学校から大学、社会人と生涯教育として一貫した普通救命講習を実施します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	総合政策課・都市計画課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	平成27年度事業費決算額	62,198,086円
事業の概要	◆身近な交通手段となる公共交通については、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。		
平成27年度事業目標	◆習志野市地域公共交通計画に基づき、東習志野・実籾地域バスの本格運行化の可能性について検証するとともに、地域の移動手段の確保に努めます。(総合政策課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆実証運行を継続している東習志野・実籾地域バスを八千代市まで延伸し、公共交通空白不便地区を解消するとともに、外出利便性が向上しました。平成27年10月28日に開催された第9回習志野市地域公共交通会議において、実証運行の実績に基づき本格運行の是非について審議した結果、「平日のみの運行として運行経費の削減を図ること、運行ルート及び便数は現状から変更しないことを条件として本格運行に移行することが望ましい」との合意が得られたことをふまえ、平成28年1月から平日のみのプレ運行の実施及び同年4月からの本格運行への移行を決定しました。(総合政策課) ◆コミュニティバス(ハッピーバス)は、公共交通の空白地域の解消や市民の移動の利便性向上を目的に、バス事業者が事業主体となり運行しており、習志野市は運行収支の状況に応じて運行経費の一部を補助しています。(都市計画課)		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆地域バス利用者からは、外出利便性の向上について高評をいただく一方、プレ運行及び本格運行において平日のみの運行としたことから、土日・祝日の運行を望む声が寄せられております。また、運行ルートの延伸等についても、意見が寄せられております。(総合政策課) ◆ハッピーバス利用者からは、運行ルート及び運行時間の変更について要望が寄せられています。(都市計画課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上及び地域の移動手段の確保を図ることができました。また、平成28年度からの本格運行への移行を達成することができました。(総合政策課) ◆公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上及び地域の移動手段の確保を図ることができました。(都市計画課)	◆本格運行移行後は事業主体が公共交通事業者となり、市は事業者に対して補助金を支出することになりますが、補助金の低減につながる利用者増のための周知等に努める必要があります。(総合政策課) ◆現状では運行経費の3分の1を限度にバス事業者へ補助金を支出していますが、将来的な補助金の低減が課題です。(都市計画課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆バス事業者とともに運賃収入等の増加に取組み、将来的な補助金の低減に努めます。(都市計画課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	31 地域防災計画の見直しと各種防災対策の拡充及び強化	平成27年度事業費決算額	343,398円
事業の概要	◆災害から子どもたちの命と身を守るため、「地域防災計画」及び「行動計画」の見直しを行い、防災訓練や防災教育の実施、幼稚園や保育所・こども園・小学校・中学校等の安全性の向上、応急保育や応急教育の実施、避難体制や防災拠点・施設等の整備、災害時要援護者支援等、各種防災対策の拡充及び強化を図り、災害に強い、安全で安心なまちづくりを推進します。		
平成27年度事業目標	◆計画をもとに地域への防災教育や訓練を推進します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆防災授業の支援(袖ヶ浦西小学校)を実施しました。 ◆起震車による地震体験の授業(谷津南小学校、大久保第二保育所)を実施しました。 ◆避難訓練支援(袖ヶ浦西小学校)を実施しました。 ◆幼児を持つ親向けの防災講話(菊田公民館)を実施しました。 ◆備蓄に関する講話(谷津南小学校)等、各種講話を実施しました。 		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆必要とする情報を得ることができた。・防災について普段から家族で話そうと思った。 ◆防災について考えるいい機会ができてよかった。 ◆いざというとき準備していないと子供がいると困ることが多いことを実感した。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆小学生に対する防災授業、消防講話等の支援や幼児を持つ親向けの防災講話等合わせて計17回を行った結果、防災対策の啓発につながりました。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆昨年度と同様に小学校に対する防災授業等の支援や幼児を持つ親向けの防災講話等の防災対策の拡充、強化を引き続き行います。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	32 自主防災組織の拡充及び強化	平成27年度事業費決算額	9,395,965円
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
平成27年度事業目標	◆6組織以上の新規設立を目標とします。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆新規設立の自主防災組織(10組織)に対し、活動を支援するため、防災資機材を交付しました。 ◆自主防災組織のリーダーを育成するため、習志野市自主防災組織リーダー研修会を開催しました。(2回) ◆申請のあった自主防災組織(184団体)に対し活動助成金を交付しました。		
評価指標	◆自主防災組織数	平成27年度数値	211組織

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子供を持つ親として自主防災組織の数が増えると安心であるとの意見がありました。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆集合住宅等を中心に自主防災組織の趣旨説明や結成の働きかけを行った結果、平成27年度に10組織が新たに結成され、組織率の向上につながりました。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆今後も継続して、集合住宅等を中心に自主防災組織の重要性の周知や結成の働きかけを行います。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	33 子ども110番の家の推進	平成27年度事業費決算額	290,166円
事業の概要	◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。		
平成27年度事業目標	◆地域や関係諸機関と連携を図り、継続的に点検調査活動に取り組み、「子ども110番の家」の機能の充実を図ります。また、ナラシド♪という親しみやすく、わかりやすい市のキャラクターができたことから、ナラシド♪を加えたデザインにし、更新に合わせて取り替えていきます。 ◆子どもの安全を地域ぐるみで守るため、「子ども110番の家」を拡充し、児童・生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力としていきます。 ◆各小・中学校及び関係団体への「子ども110番の家」の設置協力依頼を積極的に行います。また、校長会議などの場で学校を通して「子ども110番の家」の意味と利用の仕方について知らせていきます。 ◆地域の研修会に積極的に参加し、より多くの方に地域の子どもは地域で守るという意識をもっていただくような啓発活動を行います。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆市のキャラクターであるナラシド♪を加えた新しいデザインの看板に、順次、取り替えました。 ◆子どもの安全を地域ぐるみで守るため「子ども110番の家」の拡充に取り組み、21軒の新規協力者を得ました。 ◆地域や関係団体の会議に参加し、「子ども110番の家」の設置協力依頼を行いました。		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入軒数	平成27年度数値	◆1,017軒

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆駆け込みはなかったが、看板だけでも抑止効果はあると思う。 ◆数多くあることが安全につながる。 ◆児童から挨拶を受けることもありうれしく思う。 ◆一回も駆け込みがないので、必要性があるのか。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆市内で緊急回避7件、怪我17件、その他92件の利用がありました。	◆学校(園)を通して、児童・生徒に「子ども110番の家」が学区のどこにあるのか、どのように利用したらよいのかなどについて一層の周知を図り、円滑な活用を図るよう働きかけを行います。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆学校をととして「子ども110番の家」の場所や逃げ込み方について児童・生徒への一層の周知を図ります。 ◆「子ども110番の家」加入者に利用状況を周知します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター・学校教育課・指導課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	34 学校・警察連絡制度の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。		
平成27年度事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに時宜を得た犯罪被害予防のため、学校警察連絡協議会を年3回行い、学校と習志野警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ったり研修を行ったりします。 ◆有事に備え、常日頃から警察等関係機関との連携を密にしていこうことにより、学校・警察連絡制度の一層の充実を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆通学路安全対策協議会において習志野警察と合同で安全点検を行いました。 ◆市内小中高等学校長、教育長、教育委員会各部42名の出席をもって第1回目を開催し、児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害予防のため、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図りました。(青少年センター) ◆学校・警察連絡制度の一層の充実のため、常日頃から警察等関係機関との連携を密にしてきました。(青少年センター)		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆これまでも学校・警察間で不審者等の情報を共有してきたので今後も継続したい。(青少年センター) ◆児童虐待については、児童・生徒の様子をいち早くつかめる学校からの情報に期待している。(青少年センター) ◆通学路の安全性について考える良い機会となった。今後も改善できるところは要望していきたいです。(学校教育課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆学校・教育委員会・警察間で、一定の情報が共有でき、連携した活動を行うことができました。(青少年センター) ◆警察、道路課、学校、保護者が合同で点検することにより、危険箇所を共通で理解することができました。(学校教育課)	◆児童虐待が全国的に増加しているため、学校からの情報を今後も注視しなければならぬ。(青少年センター) ◆法規、道路状況などにより、学校や保護者の要望に応えられない箇所もあり、どう改善していくかが課題として残りました。(学校教育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに時宜を得た犯罪被害予防のため、学校警察連絡協議会を年3回行い、学校と習志野警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ったり研修を行ったりします。(青少年センター) ◆有事に備え、常日頃から警察等関係機関との連携を密にしていこうことにより、学校・警察連絡制度の一層の充実を図ります。(青少年センター) ◆児童虐待について各学校・園に一層の注意喚起を促し、虐待の早期発見に努めます。(青少年センター) ◆警察、道路課の意見を聞きながら、改善要望に少しでも応えられるよう、取り組んでいきます。(学校教育課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	35 ケータイ緊急情報サービスの拡大	平成27年度事業費決算額	406,080円
事業の概要	◆防災情報のほか、火災等の消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報等を、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
平成27年度事業目標	◆ホームページや広報誌、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆ホームページや広報誌、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図りました。		
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数	平成27年度数値	◆11,274人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】			
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】		
◆災害情報等を緊急情報サービスならしので配信した結果、防災意識の啓発につながりました。	◆特にありません。		
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)			A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆ホームページや広報誌、各種事業で事業内容をPRし、登録者数の増加を図ります。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

1 子どもが自分の未来を見つめて、たくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	36 安全で安心なまちづくり基本計画等に基づく施策の実施	平成27年度事業費決算額	1,337,651円
事業の概要	◆「基本計画」及び「実施計画」に基づき、防犯啓発活動、庁内関係機関及び地域等との連携・ネットワークの整備、防犯パトロールの強化、子どもたちの通学時等における安全確保、地域防犯活動への支援等の施策に積極的に取り組みます。		
平成27年度事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等充実させること。また防犯対策強化を図り犯罪抑止に努めます。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策について協議し、まちづくり出前講座等を活用し、市民の防犯意識の高揚を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆警察、市民等との連携による、防犯パトロールや街頭啓発活動等を実施し、犯罪抑止に努めました。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策を協議し、まちづくり出前講座等の活用により、市民の防犯意識の高揚を図りました。 ◆防犯講演会等を実施する、安全で安心なまちづくり市民大会を開催し、市民の防犯意識の高揚及び地域防犯リーダーの育成を図りました。 ◆防犯パトロールカーを活用した、庁内通常、合同防犯パトロール、管理職による特別防犯パトロールを実施し、犯罪抑止に努めました。 ◆自主防犯活動団体へ腕章、ベスト、のぼり旗、帽子などの防犯物品貸与を行うほか、パトロールへの同行支援などを行いました。		
評価指標	◆犯罪発生件数	平成27年度数値	◆1,826件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆評価指標でもある、犯罪件数が年々減少傾向にあります。 ◆警察、職員だけでなく、地域住民が自主的にパトロール等を実施するなど、市民の防犯意識が高まっています。	◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を行い、さらなる犯罪抑止、防犯意識の高揚を促す必要があります。 ◆市民による自主的な防犯活動について、実施する地域が限定的になっていることから、市域全体の意識向上が必要です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより防犯対策強化を図り、犯罪抑止に努めます。 ◆警察との連携を密にし、増加傾向にある犯罪についての防犯対策を協議し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進	平成27年度事業費決算額	568,037円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」、「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」、「食生活なんでも相談」等を通じて、望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
平成27年度事業目標	◆バランスのよい食事の理解と実践に結びつけるために、「食事バランスガイド」に加え、「主食・主菜・副菜を揃える」こと等より具体的な媒体、手法を検討、活用していきます。 ◆参加者へのアンケートを実施し、対象者のニーズや満足度を調査し事業の充実を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆各保健事業において、「主食・主菜・副菜を揃える」ことについて媒体を活用し、理解が図れるよう、情報発信を行いました。 ◆離乳食教室参加者へのアンケートを実施しました。対象者のニーズを調査し、教室内容や媒体の見直しを行いました。 (離乳食教室参加者数 584人) (6月食育月間におけるリーフレットの配布 1000部)		
評価指標	◆離乳食教室参加者数	平成27年度数値	◆584人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「ママ・パパになるための学級」では、「食生活を振り返るきっかけになった」、「バランスよく食べているつもりであったが、とり過ぎているもの、不足しているものがあることに気がついた」などの感想が聞かれます。食事を見直す機会になっているようです。 ◆「離乳食教室」では、「実際に試食があり、形態の確認ができた」という意見があり、試食が好評です。生きた教材になっています。教室終了後のアンケートより、他に聞きたい内容・知りたい内容があったと回答した参加者が半数を超えることから、満足度は高いが、期待に添える内容が他にあることがわかりました。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆「ママ・パパになるための学級」では、妊娠中の食事が児のライフステージの最も初期段階を形づくるものだということの再確認・再認識する機会になっていることがわかりました。 ◆評価指標の離乳食教室の参加者数について、申込み状況多数の場合、臨時で回数を増やし開催しました(定例開催は定員を20組、臨時開催は午後10組で設定)参加者へのアンケートでは、2回食・3回食へ移行するタイミングや1食の献立例、目安量など先を見通した情報が求められていることがわかりました。	◆「ママ・パパになるための学級」では、「もっと早い時期に知りたかった」などの意見もきかれています。健康や食生活に関する情報はスマートフォンやインターネットを活用している実態もあるようです。情報へ左右される背景も視野に入れ、発信する内容や方法には留意する必要があります。標準的な困りごと(相談内容)とフォロー例を提示することで、不安感の軽減につながるのではないかと考えます。保護者と子どもの食をめぐる現状を伝えていくことが必要です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き、各保健事業において、バランスのよい食事について(主食・主菜・副菜をそろえて食べる)媒体を活用し、情報発信を行います。 ◆健康なまち習志野計画(習志野市食育推進計画)に基づき、各ライフステージに合わせた知識の普及・啓発を図ります。 ◆「ママ・パパになるための学級」では、350gの野菜に関する写真の提示やパンフレットの配布を行い、野菜摂取推進について取り組みます。 ◆「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」等を通じて、乳幼児期(子ども)におけるうす味の重要性、成人期(保護者)のうす味の定着化、習慣化について伝えていきます。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 男女共同参画センター
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発	平成27年度事業費決算額	190,265円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ママ・パパになるための学級」で、夫婦の役割を考えるきっかけとなる内容をプログラムに盛り込み、啓発します。 ◆妊婦、出産、育児のための情報を盛り込んだパンフレットの配布等、父親も育児を担えるような支援を行います。 ◆子育てに関するセミナーを平日以外に開催することにより、子育てにおける父親の参加促進を図ります。 		
平成27年度事業目標	◆夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識が持てるようママ・パパになるための学級の充実に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催しました。(子育て支援課) ◆男性女性がともに主体的に育児に参画できるような講座・セミナーの企画を行い、下半期の事業実施にむけて準備を行いました。(男女共同参画センター) ◆妊娠届出時やママ・パパになるための学級において啓発を行っています。(健康支援課) ○ ママ・パパになるための学級実績 妊婦427人、夫333人 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫受講率 ◆男性の家庭参画を促す講座等の実施回数 	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊婦受講率 53.2%、夫受講率 41.5% ◆1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ママパパになるための学級に参加したパパから「出産・育児はママとパパ2人で一緒にする、ということを中心にしたい」「ママのサポートを積極的に実施する」「子供とのコミュニケーションだけではなくパパとママのコミュニケーションも大事」「産後は妻の精神的な不安が大きくなる、とのことだったので自分が妻の支えになれば」と等の感想を頂きました。(健康支援課) ◆受講者から、以下のような意見、感想をいただいた。(男女共同参画センター) ・父親、母親の考え方の違いについて知ることができ、良い経験となった。(30代男性)・夫婦の在り方について考える、良い機会となった。(30代男性)・とても楽しく男女の考え方や感覚の違いを知ることができました。(30代女性)・楽しかったし、知らないこと、ハッとしたことがあった。夫側の考えが知れてよかった。(30代女性)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ママパパになるための学級において、育児の具体的なイメージづくり、父親の役割を考える講座を実施した結果、受講後アンケートの「パパとして実践したいこと、心がけたいことがありましたか?」の設問に、「あった」「どちらかといえばあった」との回答が96%得られました。(健康支援課) ◆受講者へ男女がともに主体的に育児に参画するきっかけとなる機会を提供できました。(男女共同参画センター) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与しました。(子育て支援課は、参加者の子どもの保育担当)(子育て支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き夫婦で育児をしていく意識の啓発をしていく必要があります。(健康支援課) ◆申込み多数のため、受講できない希望者が多数いた。男性の家庭参画への意識が高まっていることが伺える。より多くの定員の受け入れが可能な会場の選定など、検討する必要があります。(男女共同参画センター)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識が持てるよう「ママパパになるための学級」の充実に努めます。(健康支援課) ◆こどもセンターと協議しながら、より多くの男性の家庭参画を促すための企画を検討します。(男女共同参画センター) ◆こどもセンター(鷺沼)において、男女共同参画センターとの共催により「子育て応援セミナー」を開催し、男女で育児に参加する機運の醸成に寄与します。(子育て支援課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実	平成27年度事業費決算額	6,847,988円
事業の概要	◆母子健康手帳の交付から始まる、妊娠・出産・育児を通じた一貫性のある健診・相談・教育の実施体制を充実し、思春期保健を含めた親と子の健康づくりを進めます。		
平成27年度事業目標	◆引き続き、母子健康手帳交付時、転入時より妊娠・出産・育児を通じた一貫性のある健康診査・健康相談・健康教育・家庭訪問等の体制が充実するように努めます。 ◆「こんには赤ちゃん事業」として、すこやか子育てガイドや市民課での配布用紙に詳細を記載したり、市民課でのテレビモニターにも掲載して、全戸訪問による把握を推進していきます。個別の相談も継続して行います。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆母子健康手帳交付時、転入時より妊娠・出産・育児を通じ、健康診査・健康相談・健康教育・家庭訪問等の体制が充実するように努めています。「こんには赤ちゃん事業」にて、母子の不安軽減に努めています。		
評価指標	◆こんには赤ちゃん事業家庭訪問実施率	平成27年度数値	◆98.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆新生児訪問では「体重が増えているか心配だったので来てもらって安心した」や4カ月児健康相談では「離乳食の始め方がわかり、安心した」「健康相談で心配だったことがきけてよかった」等の感想を得ています。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆こんには赤ちゃん事業は、実施率98.2%、4カ月児健康相談では、133回1,417名(来所率97.0%)、10カ月児健康相談では、111回1,374名(来所率92.5%)、1歳6か月児健康診査では24回1,420名(来所率96.6%)、3歳児健康診査では24回1,422名(来所率94.5%)の来所があり、安心して子育てできるための支援につながりました。	◆引き続き未把握のケースの確認を行っていきます。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆「不妊・家族計画等に関する相談事業」として、専門知識を有するものが電話相談を実施します。母子健康手帳交付時、転入時より妊娠・出産・育児を通じた一貫性のある健康診査・健康相談・健康教育・家庭訪問等の体制が充実するように努めます。「こんには赤ちゃん事業」として、すこやか子育てガイドや市民課での配布用紙に詳細を記載することや市民課でのテレビモニターへの掲載を行い、全戸訪問による把握を推進していくとともに、個別の相談も継続して行います。また、新生児訪問対象ではない世帯へ「産後サポート電話相談」を実施し、母子の不安軽減に努めます。「産後ケア事業」では、退院直後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後安心して子育てができる支援を行います。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 あじさい療育支援センター ひまわり発達相談センター・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	40 心身の健康についてハイリスク者の把握と支援の充実	平成27年度事業費決算額	165,219,340円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 疾病や発育・発達等の課題を早期に把握し、適正な医療や療育の体制につなげていきます。 ◆ 家庭の養育力に着目した母子保健活動を展開する中から、子どもの心身の健全な発育・発達を阻害する因子に対して、早期対応を図ります。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭の養育力の向上と安心して子育てができることを目指して、妊娠期からの各事業を一貫して実施し、個別支援が必要な方を早期に把握し、支援を充実させます。 ◆ 未熟児養育医療の給付事業を通して面接、相談により円滑な地域での支援につなげていきます。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 母子健康手帳交付時、転入時や未熟児養育医療の申請などをきっかけとし、個別支援が必要な人の把握及び早期支援の開始に努めています。また、支援を要する妊婦、乳幼児について、早期に事業へつなげました。(健康支援課) ◆ 肥大型心筋症の診断のある児童に対しての、緊急対応についてAEDの設置場所を検討し、児童に対する救命救急講習を全員が再受講しました。(あじさい療育支援センター) ◆ 健康支援課の地区担当保健師と密な連携を図り、支援が必要な子どもと保護者に双方で関わりました。(ひまわり発達相談センター) ◆ 3歳児健康診査でのことばの相談を当センターの言語聴覚士が担当しました。(ひまわり発達相談センター) ◆ 健康支援課、子育て支援課と定例会議を行いました。(ひまわり発達相談センター) 		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「子どもの成長に関して不安があったが、相談して安心した。」「子どもの成長が確認できてよかった。」(健康支援課) ◆ 繰り返し受講することで、緊急対応が必要な状態になった時、職員が慌てず対応ができるようになる。(あじさい療育支援センター) ◆ 職員が研修を受けていることを伝えることによって、保護者にも安心感を与えられた。(あじさい療育支援センター)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 個別の支援が必要な方には、妊娠期から継続した支援を行うことで、家庭の養育力を高める支援、安心して子育てができる支援につながりました。(健康支援課) ◆ 心肺停止時の緊急対応に備えることで、利用者及びその保護者が安心して療育が受けられる体制を作ることができました。(あじさい療育支援センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康相談・健康診査等の未受診者に早期にアプローチし、必要な者に対して支援につなげる活動を充実させる必要があります。(健康支援課) ◆ 年1回の研修では受講できない職員も出てくる可能性があります。(あじさい療育支援センター)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 家庭の養育力の向上と安心して子育てができることを目指して、妊娠期からの各事業を一貫して実施し、個別支援が必要な方を早期に把握し、支援を充実させます。(健康支援課) ◆ 送迎バスの運転手やPT・OTなども含めた職員研修を引き続き毎年年度初めには実施します。(あじさい療育支援センター)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	41 母子健康手帳の交付	平成27年度事業費決算額	633,959円
事業の概要	◆妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、個々の状況に沿った相談・指導を行い、妊娠初期からの継続した支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆引き続き妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供していきます。 ◆個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援していきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供しています。 実績 妊娠届出者数 1546人（看護職による面接100%）		
評価指標	◆妊娠届出者のうち看護職による面接の割合	平成27年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆母子健康手帳交付時に「心配だったことが聞けて安心した」「今後相談できる担当者を紹介してもらい安心した」という感想が得られています。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆すべての妊娠届出者に個別面接し、母子健康手帳を交付し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供することができました。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談などで対応しました。また、他課との連携が必要な妊婦には担当者を紹介して連携をしながら支援ができました。	◆母子健康手帳交付時の情報提供では、妊婦健康診査の受診に関するものも含んでいるため、妊娠確認後、速やかに妊娠の届出を済ませていただけるよう、さらに周知徹底が必要です。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供していきます。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援していきます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	42 継続して支援が必要な妊婦への支援の充実	平成27年度事業費決算額	54,000円
事業の概要	◆妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、個々の状況に沿った相談・指導を行い、妊娠初期からの継続した支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆引き続き、積極的に継続支援の必要な妊婦に、妊娠中より支援していきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が地区活動を通して継続して支援しています。 平成27年度 要支援妊婦者数 309人		
評価指標	◆支援が必要な妊婦への訪問等での対応数(延べ)	平成27年度数値	◆157回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「妊娠中から保健師さんが相談にのってくれて心強かった。」「妊娠中から担当の人の顔が見られることで産後も安心して相談できた。」との感想を得ています。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆妊娠中から地区担当保健師が支援を開始し、訪問指導・所内相談・電話相談等で支援を行いました。現在、就労している妊婦は約6割おり、なかなか連絡がつかない方もいるが、妊娠期から対象者を把握をしていたことで、出生後早期から精神的・身体的に不安定な母親への支援をスムーズに行うことが出来ました。	◆複雑な家族背景や精神的疾患を持った妊婦も増加しているため、妊娠期からの支援がより重要になると考えます。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き、積極的に継続支援の必要な妊婦に、妊娠中より支援していきます。
------------	--------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	43 ママ・パパになるための学級の充実	平成27年度事業費決算額	125,934円
事業の概要	◆安心して妊娠・出産・育児に臨めるように、知識・技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
平成27年度事業目標	◆引き続き安心して妊娠・出産・育児ができるように、妊娠中から知識・技術を提供し、身近な地域での仲間づくりができるようママ・パパになるための学級の充実に取り組みます。 ◆妊婦同士の交流・産後の同窓会を兼ねた交流を通して、妊娠期から子育て期の仲間づくりの場となるよう努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆安心して妊娠・出産・育児、身近な地域での仲間づくりができるよう取り組んでいます。 妊娠中3回(3回×12か月=計36回)実施 実績 妊婦427人 受講率53.2%、パートナー333人 受講率41.5%		
評価指標	◆妊婦・夫受講率	平成27年度数値	◆妊婦 53.2% ◆夫・パートナー 41.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「具体的なイメージをすることで産後のシュミレーションの勉強になった」「あかちゃんに合わせて生活する実感が湧いた」「パパ達から協力的な意見が多く嬉しかった」「自分1人じゃない、と少し安心感が持てた」「同時期に出産予定の方とお話しできて楽しかった」「先輩ママの意見はすごく参考になった」という意見が寄せられています。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆先輩ママとの交流会の実施および土曜日開催コースの実施などを工夫し、育児の具体的なイメージづくり、父親の育児参加等の普及・啓発を行いました。土曜日開催コースは毎回30組の定員を超える申し込みがあり、安全に配慮したレイアウトの工夫や受講月の変更等によりできるだけ多くの方に受講していただけるよう努めました。受講者アンケートからも全体的に「参加して良かった」という肯定的な意見が多く、妊娠中から育児についてイメージし、仲間作りができる内容となっています。	◆土曜日開催のコースは定員を超える申し込みが続いており、引き続き、安全かつ効果的に教室運営ができる室内レイアウトの工夫・講義内容の検討を行ってまいります。また、勤労妊婦が増え、3回1コースの受講が困難で、1回だけの受講を希望する方もいます。知識・技術の情報提供に加えて仲間作りが進むようコースでの受講を勧奨してまいります。あわせて、1回のみ受講であっても、できるだけ情報提供と仲間づくりができるよう、講義内容の検討を続けてまいります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き安心して妊娠・出産・育児ができるように、妊娠中から知識・技術を提供し、身近な地域での仲間作りができるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に取り組みます。 ◆妊婦同士の交流・産後の同窓会を兼ねた交流を通して、妊娠期から子育て期の仲間作りの場となるよう努めます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	44 乳児家庭全戸訪問及び乳幼児に対する健康相談の充実	平成27年度事業費決算額	6,847,988円
事業の概要	<p>◆助産師による産婦・新生児訪問、地区住民でもある制度ボランティアの母子保健推進員による全出生児の家庭訪問、全員を対象とした乳幼児の健康相談等を通して、子育てに関する不安感の軽減を図り、情報提供を行います。また、健康な生活を目指した食事・睡眠・遊び・むし歯予防等生活習慣について、保健師・栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況に応じた相談にも応じます。</p> <p>◆乳幼児の発育・発達に関する心配については、専門医師による発達相談や、心理職による相談の機会を設け、親の不安を丁寧に受け止めながら、早期に適切な指導や療育につなげることによって、子どもにとっての最大限の成長・発達を促す支援をしていきます。</p>		
平成27年度事業目標	◆習志野市母子保健“切れ目ない支援”マニュアルに基づき、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して、各事業を推進します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆乳児家庭全戸訪問及び乳幼児に対する健康相談等を通し、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減に努めています。		
評価指標	◆こんには赤ちゃん事業実施率	平成27年度数値	◆98.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆妊娠期からの相談場所があることに対し、「地区担当の保健師が決まっています、心強い」との意見が聞かれました。こんには赤ちゃん事業では、「いろいろ話を聞いてもらえてうれしかった。」との声が聞かれています。医師や心理相談員による健康相談（発達相談・心理相談）の利用者からは「具体的な子どもへの対応方法を聞くことができ、とても参考になった。」などの意見がきかれました。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>◆こんには赤ちゃん事業は、実施率98.2%、4カ月児健康相談は133回1,417人、10カ月児健康相談は111回1,374人の来所がありました。</p> <p>4か月児・10か月児健康相談事業における相談内容は、発育・発達に関するものが1,542件、生活習慣に関するものが1,953件、育児者の状況に関する630件でした。（いずれも延べ件数）</p> <p>◆妊娠期から続く切れ目ない支援により、個々のニーズに応じた育児における不安や心配ごとの解消につながりました。</p>	◆切れ目ない支援を念頭に、今後も引き続き対象者のニーズをとらえたこんには赤ちゃん事業・健康相談事業を推進していく必要があります。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆習志野市母子保健“切れ目ない支援”に基づき、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して、各事業を推進します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	45 健康教育の推進	平成27年度事業費決算額	26,620円
事業の概要	◆生涯の健康の基盤をつくる大切な時期の、子どもの生活と健康をテーマとして、食事・排泄・睡眠・遊び等とその生活リズムの重要性を伝え、いのちと性の教育の第一歩として、乳幼児期の保護者への教育にも力を入れていきます。 ◆男女ともにかかわる妊娠・出産から子育てについての意識啓発や、体験学習の機会を拡充し、男女共同参画の視点で母性・父性の役割について学ぶ機会を設けます。 ◆乳児の相談や公民館・幼稚園における健康教育等の機会に、保護者に対して「いのちと性」の正しい理解を目的とした学習を、一貫した流れの中で行えるよう取り組んでいきます。		
平成27年度事業目標	◆関係機関と連携し、市民への周知につとめ、さらなる健康教育の機会の確保をめざします。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆関係機関と連携し、市民への周知に努めています。		
評価指標	◆むし歯のない3歳児の割合 ◆起床時間7時前の1歳6か月児の割合	平成27年度数値	◆むし歯のない3歳児：87.5% ◆起床時間7時前の1歳6か月児の割合：79.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆妊婦からは、「あかちゃんに合わせて生活する実感が湧いた」「パパ達から協力的な意見が多く嬉しかった」「自分1人じゃない、と少し安心感が持てた」等の感想が聞かれた。乳幼児の保護者からは、「健康教育がきっかけで、子どもの食への興味が広がった。」「日常の会話の中で健康についての話題を親子で話したい。」「日々、子どものできないことに目がいきがちだが、もっと子どもをほめてあげたいと思った。」などの感想が聞かれています。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆講座・学級等では、36回延べ760人の妊婦とそのパートナー、104回延べ5959人の乳幼児とその保護者に対して、4か月児健康相談では133回1417人、10か月児健康相談では111回1374人、離乳食教室34回584人の乳児の保護者へ教育を行い、多くの対象者へ教育を行いました。	◆今後は、まちづくり出前講座等、市民からの講義依頼を増やし、より多くの子育て中の方に支援をするために、保健活動事業の中で、PRを行い教育の機会を確保していく必要があります。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆関係機関と連携し、市民への周知につとめ、さらなる健康教育の機会の確保をめざします。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	46 健康診査の充実	平成27年度事業費決算額	152,615,937円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全で安心な妊娠・出産と、子どもの発育・発達を確認し、健やかな成長を促すため、医療機関で行う一般健康診査の費用、妊婦歯科健康診査の費用を助成します。 ◆幼児期においては集団健康診査を行い、保護者とともに子どもの心身の発育・発達を確認し、ことばや行動等、保護者の心配ごとに対して、医師、歯科医師、心理職、言語聴覚士、保健師、栄養士、歯科衛生士等が対応します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊娠期・乳児期においては、安全で安心な妊娠出産と健やかな子どもの発育・発達を促すために医療機関で行う健康診査の費用を助成するとともに受診を勧奨していきます。 ◆幼児期においては、引き続き集団健康診査を実施し、保護者とともに子どもの成長発達の確認を行います。また、育児支援にも力を入れ、保護者の育児不安の軽減に努めます。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊婦一般健康診査(個別健診)は14回助成しました。 ◆妊婦歯科健康診査は妊娠中に1回実施しました。 ◆乳児一般健康診査(個別健診)は3～6か月児、9～11か月児の2回助成しました。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査(集団健診)は、年24回ずつ、1歳6か月児1420人、3歳児1422人に実施しました。子どもの発達を確認できるように個別面接を行い、子どもの成長発達の確認や子育ての情報を提供し、保護者が子どもの健康や健やかな成長に関心が持てるように支援、保護者の育児不安、ストレスへの支援も実施しました。また、3歳児健康診査では、希望者には保護者の歯科健診も併せて実施しました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊婦歯科健康診査受診率 ◆1歳6か月児健康診査受診率 ◆3歳児健康診査受診率 	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆21.3% ◆96.6% ◆94.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆1歳6か月児・3歳児健診では「健診を受けて子どもが順調に成長していることが確認できよかった。」「子どもへの対応方法や食事や歯磨きについてなど、子育ての相談ができて安心した。」などの感想があります。 ◆ママ・パパになるための学級等で妊娠中の歯科健診の必要性を伝えると、「歯科健診を受けようと思う。」という感想があります。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆1歳6か月児・3歳児健康診査では、保護者とともに子どもの成長発達の確認を行い、児の成長段階にあわせた指導や状況に応じて個別相談を行うことで、保護者の不安の軽減につながっています。 ◆健診未受診者に対し継続的な受診勧奨をし、受診率が向上しています。健診未受診者については他課とも連携し、全数把握に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、啓発する必要があります。 ◆日時・会場の指定される集団健診は両親ともに就労している場合来所が難しく、未受診者に対し、家庭訪問・所内相談等での個別対応を行う必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成28年度より、これまで集団健診で実施していた医科診察を、医療機関で実施する個別健康診査とし、就労等で平日の集団健診が受診できない場合も医師による健診が受けられる体制としました。これにより更なる受診率向上を目指します。 ◆妊婦歯科健康診査は受診率23%を目指します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	47 予防接種	平成27年度事業費決算額	325,908,879円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。		
平成27年度事業目標	◆今後も新たな定期予防接種化される予防接種も出てくることから、対象者には平等に情報が提供できるよう、個別通知でのお知らせができるよう周知していきます。 ◆新たな予防接種が導入されることにより、接種間隔等のスケジュール立てが複雑になり、そのことによる事故を防ぐため、自分でもスケジュール管理ができるモバイルサービスを新規に導入することにより、事故が減るよう積極的な活用を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆対象者に、個別通知でお知らせを実施しました。 ◆予防接種のスケジュール管理ができるモバイルサービスを導入しました。 ◆水痘の定期外予防接種を実施しました。		
評価指標	◆接種率	平成27年度数値	◆MR1期96.0%、MR2期92.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆日本脳炎2期の手続きの仕方がわからないというご意見をいただきました。 ◆里帰り出産の時、償還払いの制度がないので、委託契約をしていただける病院を探さなくてはならず、不便。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆MR(麻しん・風しん混合ワクチン)については、大規模マンション等により、転入者が急増していることで、真の予防接種率の把握ができていないものと考えています。	◆毎年のように新しい予防接種が開始になるが、対象者や接種間隔などから利複雑になっているので、予防接種ナビを導入したが利用者数の目標に達していないため、今後も利用者増加に向けて周知について努めていきます。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆接種間隔等のスケジュール立てが複雑になり、そのことによる事故を防ぐため、自分でもスケジュール管理ができるモバイルサービスの利用者を増やすことにより、事故が減るよう積極的に活用を促します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	48 小児救急医療体制の整備、充実	平成27年度事業費決算額	114,918,734円
事業の概要	<p>◆小児が休日夜間の急病時に、確実に受け入れられる診療体制の充実を図ります。</p> <p>◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会等の関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図っていきます。</p>		
平成27年度事業目標	<p>◆引き続き、日頃から、かかりつけ医を持つこと、また、一次救急・二次救急・三次救急といった医療体制や日中の早めの受診・夜間に急病になった場合の「子ども急病電話相談」の利用の促進について、市ホームページ、救急医療ガイド等により周知し、限りある医療資源を有効に活用することで、救急医療体制の充実を図ります。</p>		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<p>◆夜間に子どもが急に具合が悪くなった時、対応できるように千葉県医師会が作成した「チェックリストによる子ども急病ガイドブック」を配布しました。</p> <p>◆千葉県が実施している「こども急病電話相談」の広報用シールを配布しました。</p> <p>◆市ホームページについて、市内各医療機関の名称に地図のリンクを貼る等、わかりやすいページ作りに取り組みました。</p> <p>◆救急医療ガイドについて、表現を統一する等、より見やすく改善しました。</p>		
評価指標	<p>◆急病診療所における小児患者数</p> <p>◆二次救急医療機関における夜間受診者数</p>	平成27年度数値	<p>◆1,589人</p> <p>◆6,916人</p>

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<p>◆小児二次救急が、市内において24時間体制でないことに対して、市内に整備すべきであるとの意見が、数件ありました。</p> <p>◆県で実施している「こども急病電話相談」(#8000)の実施時間が午後7時～午後10時であり、短いとの意見がありました。(平成28年4月より午後7時～翌朝6時に延長されました。)</p> <p>◆市ホームページがわかりにくいとの意見がありました。(その都度、改善修正を図っています)</p>
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>◆市ホームページ及び救急医療ガイド、子育てガイドブックについて一次救急・二次救急三次救急といった医療体制や日中の早めの受診について周知する以外に、千葉県医師会・千葉県が作成している「チェックリストによる子ども急病ガイドブック」及び「こども急病電話相談」シールを配布し、2か月～3か月の子どもをもつ家庭に周知したことにより、保護者の不安緩和につながりました。</p>	<p>◆子育て中の保護者が適切な受診行動をとることができ、限りある医療資源を有効に活用できるよう、一次救急、二次救急、三次救急といった小児救急体制の整備状況、かかりつけ医の診療時間内に早めに受診することの大切さ、「こども急病電話相談」の利用促進について、引き続き周知をしていく必要があります。</p> <p>◆小児救急医療体制の整備については、千葉県を通じて、近隣市との連携・協議の場を模索する等、検討が必要です。</p>
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<p>◆引き続き、日頃から、かかりつけ医を持つこと、一次救急・二次救急・三次救急といった医療体制、日中の早めの受診、夜間に急病になった場合の「子ども急病電話相談」の利用の促進について、市ホームページ、救急医療ガイド等により周知し、限りある医療資源を有効に活用することで、救急医療体制の充実を図ります。</p>
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・学校教育課・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	49 中学校区地域保健連絡会の推進	平成27年度事業費決算額	7,576円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園、保育所・こども園・小学校・中学校・高校・公民館等の関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に応じた健康づくりに取り組む体制づくりを進めていきます。		
平成27年度事業目標	◆子どもの発育・発達に応じた健康づくりに各関係機関が連携して取り組むために、定期的な地域保健連絡会を実施し、内容を充実させていきます。(健康支援課) ◆幼稚園・保育園・こども園・小中高等学校・公民館等の関係者の連携を強化しながら、学校保健業務の充実が図られるよう取り組んでいきます。(学校教育課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆市内4地区の中学校区連絡会に参加し、各中学校区の健康課題について情報交換と課題の共有を行いました。(学校教育課) ◆市内7つの中学校区ごとに定期的な中学校区地域保健連絡会を実施しました。実務にかかわる保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校・高校・公民館等の関係機関、健康福祉センター等の外部関係機関とともに各地域の問題点を共有しながら、子どもの健康づくりに取り組みました。 ◆思春期に向けた一貫した啓発活動をさらに推進していくため、「思春期保健講演会」を実施しました。(健康支援課)		
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数	平成27年度数値	◆16回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「思春期保健講演会の内容を保護者にも伝えていきたい」「参考になった」などといった意見が聞かれた。(健康支援課) ◆連絡会に参加することで、地域の健康課題の共有と、各施設での取組状況等を共有することができました。(学校教育課) ◆思春期保健講演会に参加し、ネット社会における課題について、理解を深めました。(学校教育課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆定期的に地域保健連絡会を実施することで、関係機関とスムーズな連携ができ、健康づくりに取り組む体制を継続することができています。また、学区ごとの連絡会の1回を連絡会全体研修とし、「思春期保健講演会」を開催しました。以上のことが、日常の個々のケースへの対応や支援にも生かされています。(健康支援課) ◆各中学校区の連絡会は、地域の実態に応じ健康課題を話し合い、関係機関の実態や取り組み等を共有することで連携が円滑になっています。(学校教育課)	◆各地域の実情に合わせた課題の解決に向けて、各中学校区での取り組みはさまざまです。市全体として思春期保健対策の充実を図るため、さらに取り組みを進めていく必要があります。(健康支援課) ◆27年度より開始した思春期保健講演会は、思春期の課題をテーマとした内容で、参加者の理解を深めることができました。しかし、各中学校区連絡会は、乳幼児から高校生に対応する各機関で構成するため、年代によっては現場に還元することが難しいことがテーマでした。(学校教育課) ◆現在、各中学校区地域保健連絡会で協議している健康課題等と関連させ、講演後に現場で活用できるテーマを選定する必要があります。(学校教育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆子どもの発育・発達に応じた健康づくりに各関係機関が連携して取り組むために、定期的な地域保健連絡会を実施し、内容を充実させていきます。(健康支援課) ◆継続的な連絡会の開催と思春期保健講演会が連動して、より効果的な啓発活動となるよう思春期保健講演会の開催テーマ・実施方法について関係機関と検討します。(学校教育課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	50 未熟児養育医療費の給付及び低体重児出生届の受理による保健指導の充実	平成27年度事業費決算額	7,046,819円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に対して、医療の給付を行うとともに、届出により早期に母子保健活動の中で支援していきます。		
平成27年度事業目標	◆出生体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に対して、医療の給付を行うとともに、届出により早期に母子保健活動の中で支援していきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆養育医療給付実績 27人(給付実人数)、実施しました。 ◆低体重児(2500g以下)の届出を受付次第、地区担当保健師による母子保健サービス支援を開始しました。		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆高額な医療費の給付により、経済的な負担が軽減されました。 ◆医療機関に入院中から給付手続き等で母子保健担当者と相談しやすい関係ができ、安心できたという感想が寄せられています。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低出生体重児および養育医療給付対象者には、届出を受付次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導および適切な母子保健サービスの提供を行いました。	◆引き続き、養育医療費の給付事務をとおして、早期からの病状把握および適切な母子保健サービスの提供による支援を行ってまいります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆低出生体重児の届出および養育医療給付事業について、妊娠届出時に周知をし、できるだけ早期に支援を開始できるよう努めてまいります。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	51 家庭児童相談の充実	平成27年度事業費決算額	97,704円
事業の概要	◆子育て支援相談室において、子育てに関するあらゆる相談に対し、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。		
平成27年度事業目標	◆職員のさらなる知識技術の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応できる体制づくりを目指します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<p>1. 子育て支援相談の実施</p> <p>◆0歳～18歳未満の子どもを持つ保護者及び児童等からの子どもに関するあらゆる相談に対し、電話、面接、訪問により、問題解決に向けた助言や情報提供を行いました。</p> <p>◆児童虐待の通報・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、問題解決に向けた取り組みを行いました。</p> <p>2. ならしのこどもを守る地域ネットワーク(要保護児童対策地域協議会)の運営</p> <p>◆児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の事務局として、代表者会議(年2回)、実務者会議(年6回)、個別支援会議(48回)や研修会の開催など、虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。</p> <p>3. 養育支援家庭訪問事業の実施</p> <p>◆養育困難な妊娠中から1歳未満の子のいる家庭に対し、家庭訪問などにより育児についての技術的支援を行いました。(処理件数:3件 延べ22回)</p> <p>◆臨床心理士による勉強会を実施し(年5回)、相談技術の向上に努めました。</p> <p>4. ほめて伸ばす子育てトレーニング講座の開催</p> <p>◆子育て支援・児童虐待予防の観点から、具体的なしつけの方法を親に効果的に教えるトレーニングプログラムである「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」のトレーナー養成及び講座を開催しました。</p>		
評価指標	◆相談対応件数	平成27年度数値	◆8,308件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り、個々の家庭に応じた支援を行いました。</p> <p>◆各事案の支援を検討するうえで臨床心理士による勉強会を開催し(年5回)、職員の相談技術の向上を行いました。</p> <p>◆こどもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。</p> <p>◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座を開催し、児童虐待の未然防止に努めました。</p>	◆支援を必要とする家庭への対応は、個々に合わせて、きめ細やかに行っているが、常にその対応について検証を行っていく必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	◆職員のさらなる知識技術の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応できる体制づくりを目指します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	52 子育て情報の提供	平成27年度事業費決算額	1,228,500円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期に合わせた必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市のホームページ・ツイッター、広報等で周知を図ります。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を引き続き運営し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に内容を見直していきます。モバイルサービス「すこやかナラシド予防接種ナビ」を活用し、必要な情報が伝わるよう、その周知に努めます。(健康支援課) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実と努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課) ◆子育て情報に特化したサイト「きらっ子ナビ」を株式会社アスコエパートナーズとの官民連携により無償で作成し、ならしの子育てハンドブックや講演会などで周知を図りました。(子育て支援課) ◆千葉県が作成した女性をターゲットにしたアプリ「ちばウーマンダイアリー」の実証実験に参加し、情報を提供しました。(子育て支援課) ◆モバイルサービス「すこやかナラシド予防接種ナビ」を活用し、随時、感染症情報についての情報提供を行いました。(健康支援課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ナビアクセス数 ◆こにんちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆2,475件 ◆98.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆すこやか子育てガイドでは、「市のサービスの流れが記載してありイメージがつきやすかった」、また子育て情報マップでは、産後のママから「遊び場や医療機関が載っていて分かりやすい」などの感想を得ています。(健康支援課) ◆ホームページなどで見て知りたい情報を探せますが、冊子になっているハンドブックがあるとうれしいです。(子育て支援課) ◆「きらっ子ナビ」は、スマートフォンから検索でき、子育てに関する情報がまとまっているので探しやすいです。(子育て支援課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆「すこやか習志野こファイル」、「すこやか子育てガイド」、「子育て情報マップ」により妊娠中から子育て期の対象者に合わせた必要な情報を提供できました。また、様々な事業の中でも情報提供する媒体としてくり返し活用しました。(健康支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課) ◆子育てに特化したサイトである「きらっ子ナビ」を公開し、スマートフォンを活用する子育て世代に対し、わかりやすい、情報を得やすい環境づくりに寄与することができました。(子育て支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆必要に応じて、新しい情報をタイムリーに反映させていきます。(健康支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」の作成にあたり広告収入などの財源確保など、作成手法の検討が必要です。(子育て支援課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に内容を見直していきます。(健康支援課) ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ・ツイッター、広報等で周知を図ります。(子育て支援課) ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を引き続き運営し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	男女共同参画センター・産業振興課 子育て支援課・こども政策課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	53 子育てに関する制度の活用推進	平成27年度事業費決算額	142,823円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等について、パンフレットの配布等により情報提供を行い、仕事と家事・育児等の家庭生活や地域活動との調和のための環境づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度についてパンフレット等で啓発するとともに、求人情報サイト「アクティブならしの」にも掲載し、情報提供を行います。 ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを、商工会議所と連携して啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆男女が共に仕事や家庭生活を両立できるよう子育て支援の充実に向けて、関係機関と連携し、引き続き周知してまいります。(男女共同参画センター) ◆商工会議所等と連携して、子育て支援に関する諸制度の市内事業所への周知を行います。(産業振興課・こども政策課) ◆子育てに関する様々な制度についての情報を窓口を設置し、市民の方々への情報提供を行います。(子育て支援課) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お父さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。(子育て支援課) ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実を努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。(子育て支援課) ◆子育て情報に特化したサイト「きらっ子ナビ」を株式会社アスコエパートナーズとの官民連携により無償で作成し、公開しました。(子育て支援課) ◆6月に女性の再チャレンジ(再就職等の社会進出)を支援する目的で、平成23年度以降休止していた再チャレンジ支援講座(連続3回)を商工振興課及び習志野商工会議所と共催し実施しました。(男女共同参画センター) 		
評価指標	◆「子育て支援先端企業」認証企業数 ◆男性の家庭参画を促す講座等の実施回数	平成27年度数値	◆2事業者 ◆2回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆受講者から、以下のような意見、感想をいただきました。(男女共同参画センター) ・こういった講座をもっと人に広めたい。知っている人を増やしたい。・同じように子育て中のママたちが活躍されている話をきいて、とても良かったです。・講師の皆さんが子育てをしながらバランスよく仕事をしていることに大変共感を覚えました。自分のビジョンを持ち、できることから(あるいは好きなことから)一歩を踏み出してみようかなと背中を押してもらった貴重な時間となりました。 ◆勤労者向けセミナーでは次のような感想があった。(産業振興課) ・ワークライフバランスを考えるきっかけになった。今後必ず問題になることなのでもっと取り上げてほしい。今回の話を会社の人に伝えたい。 ・言葉が先走り内容が良くわからない人が多いので女性だけの問題ではないことを知らせたい。など ・マタハラに気を付けようと思う。具体例などわかりやすいセミナーだった。改めて現状を把握できた。など ◆ホームページなどで見て知りたかった情報を探せますが、冊子になっているハンドブックがあるとうれしいです。(子育て支援課) ◆「きらっ子ナビ」は、スマートフォンから検索でき、子育てに関する情報がまとまっているので探しやすいです。(子育て支援課) 		
-------------------	--	--	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。(子育て支援課) ◆子育てに特化したサイトである「きらっ子ナビ」を公開し、スマートフォンを活用する子育て世代に対し、わかりやすい、情報を得やすい環境づくりに寄与することができました。(子育て支援課) ◆働く意義を考えるとともに、自己分析を通じて自分の強みや価値観を見つめ直し、今後の生き方や働き方を考える機会を提供することができました。(男女共同参画センター) ◆勤労者向けセミナー参加者人数(産業振興課) (ワークライフバランス) 18名 (マタニティハラスメント) 15名 上記の参加があったことから仕事や家庭生活の両立に関する意識啓発や妊娠・出産、育児等を理由とする不利益取扱いに関する意識啓発につながりました。 ◆女性の再チャレンジ支援講座の共催(産業振興課) ◆男女共同参画センター及び習志野商工会議所と女性の再チャレンジ支援講座を共催。又、それぞれが単独で行っていた関連性のある事業を連動させることで、再就職や創業・起業、本人のスキルアップなど、再チャレンジにあたっての様々な選択肢を提供することができ、女性の再チャレンジへの一助となりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしの子育てハンドブック」の作成にあたり広告収入などの財源確保など、作成手法の検討が必要です。(子育て支援課) ◆起業、創業を考えている人と雇用されて働くことを考えている人はニーズが異なります。その後必要とされる講座はそれぞれ違うため、受講した人の希望を把握して、その人に最適な情報提供が必要です。(男女共同参画センター) ◆セミナー参加者数が少ないため周知方法を見直す必要があります。(産業振興課) ◆今後、更に再チャレンジする女性を増やしていくためにも、関係する機関との連携や事業を連動させて支援していく必要があります。(産業振興課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する様々な制度についての情報を窓口を設置し、市民の方々への情報提供を行います。(子育て支援課) ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を更新し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。(子育て支援課) ◆受講者の就業への意欲を持続させるため、他の課が主催する関連講座との連携や、市内の求人情報の提供など、情報発信の強化を図ります。(男女共同参画センター) ◆引き続き、商工会議所等と連携して、子育て支援に関する諸制度の市内事業所への周知を行います。(産業振興課) ◆女性の再チャレンジという視点で既存の事業を見て、関係する機関との連携や事業を更に連動させていき、再チャレンジにあたっての様々な選択肢を提供するなど、再チャレンジする女性を支援していきます。(産業振興課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	54 子育て支援コンシェルジュの充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームに「子育て支援コンシェルジュ」を配置し、より地域で安心して子育てができるよう、相談の充実に努めます。		
平成27年度事業目標	◆4月からすべてのこどもセンター・きらっ子ルームにおいて、子育てコンシェルジュによる相談や情報提供を実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆4月からすべてのこどもセンター・きらっ子ルームにおいて、子育て支援コンシェルジュによる相談や情報提供を開始しました。 相談件数：105件(実人数86人) 相談内容： 「保育所・幼稚園・こども園の入所・入園に関すること」33件・「子どもの身体面について」7件・ 「子どもの精神面について」13件・「子どもの栄養について」4件・「育児一般について」18件・ 「子どもに係る制度・サービスについて」4件・「家庭の問題について」6件・「その他」20件		
評価指標	◆相談件数	平成27年度数値	◆105件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆実施施設を全てのこどもセンター(4か所)・きらっ子ルーム(2か所)に拡大し、養成講座を受けた職員が対応することで、身近な場所で子どもや子育てに関する相談を受け、子育て家庭の支援に寄与することができました。	◆国や県の情報をはじめとする子育て支援に関する新たな情報を遅滞なく正確に子育て支援コンシェルジュに伝えるとともに、フォローアップ研修の実施など、コンシェルジュの資質向上を目指した研修等の実施を検討します。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆市内の全てのこどもセンター・きらっ子ルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	55 ファミリー・サポート・センターの充実	平成27年度事業費決算額	8,638,716円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児・家事支援、ショートステイ、地域子育て支援拠点で一時預かりを行う「ファミ・サポる～む」を実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員等の確保に努めるとともに、学習会や談話室の充実に努めます。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆現在2か所で開催している一時預かり事業(ファミ・サポる～む)をすべてのこども園こどもセンターにおいても実施し、在宅で子育てを行っている家庭を支援します。 ◆多様化する利用会員のニーズに応え、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員の援助の申し込みに基づき、育児支援、家事支援、ショートステイについて、提供会員派遣のためのコーディネートを実施しました。 ◆平成26年9月より、ファミリー・サポート・センター事業の一時預かり事業として、「ファミ・サポる～む」を習志野市こどもセンター、こども園に併設しているこどもセンター、きらっ子ルームおおくぼの計5か所で開催し、併せて市ホームページ等で周知しました。 ◆入会説明会を毎週水曜日(42回)、土日(5回)、地域ごと(6回)、個別訪問(随時)により実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会(4回)、研修会(3回)、交流会(1回)、談話室(3回)を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだより(年4回)を発行し、会員に対して送付しました。 ◆広報習志野に掲載(2回)し、事業の周知を図りました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆会員数 ◆活動件数 	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児2,596人・家事1,716人 ◆ショートステイ536人・一時預かり640人 ◆育児3,276件・家事194件 ◆ショートステイ17件・一時預かり61件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ファミサポる～むを利用しています。子どもの成長を提供会員さんと共有できることが嬉しいです。 ◆談話室や交流会は、いろいろな方の話を聞き情報交換の場となっているので今後も参加したいです。 ◆子どものしつけに関する勉強会等研修会の機会を増やしてほしいです。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆保育所の一時預かり事業が利用が困難な中で、ファミリー・サポート・センター機能を活用した一時預かり事業を拡大することで、在宅で乳幼児を育てる保護者の支援に努めることができました。 ◆市独自の事業であるショートステイを実施し、身内の援助の難しい家庭に支援を行いました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄与しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員のニーズの需要の増加や多様化、また、奏の杜地区の人口増加に伴う利用者の増加により、さらに提供会員の確保に努める必要があります。 ◆相互援助が円滑に進められるよう、制度の仕組み等について会員へきめ細やかな説明を行うとともに、研修会等による会員の意識の向上に努める必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ルームやつにおいて一時預かり事業(ファミ・サポる～む)を実施に向けて準備し、全てのこどもセンター・きらっ子ルームで実施することで、在宅で子育てを行っている家庭を支援します。 ◆多様化する利用会員のニーズに応え、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	56 子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施	平成27年度事業費決算額	32,400円
事業の概要	◆保護者の疾病等の理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。		
平成27年度事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行うことにより児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において一時的に児童を養育することが困難な家庭に対し、市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間養育・保護を行いました。		
評価指標	◆実績数	平成27年度数値	◆2人(4日)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆育児疲れや保護者の疾患などにより虐待が懸念されるケースに対し、一定期間児童を養育、保護することにより、虐待の未然防止に寄与しました。	◆受け入れ施設側の定員がいっぱいで利用希望日に利用できないことがあります。 ◆受け入れ施設への保護者による送迎が困難なケースがあります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、これらの児童を市が委託契約した児童福祉施設において、一定期間、養育・保護を行い、児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	57 幼稚園・こども園における預かり保育の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆幼稚園・こども園で、預かり保育を継続して実施します。		
平成27年度事業目標	◆預かり保育の利用時間を拡大し保護者のニーズに対応するとともに、教育課程に基づく預かり保育の実施内容の充実を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆平成27年4月より、こども園と同様に市立幼稚園における預かり保育時間を1時間拡大し、午後5時までとしました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用園児数	平成27年度数値	◆14施設 ◆32,626人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆2時間利用と3時間利用を選べるので、目的に応じた利用ができるようになりました。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保護者のニーズに合った預かり保育の実施ができました。	◆預かり保育の時間延長に伴い、幼児の心身に配慮した保育内容を検討する必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆預かり保育の利用時間を保護者のニーズに対応するとともに、教育課程に基づく預かり保育の実施内容の充実を図ります。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	58 病児・病後児保育の充実	平成27年度事業費決算額	22,849,820円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合等で育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
平成27年度事業目標	◆保育所等に新規で入所する児童の保護者に対して、チラシやリーフレットの配布等を行い、事業の周知を図ります。 ◆制度が円滑に利用できるよう、引き続き病児・病後児施設との連絡会議を開催し、情報共有に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆保育所等に新規で入所する児童の保護者に対して、チラシやリーフレットの配布を行い、事業の周知を図りました。 ◆病児・病後児施設連絡会議を開催し、病児・病後児施設との情報共有、意見交換を行いました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	平成27年度数値	◆2か所 ◆エンジェル保育室 318人 キッズケアルームなでしこ 892人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆現在の2か所は山側にあるため、海側で病児・病後児保育施設を開設してほしいです。 ◆子どもの急な発熱により仕事を休めないときに預かってもらえてありがたかったです。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援することで、子育てと仕事の両立支援を図りました。 ◆病児・病後児施設との連絡会議の開催により、行政との情報の共有だけでなく、実施機関同士の情報の共有、理解を深めることができました。	◆利用者が制度を円滑に利用できるよう、今後も施設との連携、情報共有に努める必要があります。 ◆児童福祉法及び国の病児・病後児保育実施要綱で対象児童が「乳児・幼児又は小学校に就学している児童」と改正されていることから、習志野市における対象児童の範囲拡大の検討が必要です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布を行い事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆対象児童の拡大について、施設との協議を進める準備を行います。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	59 公民館の託児付き成人講座の実施	平成27年度事業費決算額	88,000円
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
平成27年度事業目標	◆引き続き、子育て中の母親が参加しやすいように、託児付きの成人講座を実施していきます。 ◆他の公民館でも実施できるよう検討していきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆実花公民館と新習志野公民館において実施しました。		
評価指標	◆講座数 ◆実施回数	平成27年度数値	◆2講座(実花公民館1講座、新習志野公民館1講座) ◆11回(実花公民館4回、新習志野公民館7回)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子育てからのひとときの解放と仲間づくりができた。
-------------------	---------------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆育児を共有する、仲間づくりや親のリフレッシュに役立つことができました。	◆予算と保育者の確保が必要であり回数を増やすことが難しい。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施していきます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	60 児童手当の支給	平成27年度事業費決算額	2,586,500,000円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母等であり、かつ、父母等及び児童が日本国内に住所を有する場合に支給します。		
平成27年度事業目標	◆継続的に広報、ホームページに掲載し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆現況届の提出の周知、未提出者への催促の方法について検討し、未提出による差止めの防止に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆児童手当に係る申請・届出の受付及び審査をし、児童を養育している父母等に手当の支払いを行いました。 ◆広報、ホームページへの掲載、リーフレットの配布等により制度の周知、申請方法の案内に努め、未申請の防止を図りました。 ◆現況届の周知を行い、未提出者に対しては個別に現況届提出の催促を行い、未提出による差止めの防止に努めました。		
評価指標	◆支給児童数	平成27年度数値	◆21,927人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆制度の周知や申請方法の案内により未申請の防止を図り、また、現況届の提出催促を行い、未提出による差止めの防止に努めたことにより、適正な児童手当の支給を行うことができ、子育て家庭における経済的負担の軽減が図られました。	◆現況届の提出に係る周知や催促を複数回行うことで提出がありましたが、家庭の事情によって手続きを行うことが難しい場合もあるため、個別のケースにおける事情を考慮し、適切な案内を行っていく必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆継続的に広報、ホームページに掲載し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆現況届の提出の周知、未提出者への催促の方法について検討し、未提出による差止めの防止に努めます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	61 子どもの医療費等の助成	平成27年度事業費決算額	
			481,378,748円
事業の概要	◆0歳から中学校3年生までの子どもの医療費の一部または全部を助成します。		
平成27年度事業目標	◆引き続き本事業を継続するとともに、広報やホームページ等で定期的に本事業を周知させることで、子ども医療費助成受給券の交付率の向上や、受給券の誤使用の防止に努めます。 ◆平成27年8月診療分から、通院の助成対象年齢を小学校6年生から中学校3年生へ拡大することに伴う、制度の円滑な移行に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆平成27年8月診療分から、通院の助成対象年齢を小学校6年生から中学校3年生へ拡大しました。 ◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査をし、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報や市ホームページに掲載し、また窓口等で案内チラシを配布しました。 ◆通院助成対象年齢拡大に係る周知をテレビモニター掲載、ポスター掲示、チラシ配布、個別に案内を行いました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	平成27年度数値	◆98.33%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆平成27年8月からの制度改正に伴い、通院の助成対象年齢が小学6年生から中学3年生まで拡大したことで、より一層子育て家庭の経済的負担の軽減につながりました。 ◆制度改正を周知するため、広報・ホームページへの掲載、医療機関等におけるポスター掲示等を行ったことで、子どもの医療費等受給券の交付率が前年度(95.29%)に比べて上昇し、制度の周知及び子どもの保健向上が図られました。	◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費における受給券の誤使用が、前年度に引き続いて今度においても発生しています。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	◆広報やホームページ等で定期的に制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上や受給券の誤使用の防止に努めることで、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課・こども政策課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	62 実費徴収に係る補足給付を行う事業	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用等の助成を検討します。		
平成27年度事業目標	◆当該事業に係る国からの補助要綱の確定を待ちつつ、事業の検討を行います。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆9月に国からの補助金交付要綱が示され、他市の状況を確認しました。(こども政策課)		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆他市の状況調査と本市で行う場合の事業費の概算を算出しましたが、事業化にはあたりませんでした。(こども政策課)	◆事業化に向け、具体的な助成内容等を検討し、要綱を制定する必要があります。(こども政策課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
C	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆平成29年度の事業化に向け、具体的な助成内容等を検討し、要綱を制定します。(こども政策課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	63 児童扶養手当の支給	平成27年度事業費決算額	352,022,730円
事業の概要	◆「児童扶養手当法」に基づき、父母の離婚等により父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後の最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳の誕生日の前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭等の父母等に手当を支給します。		
平成27年度事業目標	◆新規申請時及び現況届の提出時に、就労していない場合や収入が少ない場合については、生計維持の方法の確認を行い、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度の案内を行います。また、継続的な関わりが必要である場合は、ひとり親家庭自立支援員と協力して、継続的な就労支援を行います。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、手当の支給に併せて就労指導を行います。 ◆ひとり親家庭の児童への学習支援について、近隣自治体の情報を集め、実施に向け検討します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆児童扶養手当認定請求書の受理及び処理、現況届の受理及び処理、資格喪失届の受理及び処理、転入・転出届の受理及び処理、5年等経過による一部支給停止適用除外事由届の受理及び処理、手当の支払い、返還金債権の管理等を行いました。 ◆新規申請時や現況届の提出時に就労をしていない場合や収入が少ない場合について、生計維持の方法の確認を行いながら、マザーズハローワーク等の関係機関の紹介やひとり親家庭自立支援教育訓練給付金、ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等の支援制度を案内しました。また、関係機関の紹介や支援制度の案内をスムーズに行えるよう、情報収集に努め、密な連携を図りました。 ◆5年等経過による一部支給停止適用除外事由届の提出時に就労していない受給者については、ひとり親家庭自立支援員と協力して就労指導を行い、マザーズハローワーク等の関係機関につなぎ、求職活動を行ったことを確認しました。 ◆ひとり親家庭の児童への学習支援について、現況届の提出に併せてアンケート調査を実施しました。		
評価指標	◆一部支給停止者数	平成27年度数値	◆1人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆新規申請時や現況届の提出時に就労をしていない場合や収入が少ない場合については、生計維持の方法の確認を行い、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度の案内を行いました。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者は1名であったため、3名以内に抑えるという目標を達成することができました。 ◆マザーズハローワーク等へつないだ世帯について、関係機関と連携し、その後の状況把握に努めました。	◆ひとり親家庭の学習支援事業について、近隣自治体の情報収集や児童扶養手当対象世帯にアンケートを行い、実施に向けて検討中です。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	◆ひとり親家庭への適切な支援を行うため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の認定及び支給を行います。また、ひとり親家庭自立支援相談員と協力して、継続的な就労支援を行うことで自立支援につなげます。 ◆新規申請時や現況届の提出時に就労をしていない場合や収入が少ない場合については、生計維持の方法の確認を行い、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度の案内を行い、きめ細かな支援に努めます。 ◆就業又は求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	64 ひとり親家庭等医療費等の助成	平成27年度事業費決算額	13,162,334円
事業の概要	◆「習志野市ひとり親家庭等の医療費等の助成に関する条例」に基づき、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで(心身に基準以上の障害がある場合は、20歳の誕生日の前日まで)の児童を養育するひとり親家庭の方等が、医療保険により受診した場合の医療費の一部を助成します。		
平成27年度事業目標	◆引き続き、広報・ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、児童扶養手当等の申請時に制度の説明、児童扶養手当現況届提出の通知を発送する際に、ひとり親家庭等医療費等助成制度の案内を同封する他に、窓口においても児童扶養手当現況届の提出時や各種届出等の機会を活用し、積極的に制度について案内を行うことで、さらなる制度の周知を図り、助成申請件数や助成数の向上を図ります。また、今後も認定申請・助成申請等の機会を利用し、困っていることがあれば相談につなげていきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆支給資格認定申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行いました。 ◆ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で案内チラシを配布しました ◆児童扶養手当現況届の提出時に、さらなる周知及び助成申請方法等についての相談業務を実施しました。 		
評価指標	◆助成者数	平成27年度数値	◆718人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭等の父母等及び児童が支払った医療費等の一部を助成し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図りました。 ◆ひとり親家庭等の父母等への制度の周知を図り、また、認定申請・助成申請等の機会を利用し、就労等困っていることを相談につなげるなど、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童扶養手当受給者に比べ、公的年金受給者は利用できる制度の制約があり、ひとり親家庭等を対象とした支援の制度の中でも、ひとり親家庭等医療費等助成制度のみの利用が多いため、今後も認定申請や資格更新、助成申請の機会を利用し、医療費等の助成以外の経済的支援の制度やマザーズハローワーク等の就労支援・相談等につなげる必要があります。 ◆児童扶養手当受給者の中にも、ひとり親家庭等医療費等助成制度を知らない人もいたため、児童扶養手当受給者にも積極的な制度の周知が必要です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、広報・ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、児童扶養手当等の申請時に制度の説明、児童扶養手当現況届提出の通知を発送する際に、ひとり親家庭等医療費等助成制度の案内を同封する他に、窓口においても児童扶養手当現況届の提出時や各種届出等の機会を活用し、積極的に制度について案内を行うことで、さらなる制度の周知を図り、ひとり親の経済的負担の軽減に寄与します。 ◆今後も認定申請・助成申請等の機会を利用し、困っていることがあれば相談につなげ、自立支援を促していきます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	65 母子父子寡婦福祉資金の貸付の相談	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金等の福祉資金貸付の相談を行います。		
平成27年度事業目標	◆千葉県で行っている母子父子寡婦福祉資金を母子家庭等の経済的自立等と結びつく貸付となるように相談を受け付けし、申請を受理する際には引き続き就労支援や返済計画の確認を行い、貸付開始後も千葉県と連携したサポートを図ります。また、他制度利用者へ窓口等で案内を行い、周知を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆母子家庭の母、父子家庭の父及び寡婦より、母子父子寡婦福祉資金の貸付の相談を受け付けし、申請を受理しました。 ◆貸付の相談の受付時や申請受理する際に、千葉県と連携を図りながら、母子家庭等の経済的自立等に結びつくよう、家計を見直した返済計画の確認を行いました。 ◆児童扶養手当やひとり親家庭等医療費等助成などの申請時にしおり等により案内し、周知を図りました。 ◆母子父子寡婦福祉資金の貸付が難しい場合には、他の制度を案内するなど、一人ひとりの状況に合わせたサポートを行いました。		
評価指標	◆貸付相談件数 ◆貸付件数	平成27年度数値	◆72件 ◆7件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】 ◆ひとり親家庭の父母に対し、貸付の制度を説明をすることで、ケースごと家庭の状況に合わせた支援を行いました。 ◆相談や申請受理の際に、千葉県と連携を図りながら、経済的自立等に結びつくよう就労支援を行い、返済計画の確認を行うことで、ひとり親の自立支援につながりました。 ◆母子父子寡婦福祉資金の貸し付けが難しい場合には、他の制度を案内するなどし、状況に合わせた支援を行いました。	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】 ◆資金貸付の申請から支給まで2～3か月程度要するため、相談の時期によって資金が必要な時期に間に合わないことがあります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆千葉県で行っている母子父子寡婦福祉資金が経済的自立等と結びつく貸付となるように、相談及び申請を受け付け、千葉県と連携を図りケースごとに必要な支援を行います。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を使い、貸付が必要な時期に間に合うように制度の周知に努めます。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	66 ひとり親家庭自立支援員による相談体制の充実・情報提供	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆母子家庭や父子家庭等のひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育等についての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、ひとり親家庭の生活一般、就業、児童の養育等についての相談に応じ、自立に向けた指導・助言及び支援を行います。関連する支援制度の情報収集や関係機関との連携に努め、継続した支援を行います。 ◆個々のケースの検討を行い、より良い継続支援を目指します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆母子及び父子並びに寡婦福祉法、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び求職活動等の就業についての相談指導、児童の養育等、その他家庭児童福祉の向上を図るための必要な相談指導、その他ひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行いました。 ◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また、就労支援等に関する支援制度、離婚等に関する手続きや支援制度等の情報収集に努めるとともに、マザーズハローワーク等関係機関と連携を図り、ひとり親家庭の自立に向けた相談を行うとともに、相談受付後に係内の情報共有や継続支援のためのケース検討を行いました。		
評価指標	◆相談件数 ◆就労相談件数	平成27年度数値	◆相談件数 861件 ◆就労相談件数 79件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆就労支援等に関する支援制度、離婚等に関する手続きや支援制度等の情報収集に努めるとともに、マザーズハローワーク等関係機関と連携を図るとともに、面談や電話での相談者に対し、就労相談や金銭相談などの相談ごとに自立のための支援を行いました。 ◆相談受付後に係内の情報共有を行い、継続支援について検討をしました。	◆相談内容により、ハローワークや家庭児童相談室などの関係機関との連携が必要となること、また、連携が急を要することがあるため、それに対応していくことが求められます。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続きひとり親家庭の家庭の相談に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう、支援します。 ◆個々のケースの検討を行い、必要に応じ関係機関と連携し、遅滞のない支援を行います。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	67 ひとり親家庭自立支援給付金の支給	平成27年度事業費決算額	1,039,000円
事業の概要	◆ひとり親の経済的な自立を支援するため、就労に必要な知識や技能の習得を支援するもので、教育訓練講座の経費の一部や、高等職業訓練促進給付金等を支給します。		
平成27年度事業目標	◆現況届提出時などに学業と子育ての両立の状況を確認し、資格取得を安心して行うことができるよう支援します。 ◆現在就業していない児童扶養手当受給者に対し、就労支援を行うとともに、資格取得等に関する案内を行います。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆児童扶養手当現況届等を利用し、就労に向けた資格取得についての相談に応じました。また、自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金の制度を案内し、必要に応じてマザーズハローワークやハローワークの紹介、千葉県主催の託児付き職業訓練講座の案内などを行いました。 ◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、2年以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる申請者に対し「訓練促進給付金」を、修了した申請者に対しては「修了支援給付金」を支給しました。また、現況届や請求書、成績証明書などの提出時に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。		
評価指標	◆申請件数	平成27年度数値	◆3件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆資格取得を目指すひとり親家庭の生活の負担軽減及び自立支援が図られました。	◆就業していない児童扶養手当受給者に対し、マザーズハローワーク等への案内と併せて、資格取得についても案内をしていく必要があります。 ◆相談があっても、実際申請につながらない場合もあるため、継続した対応を検討する必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆新規相談者や就労相談者に対して、しおり等を使って説明を行い、制度の理解と周知の強化を図ります。 ◆現況届提出時は支援が必要なケースに対して制度を説明し、資格取得などの自立に向けた就労支援につなげます。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	68 就学援助費の支給	平成27年度事業費決算額	59,840,226円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童及び生徒に対し、就学援助費を支給します。		
平成27年度事業目標	◆認定された方について100パーセント支給します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を確認し、認定された者に学用品費・給食費等の給付を行いました。【実績】支給延人数 準要保護 699人、要保護 106人		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	平成27年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆認定された者に対して、定められた援助内容が100%支給されています。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆就学援助制度の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	69 適応指導教室の推進	平成27年度事業費決算額	239,472円
事業の概要	◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆通級している児童・生徒全員の学校復帰を目指します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆不登校生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行いました。家庭、学校、関係課との細やかな連携、学習指導、宿泊や英語の体験学習など、その子に応じた学校復帰の計画を立て、自立の力を育てながら着実に進めています。		
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	平成27年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆適応指導教室で過ごした時間を大切に新しい進路先でがんばりたいという前向きな感想を話してくれました。また、これから心の拠りどころとして適応指導教室を利用させていただきたいという声も複数聞かれました。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆大変時間がかかったが、学校・家庭・総合教育センターが連携し、子ども達の自立心を育むことができました。また、少人数でしたが、通級の生徒同士の友情が深まり、中学校卒業後もよき友達として交流を続けてくれています。	◆こども園の一角をお借りしているかたちが継続していること。本来は総合教育センター内に教室を設けられたらよいのだが、現状では難しいです。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆通級している児童・生徒全員の学校復帰を目指します。
------------	----------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	70 教育相談活動の充実	平成27年度事業費決算額	7,272,154円
事業の概要	◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実と、いじめ・不登校等の問題行動の解決を図ります。 ◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、グループ相談、訪問相談(学校・家庭)への対応や啓発資料の配布等、教育相談活動の充実を図ります。		
平成27年度事業目標	◆研修会や連絡会を充実させ、引き続き各小・中学校の教育相談体制の充実を図りながら、中学校区内の小学校・中学校との連携を進めるとともに不登校児童の多い学校に児童生徒相談員を配置し、いじめ・不登校の未然防止、解消を目指す教育を推進していきます。(指導課) ◆教育相談研修の内容が、学校教育相談を推進していく上で必要な資質や能力の向上につながるよう精選し、年に3回の受講希望者が増加するように努めます。(総合教育センター)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆学校に配置している教育相談員の連絡会を1回実施し、各学校の状況の情報交換を行いました。教育相談担当の教職員の研修は、教育相談ネットワーク会議、長欠対策主任会議等を実施し、情報交換をすることが出来ました。(指導課) ◆教育相談研修を8月に3回実施しました。希望制ですが、受講者は26年度153名から、27年度171名に増加しました。(総合教育センター)		
評価指標	◆教育相談員配置校数	平成27年度数値	◆10校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆教育相談研修参加者からは、“大変参考になるお話でした。””自らの実践を振り返り、2学期からまた頑張ろうと思いました。”等々の感想をいただき、好評でした。(総合教育センター)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆スクールカウンセラーや教育相談員の配置により、担任以外にも相談できる職員ができました。また、教室に入れない、行きにくい子ども達が相談室を利用できたりと多様な児童生徒たちに寄り添い、居場所づくりとして効果が見られました。(指導課) ◆3回の教育相談研修で、現場の先生方の教育相談の質の向上につながりました。(総合教育センター)	◆中学校7校、小学校3校の現状を考えると小学校への更なる配置が必要です。(指導課) ◆教育相談に関心の高い先生方だけではなく、もっと多くの若年層の先生方にも受講していただけるようにしたいです。(総合教育センター)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆連絡会や研修会を充実させ、引き続き各小中学校の教育相談体制の充実を図り、更なる連携を推進していきます。(指導課) ◆総合教育センターと学校等との情報交換の場を多く作り、連携を密にすることで支援の充実を図ります。(総合教育センター)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	71 障がい児保育の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆集団保育が可能な障がいのある子どもや、介護を必要とする子どもを受け入れ、関係機関と連携し、個々の支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆個別に支援を要する児童への援助方法や保護者への対応に関する職員の資質向上を図るとともに、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを行い、子どもの成長・発達の経過や支援方針を確実に引き継ぐ体制を整備します。 ◆支援を要する児童を含めた学級運営と集団保育に対する支援体制を充実します。 ◆支援を要する子どもに対する支援や関係各所への積極的な取り組みなど、コーディネーターとしてのスキルを高めていくための研修を実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆個別の支援を必要とする子どもの理解と対応について学びを深める研修を実施し、学級担任や特別支援コーディネーターの資質向上に努めました。 ◆支援を要する子どもが他の子ども達とともに生活をする中で互いの力を発揮できるよう学級への支援や指導を行いました。		
評価指標	◆障がい児保育実施施設数	平成27年度数値	◆23

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆集団生活の中で様々な刺激を受けることにより、心身の成長がみられました。	◆個々の障がいの内容を丁寧に把握した保育・教育の実施が望まれます。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆個別に支援を要する児童の理解および援助方法について職員の資質向上を図るとともに、個別指導計画作成・実施・評価・見直しを行い、子どもの成長・発達の経過や支援方針を確実に引き継ぐ体制を整備します。 ◆支援を要する児童を含めた学級運営と個別の指導に対する支援体制を充実します。 ◆支援を要する子どもの保護者への支援体制を整えます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	72 養育支援家庭訪問の実施	平成27年度事業費決算額	100,000円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師等が、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施します。		
平成27年度事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。 ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報交換や、母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の発掘を行います。 ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的に行い、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確認を図ることにより、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。(子育て支援課) ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の妊婦を発掘し、特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れるように努めました。(子育て支援課)		
評価指標	◆育児支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数	平成27年度数値	◆3世帯 ◆22件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆養育困難な家庭に対し、妊娠中から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産、育児に臨める環境づくりに努めました。 ◆臨床心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討するうえでの一助としました。	◆支援を求めない家庭について、行政としてどのようにかかわっていくか、また、支援内容の充実について、今後検討していく必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。 ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報交換や、母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の発掘を行います。 ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課・こども保育課・指導課 学校教育課・青少年センター・青少年課・幼稚園・保育所 こども園・小学校・中学校・男女共同参画センター・ ひまわり発達相談センター・総合教育センター 生活相談課・障がい福祉課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	73 虐待の予防、早期発見と対策、防止	平成27年度事業費決算額	1,825,307円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行います。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVIについて、関係機関と連携し、支援に努めます。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等が情報交換や課題を共有する場として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、さらなる内容の充実と連携強化を目指します。また引き続き母子保健との連携に努め、養育支援家庭訪問事業の実施により、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めます。(子育て支援課) ◆妊娠期からのハイリスク者の把握と継続した個別支援、「こんにちは赤ちゃん事業」の実施、健康相談・健康診査未受診者の把握等を徹底し、必要時間関係機関と連携して虐待の予防、早期発見と対策、防止に努めます。(健康支援課) ◆児童生徒の健康相談や健康診断時等の機会に児童虐待の予防・早期発見に努め関係機関と連携しながら継続的な実施をします。(学校教育課) ◆小学校・中学校の連携を図るため情報交換を行います。(指導課) ◆1学期末、学年末の指導課訪問の内容を見直し、各学校の状況を詳細に把握します。(指導課) ◆引き続き児童虐待に関する研修を実施することにより、虐待の防止に努めます。(青少年課) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校警察連絡会3回、小中生徒指導主任会議4回、長欠対策主任会議3回、中学校生徒指導担当者会議11回行い、情報交換を実施しました。(指導課) ◆1学期末に指導課訪問を行い、各学校で抱えている問題点を把握し、今後の対応について学校と協議することが出来ました。(指導課) ◆相談の中で、虐待につながる事実を把握した時は、関係機関と情報共有し、連携を図りました。(総合教育センター) ◆児童虐待についての研修を実施いたしました。(青少年課) ◆地域における子育て支援の推進のための実務者会議に出席し、児童虐待に関する情報共有に努めました。(青少年センター) ◆ならしのこどもを守る地域ネットワーク代表者会議(2回)、同実務者会議(6回)、個別支援会議(48回)を開催し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き続き母子保健との連携に努め、養育支援家庭訪問事業の実施により、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めました。(子育て支援課) ◆児童への心理的虐待にあたるDVIについて、子育て支援課等、関係機関と連携を密に相談対応しました。また、センターで行っている相談事業である女性の生き方相談において、タイムリーに相談に応じることができるよう相談枠を拡大しました。これにより、相談者が速やかに希望する日に相談できるようになり、不安や心配の軽減につながりました。(男女共同参画センター) ◆幼稚園・保育所・こども園で毎日視診を行い、虐待の予防・早期発見に努めました。(こども保育課) ◆虐待が疑われる場合は、関係機関と連携しながら子どもと保護者の支援を実施しました。(こども保育課) ◆実務者会議、個別支援会議に参加し、複雑な背景を抱えている場合の支援の在り方について関係機関と協議し共通理解を図ることができました。(ひまわり発達相談センター) ◆妊娠期からのハイリスク者へは個別に支援を行い、「こんにちは赤ちゃん事業」での乳児家庭全戸訪問を目指しています。健康相談や健康診査未受診者の把握に努め、必要時間関係機関と連携して、虐待の予防、早期発見に努めています。(健康支援課) ◆虐待防止に関する研修会に参加し理解を深めました。(ひまわり発達相談センター) 		
評価指標	◆相談対応件数 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	平成27年度数値	◆相談対応件数 824件 ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率 98.2%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆母子健康手帳交付時に「心配だったことが聞けて安心した」「今後相談できる担当者を紹介してもらい安心した」。「こんにちは赤ちゃん事業」の訪問での育兒で不安なことも多かったが、相談できてよかった。」等の意見があります。(健康支援課) ◆利用者から、以下のような意見、感想をいただいた。(男女共同参画センター) ◆心が落ち着きました。本当にありがとうございました。(20代女性)・どこに相談したら良いのかわからなかったため、今回この窓口を見つけ、相談することができて良かったです。部屋も個室でゆっくりお話をできました。またよろしく願います。(30代女性)・話を聞いていただき、気持ちが落ち着きました。ありがとうございました。(50代女性) ◆各機関より適切な支援を受けることができた。(こども保育課) ◆実情に即した有意義な研修であった。(放課後児童会職員)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしのこどもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図りました。(子育て支援課) ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。(子育て支援課) ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。(子育て支援課) ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防・防止活動も実施しました。(子育て支援課) ◆児童への心理的虐待にあたるDVIについて、関係機関と連携し、支援に努めました。(子育て支援課) ◆母子健康手帳の交付時の看護職の全員個別面接から、早期に虐待のハイリスク者の把握に努めました。また「こんにちは赤ちゃん事業」では生後4か月までの乳児の家庭を全戸訪問できるよう目指しました。その他、4か月児・10か月児健康相談の未来所者、1歳6か月児・3歳児健康診査の未受診者への積極的な動員と個別支援を実施しました。(健康支援課) ◆年間の相談枠を年48回から60回に増やしたことにより、申込者が希望の日に予約できない状況や、キャンセル待ちが度々発生する状況は改善されました。(男女共同参画センター) ◆日々の声掛けや見守りなどにより、虐待を未然に防止することができました。(こども保育課) ◆ひとり親など家庭環境の複雑な児童に対して、日々の生活を通じて、児童一人ひとりに寄り添った支援を実施できました。(青少年課) ◆各会議を通して実態把握、情報の共有化を図ることができました。(指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自らSOSを発信しない、関わりを拒否する等、支援につながりづらい家庭に対し、関係機関は常にアンテナを高く、情報共有しながら家庭を見守る必要があります。また、虐待のない、子どもが安心して過ごせる社会に向け、啓発活動を引き続き行う必要があります。(子育て支援課) ◆居住の実態がないケースの把握は困難な場合もあり、今後も関係機関と連携しながら早期把握に努める必要があります。新たなマンション建設等で転入者、出生数の増加も見込まれているため、転入者等においても早期把握・支援に努める必要があります。(健康支援課) ◆様々な年齢層の市民の相談に応じられるよう、あらゆる機会を通じて周知する必要があります。(男女共同参画センター) ◆虐待が疑われる場合は速やかな対応が必要である。(こども保育課) ◆子育て支援課や児童相談所が介入しているケースの児童等に対して、児童や保護者との距離感について、どこまで放課後児童職員が介入すべきか判断に迷う場面があった。⇒上記の場合には、積極的に子育て支援課等に相談し、児童、保護者にとって最善の対応に心がけている。(青少年課) ◆家庭や関係機関との連携が課題です。(指導課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等が情報交換や課題を共有する場として代表者会議、個別支援会議を開催し、さらなる内容の充実と連携強化を目指します。また引き続き母子保健との連携に努め、養育支援家庭訪問事業の実施により、妊娠出産期を含めた早期からの虐待防止に努めます。(子育て支援課) ◆妊娠期からのハイリスク者の把握と継続した個別支援、「こんにちは赤ちゃん事業」の実施、健康相談・健康診査未受診者の把握等を徹底し、必要時間関係機関と連携して虐待の予防、早期発見と対策、防止に努めます。(健康支援課) ◆引き続き年60回の相談枠を維持し、女性の自らの生き方を見つめる機会を提供する。幅広い年齢層の女性に本事業を認知してもらえるよう、周知に努める。(男女共同参画センター) ◆毎日視診を行い、虐待の予防・早期発見に努めます。虐待が疑われる場合は、速やかに関係機関と連携しながら子どもと保護者の支援を実施します。(こども保育課) ◆引き続き、子育て支援課等との連携をはかり、児童、保護者にとって安全安心な児童会となるようフォローに努める。(青少年課) ◆1学期末、学年末の指導課訪問の内容を見直し、各学校の状況を把握に努めます。(指導課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・指導課・小学校・中学校 子育て支援課・こども保育課・幼稚園・保育所 こども園・他関係各課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	74 個別の状況に応じた継続的な発達支援の充実	平成27年度事業費決算額	9,487,061円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆成長・発達に不安又は課題がある児童の健全な成長に資するため、総合的な相談に応じるとともに、適切な指導及び支援を行います。 ◆発達に課題や心配がある子どもに対しては、保護者の意向を踏まえ、個別支援計画を作成し、個別の状況に応じた指導・保育の実施、評価、計画の見直しを行って、子どもの成長、発達を支えるしくみをつくります。また、子どもの成長・発達の経過や支援方針等を、確実に引継ぎ体制を整備します。 ◆注意欠陥多動性障害(ADHD)・学習障害(LD)・アスペルガー症候群等の発達障がいのある児童の早期発見、支援の強化を図ります。 ◆発達支援に関する研修を充実、強化し、子どもの支援にかかわる職員の資質向上を図ります。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用者の利便性を目指し相談支援体制の充実を図るため、児童福祉法に基づく障害児相談支援事業の新規実施及び就学児童に対する相談支援を行います。(ひまわり発達相談センター) ◆保育所、幼稚園等に対するアウトリーチ型支援(巡回相談)及び保育所等職員に対する支援の充実を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆乳幼児個別支援計画並びに個別の教育支援計画に基づく継続的な支援体制の整備を図ります。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の学習機会、仲間づくりを促進します。(ひまわり発達相談センター) ◆センターの運営システムの基盤確立に努めます。(ひまわり発達相談センター) ◆乳幼児個別支援計画を引き継いだ後の状況を把握し、乳幼児個別支援計画充実につなげていきます(こども保育課)。 ◆今後も就学前の引き継ぎと就学後の話し合いを実施し、一人一人のニーズに応じた丁寧な指導・支援ができるようにしていきます。(指導課) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前と就学後の引継ぎを確実にするため、授業参観及び支援に関する協議を6月から7月に実施しました。(指導課) ◆乳幼児個別支援計画を引き継いだ子どもの、小学校での生活や学習の様子を参観し、幼稚園・保育所・こども園の担任が6～7月に小学校に伺い、小学校の担任と子どもの対応の仕方について話し合いました。(こども保育課) ◆相談支援専門員の相談支援事業に係る研修会等の受講及び障害福祉サービス事業所等を訪問し、連携に努めました。(ひまわり発達相談センター) ◆就学児童の相談では、保護者同意の基、学校の担任等との情報共有及び支援の方向性等の協議を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆巡回相談については、今年度より、私立保育園が2か所増えており、私立保育園・幼稚園での相談も増加傾向にあります。(ひまわり発達相談センター) ◆新設私立保育園2か所に訪問し、巡回相談及び個別支援計画についての案内・説明を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆個別支援計画の作成及び活用を通して、園等での目標も視野に入れ、当センター(ひまわり発達相談センター)での指導目標・内容にも反映させながら指導を行いました。当センターからの情報提供の際は、可能な限り訪問し顔をあわせて行う体制を取りました。(ひまわり発達相談センター) ◆2月～3月に個別支援計画の引継ぎを行った児童の就学先を6月～7月に訪問し、授業参観及び支援に関する協議を担当・就学前施設・当センター間で行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆保護者の学習機会、仲間づくりについては、保護者の協力を得ながらどなたでも参加できる内容としています(今年度3回実施)。(ひまわり発達相談センター) ◆ひまわり発達相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関と連携し、家庭のニーズに応じた支援を行いました。(子育て支援課) 		
評価指標	◆個別支援計画作成件数	平成27年度数値	◆153件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆(ひまわり発達相談センター) ・相談支援事業のモニタリングでは、放課後等デイサービスや児童発達支援の利用者から、「個別に対応してくれている」、「カバンがリュックに替わっても拒否なく、成長を感じた」などの意見が聞かれました。 ・巡回相談では訪問園より、「継続して行うことにより、子どもの変化に気づいたり、新たな課題についての手立てなど共通理解でき、実践につながった」との意見が聞かれました。 ・保護者の学習機会、仲間づくりに参加された保護者からは「楽しい」「またやりたいの他に「保護者同士がふれあう時間が不足しているのでは」との意見、感想を頂きました。 ◆個別支援計画が進学先に引き継がれ、適切な支援を受けることができた。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<p>(ひまわり発達相談センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学児の相談については、保護者の同意のもと、学校訪問を行い、支援の手立て等の共通理解を図ることができた。 ・障害児相談支援事業については、相談支援専門員が福祉サービスの具体的な説明を行い、計画を作成することで、保護者が安心してサービスを利用することにつながった。 ・巡回相談については、各保育所(園)、幼稚園等との連携が深まり、発達支援に対する共通理解が深まった。 ・個別支援計画の周知が広がり、作成数の増加につながった。 ・保護者の学習機会、仲間づくりの事業に対して興味をもっていたり、次回をまた期待する意見をいただくことができた。また、当センターの充実に講師になる場面もできました。 <p>◆個別支援計画の引き継ぎと今後の支援のあり方について参観や協議の場を設けることにより、より良い支援につなげることができた。(こども保育課)</p> <p>◆個別支援計画を基にした引継ぎの実施や就学後の訪問を行ったことで、就学後の支援をスムーズに行うことができ、就学後のフォローアップを行うこともできました。(指導課)</p> <p>◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面接、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対して発達相談支援センターや総合教育センターの利用についての情報提供を行ったほか、安心して利用につながる支援を行いました。(子育て支援課)</p>	<p>(ひまわり発達相談センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学児の相談は、各学校との連携を深め、継続的に支援される体制について学校等関係部署と検討を重ねる必要がある。 ・相談支援専門員による、障害児支援利用計画の作成及び評価を行っていくとともに、地域共生協議会、児童発達支援事業所等との情報交換と連携をより深めていく。 ・私立保育園等(認可、非認可園)の増加にともない、状況に応じた体制づくりを検討する。 ・個別支援計画作成数の増加に伴い、引き継ぎ及びその後の小学校等訪問の日程調整が難しくなってきた。 ・保護者同士で支え合う、保護者による自主運営ができるように、まずは、保護者が安心して参加できる場の提供を行いながら、実施回数を増やし、より参加しやすくしていく。 <p>◆担当職員や担任どうしの連携をさらに深め、継続的な支援や指導ができるようにする。(こども保育課)</p> <p>◆対象となる人数が増加しているために、関係諸機関との日程の調整等が難しいです。(指導課)</p> <p>◆個々の子どもにあった支援機関につなげていけるように、関係機関との連携を図るとともに、発達障がいについての理解を研修等により深め、業務にいかす必要があります。(子育て支援課)</p>
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひまわり発達相談センター ・障害児相談支援事業実施及び義務教育期の子どもに対する相談等、相談支援の充実を図ります。 ・公立及び私立の保育所・幼稚園等に対する巡回相談の充実を図ります。 ・乳幼児個別支援計画並びに個別の教育支援計画に基づく継続的な支援体制の整備を行います。 ・保護者の仲間づくり・学習機会を促進します。 ・個別指導計画の実施等センターの運営システムの基盤確立に努めます。 ◆乳幼児個別支援計画の丁寧な引き継ぎを実施し、引き継いだ後の状況を把握することで、継続的な支援や指導につなげていきます(こども保育課) ◆今後もひまわり発達相談センターと連携して、保育所・幼稚園等との連携を図り、一人一人のニーズに応じた指導・支援を継続的に進めていくことに努めます。(指導課) ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。(子育て支援課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	75 障がい児施設での療育の充実	平成27年度事業費決算額	37,502,598円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆知的障がい児、肢体不自由児等に対する生活動作訓練・運動機能訓練及び保護者への生活指導や療育方法の指導を行います。 ◆計画相談・相談支援を行います。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆成長発達に課題のある乳幼児の通う保育所等に出向き、状況を観察し、助言等を行う保育所等訪問支援事業を実施します。 ◆通所による児童発達支援だけでなく、相談支援事業や保育所等訪問支援事業の実施により、療育支援施設としての充実を図ります。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆千葉県に対し保育所等訪問支援の指定申請を行いました。(8月1日指定)校・園長会議、保育所長会議で事業内容を周知いたしました。		
評価指標	◆個別指導計画及び障害児支援計画作成件数	平成27年度数値	個別指導計画 51件 保育所等訪問支援個別支援計画 1件 乳幼児個別支援計画 43件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆実際の事業開始については年度後半からとなってしまった為、環境が変わった年度当初から訪問してほしかったとのこと。 ◆できれば月1回程度訪問してほしい。 ◆児に対してよりも、保育所等の先生に対してのアドバイスを期待している。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保育所等での児の様子を確認したうえで、保護者の意向も含めて先生と意見交換をすることにより、児への対応方法等についてより具体的な検討がなされました。	<ul style="list-style-type: none"> ◆短期間での課題改善は難しく、一定期間の経過確認が必要となるが、対象者の希望通りの訪問回数の確保は難しい。 ◆訪問支援員が対応できる人数には限りがある為、対象者が増加した場合、対応しきれなくなる可能性があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆あじさい療育支援センターから新たに市内の保育所等に通所する児童に対して、希望する者には年度当初から保育所等訪問支援事業を開始します。 ◆通所による児童発達支援だけでなく、相談支援事業や保育所等訪問支援事業の実施により、療育支援施設としての充実を図ります。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課・子育て支援課・健康支援課・こども保育課・指導課・学校教育課・幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	76 発達支援施策の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆発達支援施策の充実を図るため、子どもの支援に携わる関係部署と市民と協働で策定したプログラム評価を取り入れたロジック・モデルに基づき、PDCAサイクルによる評価を行いながら、市民協働で具体的な施策を推進していきます。		
平成27年度事業目標	◆庁内連絡会の開催により、発達支援施策の推進に関し、関係部署との連絡調整を密にして、共通理解を図ります。(障がい福祉課)(ひまわり発達相談センター) ◆ロジック・モデルに基づく発達支援施策及び本センター事業を推進するため、ロジック・モデルの最終アウトカムを目指し、市民との協働による、プログラム評価におけるロジック・モデルの活用を行います。(障がい福祉課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆発達支援サポートネットワーク会議に参加し、子育ての観点から意見を発信し、発達支援施策の充実を目指しました。(子育て支援課) ◆庁内連絡会を5月13日(水)及び12月15日(火)に実施し、発達支援施策に関する市民協働型プログラム評価についてこれまでの経緯と報告を行いました。(障がい福祉課) ◆発達支援施策のロジック・モデルの活用に向けて、社会調査を実施するための評価指標の検討を市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議と合同で明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科の教授の指導の下、ワークショップ形式で2回実施しました。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援施策のロジック・モデルの活用に向けて協働型プログラム評価とファシリテーションの技法についての研修を行いました。(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆相談・指導利用者数	平成27年度数値	◆662人(ひまわり発達相談センター)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆(障がい福祉課) 市民協働こども発達支援推進協議会を円滑に行うための補助的な会議であるので特に積極的に意見・感想等は得られていない。 ◆(ひまわり発達相談センター) ・発達障がいについて、地域の人に理解を広めてほしいとの要望がありました。 ・今後の就学、就労についての不安があるとの意見がありました。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆発達支援施策に関する市民協働型プログラム評価についてこれまでの経緯と報告を行いました。(障がい福祉課) ◆出席委員の属する課における発達支援施策に関する活動内容などが把握出来ました。(障がい福祉課) ◆「平成27年度 習志野市こどもの発達支援に関する基礎調査」を実施することで、協働型プログラム評価により施策の効果を評価するための情報収集をすることができました。(ひまわり発達相談センター)	◆庁内連絡会の委員の多くが市民協働こども発達支援推進協議会の委員も委嘱されており、内容の重複が多くなってしまっています。(障がい福祉課) ◆「平成27年度 習志野市こどもの発達支援に関する基礎調査」の結果について分析を行い、現状における課題の把握が必要です。(ひまわり発達相談センター)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆庁内連絡会の開催により、発達支援施策の推進に関し、関係部署との連絡調整を密にして、更なる共通理解を図ります。(障がい福祉課) ◆平成28年3月に実施した「平成27年度 習志野市こどもの発達支援に関する基礎調査」の結果に基づき、市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議の中で、市民協働にて今後の発達支援の取り組みについて協議し、実行していきます。(ひまわり発達相談センター)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 高校進学希望者への学習支援	平成27年度事業費決算額	2,653,560円
事業の概要	◆生活困窮家庭の児童に対して、大学生等を通じて、学習習慣の定着化や将来への不安の解消を図ります。		
平成27年度事業目標	◆生活保護世帯及び生活困窮世帯の中高生を対象に、将来経済的かつ社会的に自立した生活を送れるよう個別学習支援を行います。 ◆生活困窮者自立支援事業の1事業として、自立相談支援事業、家計相談支援事業とともに、らいふあつが習志野にて業務委託により実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆個別学習支援を実施しました。 通常講習 週2回(月・水、各2時間)…90回 特別講習 夏休み、冬休み(3時間)…22回 ◆登録生徒の高校進学率100%を目標としています。		
評価指標	◆学習支援事業登録生徒の出席率	平成27年度数値	◆46.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆生徒の多くから、成績が伸びたという感想がありました。 ◆教室の雰囲気や講師の指導についても、好意的な意見が多かったです。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆中学3年生の登録生徒は、全て高校に進学しました。	◆登録生徒の出席率の向上が課題です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆事業の拡大について検討します。 ◆登録生徒の出席率の向上を目指します。(目標出席率:80%) ◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を目指します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	78 補装具・日常生活用具の給付	平成27年度事業費決算額	55,407,482円
事業の概要	◆障がいを補うために、補聴器、装具、車椅子等の補装具費を支給や日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具等を給付します。		
平成27年度事業目標	◆新規・更新の手帳交付の際、引き続き周知を行います。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆手帳交付及び相談の際、該当者に説明を行いました。給付する際に補装具や特例補装具など相談内容に応じては、県障害者相談センターに問い合わせ・相談して、給付する場合もあり、対象者に適した補装具などを支給決定しています。日常生活用具は保護者の話や医師などの専門職等の意見を聞くなど、対象者に適した日常生活用具を支給決定しています。		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆対象児の身体に適した補装具、生活の質が向上する日常生活用具を支給しています。 ◆平成27年度に新製品や市場価格等の調査を行い、補装具の対象品目、支給限度額等の見直しを行いました。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な装具をタイムリーに支給できるように努めます。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	79 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	平成27年度事業費決算額	92,251,774円
事業の概要	◆家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設等での預かりや、活動の場の提供等により、見守りや社会に適應する訓練等を行うサービス環境の整備を促進します。		
平成27年度事業目標	◆今後も対象児童の状況の把握に努め、適切なサービスを提供することで、児童および保護者の負担軽減に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆手帳交付や申請の際、該当者に説明し、対象児童の状況を把握した上で、必要に応じて申請を受理し、調査を経て支給決定しました。		
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率	平成27年度数値	◆22,185回 ◆96%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆適切なサービスにつなげることで、児童及び保護者の負担軽減につながりました。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆対象児童、保護者の状況把握に努め、関係機関と連携をとり、適切なサービス提供をしていきます。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 障がい児通所支援の利用促進	平成27年度事業費決算額	148,858,049円
事業の概要	◆日常生活における基本的な動作や集団生活への適応等の療育や訓練等が必要な児童に施設等で支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆今後も対象児童の状況の把握に努め、適切なサービスを提供することで、児童および保護者の負担軽減に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆手帳交付や相談、申請の際、該当者に説明しました。		
評価指標	◆利用回数(放課後等デイサービス利用日数)	平成27年度数値	◆2853件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆他市との比較で標準の決定日数が少ないとの訴えがありました。
-------------------	--------------------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆放課後等デイサービス利用者が増加しました。	◆市内の放課後デイサービス事業者が少なかったが、昨年度位から徐々に増えてきました。個々の必要性に応じて、決定日数を決めています。標準日数を増加する必要があるため、次年度に決定日数を増加したいと考えております。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆就学している児童に生活能力の向上や社会との交流の促進その他必要な支援のために、指定特定相談事業者と連携をとりながら、対象児童に適した、支援を進めています。なお、平成28年度から基準日数を15日/月から23日/月に拡大します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	81 特別児童扶養手当の支給	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神又は身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
平成27年度事業目標	◆支援を必要とする方に制度の恩恵が受けられるよう、引き続き制度の周知を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆手帳交付の際、該当者に説明を行った他、ホームページや広報紙等でも周知を行いました。		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆新規の申請へつなげていくことができました。	◆制度が複雑であるため、継続的な制度の説明が必要です。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆各種申請の受付進達等を遅滞なく行うことで利用者の利益になるよう努めてまいります。 ◆複雑な制度をわかりやすく利用者へ周知できるよう職員の知識を深める必要があります。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	82 障害児福祉手当の支給	平成27年度事業費決算額	11,152,240円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度障害児に対し、手当を支給します。		
平成27年度事業目標	◆支援を必要とする方に制度の恩恵が受けられるよう、引き続き制度の周知を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆手帳交付の際、該当者に説明を行った他、ホームページや広報紙等でも周知を行いました。		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆新規の申請へつなげていくことができました。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆手帳交付の際、該当者に説明を行うことで、早期に手当の手続きが行えるように努めてまいります。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	83 重度心身障害児医療費の助成	平成27年度事業費決算額	224,572,847円
事業の概要	◆重度心身障害児を対象に、医療費の一部を助成します。		
平成27年度事業目標	◆平成27年8月からの現物給付化の実施に向けて、対象者や関係機関への周知や事務手続きを着実に進めていきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆現物給付を先行して行っていた子育て支援課の協力もあり、順調に移行が出来ました。 ◆中学生以下の児童は子ども医療費助成制度を優先としたため、対象者に個別の通知を送付し、周知に努めました。		
評価指標	-	平成27年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆中学卒業の年度に重度医療の申請につなげることができました。	◆ご本人からの申請が遅れることがあったため、こちらより対象者への勧奨が必要となったことから、申請の勧奨通知を送付しました。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆中学卒業後に当該事業への切り替えがスムーズに行われるように、制度の周知および未申請者に対する勧奨作業を行います。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	84 福祉タクシー運賃助成	平成27年度事業費決算額	24,642,000円
事業の概要	◆障がい児のタクシー利用費用の一部を助成します。		
平成27年度事業目標	◆申請時に福祉タクシー券の利用方法について周知を徹底する等、タクシー会社とのトラブル改善に向けて、検討します。 ◆所得制限の範囲や対象者の見直しを引き続き検討しながら、事業を継続して実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆申請時に配布する資料の見直しを行い、トラブル改善に努めました。		
評価指標	◆給付率	平成27年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆他市と違い、1回の乗車につき利用枚数の制限なくタクシー券を使えるという柔軟な対応について好評いただいています。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆配布資料の改善等を行った結果、お問い合わせや書類の不備が減りました。	◆より分かりやすい資料やタクシー券の不正利用を防げる仕組みを検討します。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き所得制限の範囲や対象者の見直しを検討しながら、事業を継続して実施します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	85 特別支援教育就学奨励費の補助	平成27年度事業費決算額	4,984,165円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童及び生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助することで、経済的負担の軽減を図ります。		
平成27年度事業目標	◆認定された方について100パーセント支給します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、援助費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付及び進達事務を行いました。【実績】支給延人数 129人		
評価指標	◆該当児童・生徒への実施率	平成27年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆進達を行い、支給決定された者について支弁区分に基づき100%援助費が支給されています。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を100%支給します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	86 相談支援事業	平成27年度事業費決算額	20,034,000円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関等に対して相談及び情報提供、社会参加の促進等の支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆障がいのある人及びその家族、介護者、関係機関等に対して、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための支援、相談及び情報の提供や権利擁護の援助等、総合的な相談等を行うことにより、障がい者やその家族の自立と社会参加を促進し、地域における福祉の向上を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆市の窓口以外の民間事業所で、引続き総合的な相談や支援ができるよう体制を維持すると共に、個別のケースにおいて連携を図りながら支援を行いました。		
評価指標	◆相談件数(成人も含む)	平成27年度数値	◆13,014件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆対象児童の保護者からの相談に応じ、抱える悩みを一緒に考え、情報提供、助言、必要な福祉サービスの案内や利用の調整を行い、対象児童の発達や社会参加などを支援します。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談等を行うことにより、対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、地域福祉の向上に努めます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	87 PTA家庭教育学級の充実	平成27年度事業費決算額	700,000円
事業の概要	◆PTA会員を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係等、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
平成27年度事業目標	◆引き続き各PTAにおいて、地域の子育てを考えるため、PTA家庭教育学級を実施します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆各公民館を中心に実施しました。		
評価指標	◆実施回数	平成27年度数値	◆115回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆家庭教育の重要性が理解できた。参加してよかった。
-------------------	---------------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆参加した親は、子どもの発達に応じた子育てについて学ぶことで、家庭教育の重要性を認識してもらうことができました。	◆企画するPTA担当者には、講座内容を工夫し企画できるよう指導支援しているが、毎年同じような内容を繰り返す傾向があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続きPTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	子育て支援課・図書館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	88 ブックスタート事業の充実	平成27年度事業費決算額	1,430,352円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生後4か月のお子さんを対象に、4か月児健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバッグをお渡しします。 ◆ 誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業開始から6年が経過し、場合によっては3種類の絵本を既に持っている場合等に配慮し、絵本の贈呈方法について検討します。(子育て支援課) ◆ 健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育て支援課) ◆ 引き続き、誕生記念図書館カードの配布を行い、図書館利用の促進を図ります。(図書館) 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 市民課窓口で誕生記念図書館カードの配布を行いました。(図書館) ◆ 市内11か所で実施している健康支援課による4か月健康相談において、民生委員児童委員協力のもと、絵本とコットンバッグを贈呈しました。(子育て支援課) ◆ 贈呈する絵本を3種類(「いないいないばあ」「くだもの」「がたんごとんがたんごとん」とし、第2子以降などに別の本を贈呈できるよう配慮しました。(子育て支援課) 		
評価指標	◆ブックスタートバック配付数	平成27年度数値	◆1,476セット

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上の子どもも絵本が好きなので、一緒に読んであげたいと思います。(子育て支援課) ◆ 図書館も近くにあるので、これから利用したいと思います。(子育て支援課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。(子育て支援課) ◆ 絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。(子育て支援課) ◆ 民生委員児童委員に協力を得て配布をすることで、子育て中の保護者に身近な相談先である担当地区の民生委員児童委員を知っていただく重要な機会となっています。(子育て支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ブックスタート事業の開始から7年が経過していることから、「いないいないばあ」については、2人目の子どもの場合は既に所有している場合があること、また残り2冊についても既に所有している方がいることもあり、お渡しする絵本の種類については、種類を増やす、または変更する等、検討する必要があります。(子育て支援課) ◆ 事業周知と理解を深めるため、健康支援課や民生委員児童委員との更なる連携に努める必要があります。(子育て支援課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業開始から7年が経過し、場合によっては3種類の絵本を既に持っている場合等に配慮し、贈呈する絵本の種類について検討します。(子育て支援課) ◆ 健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。(子育て支援課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館・子育て支援課
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	89 育児講座等の充実	平成27年度事業費決算額	1,759,904円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達等、子育てに関する講座を実施します。 ◆「コモンセンス・ペアレンティング(ほめて伸ばす子育てトレーニング講座)」について、関係機関との連携により実施します。 		
平成27年度事業目標	◆引き続き育児講座を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆講座を実施し、子育て中の親への支援と、仲間づくりを促進しました。(公民館) ◆「どならない子育て練習法トレーナー養成講座」に参加し、トレーナー講師となり、ファミリー・サポート・センターやこどもセンターで子育て中の親等を対象にした「ほめて伸ばす子育てトレーニング」講座を開催しました。(6回開催95人参加)(子育て支援課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数(子育て支援課) ◆学級数(公民館) ◆実施回数(公民館) 	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆6回 ◆6学級 ◆35回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆家庭教育の重要性が理解できた。(公民館) ◆グループワークを通じ参加者の違う面を知ることができました。(子育て支援課) ◆別の部屋での保育があることで、講座に集中できました。(子育て支援課) ◆申し込みに漏れてしまった人が多数いるので、来年も開催してほしいです。(子育て支援課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもの発達に応じた子育てについて学ぶ家庭教育や仲間づくりの重要性を認識してもらうことができました。(公民館) ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の受講することで、子育てに対する自信や良い方法へ変化したことによる、こどもをほめる行動等につなげていくことの重要性を伝えられました。(子育て支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆仲間づくりやその後の育児サークル化が図れるよう支援しているが、世話役育成が課題となっています。(公民館) ◆講座を継続的に行うため、計画的な実施体制を構築するとともに、トレーナーのフォローアップを行う必要があります。(子育て支援課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座を実施します。(公民館) ◆引き続き「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。(子育て支援課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

2 家族が喜びや生きがいを感じながら、子育てができる場所となる			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	90 幼児家庭教育学級の充実	平成27年度事業費決算額	700,000円
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
平成27年度事業目標	◆プログラムの充実を図るとともに、講座終了後に参加者同士が継続的な交流が持てるように支援していきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆講座を実施し、講座終了後に参加者同士が継続的な交流が持てるように支援しました。		
評価指標	◆学級数 ◆実施回数	平成27年度数値	◆7学級 ◆81回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆家庭教育の重要性が理解できた。
-------------------	------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもの発達に応じた子育てについて学ぶことで、家庭教育や仲間づくりの重要性について学習することができました。	◆講座を通して育った親たちの仲間づくりの為に、幼児サークル化の支援をしているが、世話役の育成とサークルの継続が課題となっています。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・青少年課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	91 子ども広場事業の実施	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、安全・安心な放課後の子どもの居場所を確保します。		
平成27年度事業目標	◆引き続き、生涯学習指導員の見守り中、子どもたちが気軽に来館し、過ごせるような受け入れ態勢とします。(公民館) ◆今後も、引き続き安全・安心な放課後の子どもの居場所づくりに努めます。(社会教育課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆子どもの部屋事業を実施しました。(公民館) ◆公民館において、子どもの居場所づくりを行い、安全・安心な子どもの居場所を確保しました。(社会教育課)		
評価指標	◆実施施設数	平成27年度数値	◆7施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆公民館の部屋を開放し、公民館職員の見守りのもとで、子ども達が安全・安心に過ごせる居場所を確保できました。	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き、子ども達の安全・安心な居場所するため、子ども広場を実施します。
------------	---------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	青少年課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	92 こども会館事業の実施	平成27年度事業費決算額	2,363,283円
事業の概要	◆児童の健全な遊び、学習の場として、こども会館事業を実施します。		
平成27年度事業目標	◆児童憲章の精神にのっとり、児童に健全な遊びを提供し、もって健康を増進し、情操を豊かにする施設として当館の充実を図るべく事業を展開していきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆子ども達がいかに興味を持ち、笑顔を絶やさぬ事業となるよう、例年同様の事業を行う中、内容に変化を付け展開し、年間で28事業を開催しました。		
評価指標	◆利用者数	平成27年度数値	◆年間利用者数 12,646名 内、主催事業参加者数 720名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆既存設備(遊具やスポーツ器具)を最大限に活用し、子どもたちのニーズに沿った事業を開催しました。また、季節に応じた事業(書初め教室)を開催し、子どもたちの興味を引き付け、子どもの居場所としての役割を果たすことができました。	◆施設周辺の子どもたちについては、一定の利用があるが、遠方児童の利用促進について改善が必要です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆土・日曜日や長期休業中において、子どもたちにとって魅力ある講座や教室を開催するとともに、その周知を図り、遠方からの児童を含め、より多くの児童が利用できるよう努めていきます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 子ども講座の充実	平成27年度事業費決算額	225,000円
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。		
平成27年度事業目標	◆公民館サークルの会員や地元で活動している指導者を講師にするなど、地域で子どもを支えるプログラムを考えていきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆公民館サークルの会員や地元で活動している指導者を講師として実施しました。(公民館)		
評価指標	◆講座数 ◆実施回数	平成27年度数値	◆45学級 ◆53回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子どもの成長を見守ることができた。
-------------------	--------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆芸術・文化の伝承、むかし遊び、自然体験、映画会等の講座を実施し、子どもたちの豊かな心を育むとともに、子どもの居場所づくりに取り組みました。	◆こども講座のうち、子どもの居場所(子どもの部屋)について、今後放課後子供教室との連携を検討する必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き子どもたちの豊かな心を育む講座の開催や、子どもたちが安全安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 学校体育施設の開放	平成27年度事業費決算額	8,603,000円
事業の概要	◆市内小学校の校庭・体育館を土曜日・日曜日・祝日に開放し、運動する場を提供します。但し、学校開放運営委員会に登録が必要です。		
平成27年度事業目標	◆利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めていきます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心に活動できるよう努めました。		
評価指標	◆体育施設開放校数	平成27年度数値	◆16校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することで、学校体育施設を有効に活用するとともに、市民にスポーツ活動の場を提供しました。各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立つことができました。	◆各小学校において体育館の改修工事や改築工事等が実施され、利用できない期間がありました。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆引き続き、利用団体が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・青少年課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	95 放課後子供教室の実施	平成27年度事業費決算額	128,000円
事業の概要	◆地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などを行います。 ◆平成27年度は、公民館において実施中の子ども広場事業を整備し、放課後子供教室の実施につなげていきます。 ◆平成28年度以降については、地域の実情に応じた小学校の余裕教室や体育館、運動場等の活用を図りながら、全ての児童が多様な体験・活動を行うことができるよう、放課後児童会との一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。		
平成27年度事業目標	◆公民館において実施中の子ども広場事業を継続するとともに、学校を核とした放課後子供教室の整備につなげていきます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆実花公民館において試行的に実施しました。		
評価指標	◆開設数	平成27年度数値	◆1ヶ所

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆実花公民館において、試行的に放課後子供教室を実施し、多くの子ども達が参加できました。	◆多様な体験活動を提供できるよう実施内容を検討する必要があります。また、対象児童が限られている場合があることから、全学年を対象とした事業の実施を検討する必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
C	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆実花小学校の1年生から3年生を対象に、地域住民の参画を得て、小学校の周辺に花の苗を植えるなどの体験活動を行います。 ◆各小学校内での放課後子供教室の実施について、余裕教室等の確保や、運営方法等、様々な課題を整理し、近隣他市の取組み状況調査を行い、本市の実情に応じた取組みを検討します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	96 こども園の整備	平成27年度事業費決算額	2,814,300円
事業の概要	◆幼稚園、保育所、こどもセンターが一体となったこども園を整備し、地域の子育て・子育ての拠点として、様々な支援を実施します。		
平成27年度事業目標	◆大久保こども園整備に向け、現在の施設状況を把握します。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆平成31年4月の開園を目指すため、全体のスケジュールを精査した結果、平成27年度から設計業務に着手するため、補正予算措置を行いました。(こども政策課) ◆設計業務委託を締結し、設計業務に着手しました(こども政策課) ◆大久保こども園整備に向けたスケジュールを確認しました。(こども保育課)		
評価指標	◆施設数	平成27年度数値	◆3

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆基本設計策定に向けて専門的な意見を取り入れるため、大久保保育所及び新栄幼稚園の職員やこども保育課の指導主事などで構成するプロジェクトチームを発足させました。(こども政策課) ◆平成27年度中に、スケジュールの確認を行いました。(こども保育課)	◆説明会などを開催するなど、保護者へ情報提供を行うとともに保護者も取り入れながら基本設計・実施設計策定に取り組みます。(こども政策課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆スケジュールに基づき、こども園の運営、教育・保育に係る協議事項について、プロジェクトチームにおいて検討を行います。(こども政策課) ◆本市の専門職の意見や保護者の意見を踏まえながら、引き続き、基本設計・実施設計策定に向け取り組みます。(こども政策課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課・こども保育課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	97 こどもセンターの充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会等を実施します。また、土曜日に開館することで、父親の育児参加を促します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)をすべてのこどもセンターときらっ子ルームで実施することで、子育て家庭のニーズに応えた育児支援や情報提供を行います。 ◆一時預かりファミリー・サポート・センター事業(ファミサポる〜む)をすべてのこどもセンターで実施します。 ◆ボランティア等との連携により子育てを支援していきけるよう、その活用方法を検討します。 ◆こどもセンター(鷺沼)の建て替えに向け、建物の解体工事設計を行います。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター(鷺沼)は、引き続き、鷺沼連合会館2階と白鷺園庭を借用し、暫定施設として事業を実施しました。(子育て支援課) ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こども園こどもセンター(東習志野、杉の子、袖ヶ浦)やきらっ子ルーム(やつ、おおくぼ)との情報共有、連携により事業を実施しました。(子育て支援課) ◆4月から子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)をすべてのこどもセンターときらっ子ルームで開始し、子育て家庭のニーズに応えた育児支援や情報提供を行いました。(子育て支援課) ◆6月から一時預かりファミリー・サポート・センター事業(ファミサポる〜む)をすべてのこどもセンターで開始しました。(子育て支援課) ◆地域のボランティアの協力を得ながら四季折々の遊び(年5回)、学習会(年7回)、地域世代子育て交流会(年3回)きらっ子こどもまつり(10月24日開催)など、地域と連携したイベントを実施しました。 ◆こどもセンター(鷺沼)の建て替えに向けた建物の解体工事設計業務を実施後、解体工事の一部を実施しました。(子育て支援課) ◆各こども園のこどもセンターにおいて、育児支援や情報提供を行い、子育て支援を実施しました。(こども保育課) 		
評価指標	◆施設数 ◆利用者数	平成27年度数値	◆1か所 ◆13,135人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こういう施設が近くにあった良かったです。(子育て支援課) ◆こどもセンターの再開を待っています。(子育て支援課) ◆駐車場の台数が少なく不便です。(子育て支援課) ◆こどもセンターで子育てに役立つ情報を得ることができた。(こども保育課)
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター職員(保育士、保健師)による育児相談を実施し、子育て中の保護者の育児不安の解消につながりました。(子育て支援課) ◆土曜日の開館により、父親や共働き家庭の利用が図られました。(子育て支援課) ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こども園こどもセンター、きらっ子ルームの施設間での情報共有を図ることができました。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対する情報提供を実施することで子育て支援につながりました。(こども保育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆暫定施設使用のため、施設の現状に合わせた事業内容とする必要があります。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンターの再開に向け、建設工事に係る業務を円滑に行う必要があります。(子育て支援課) ◆施設数が増えていることから、施設によって取り扱いが異ならないよう、同じ地域子育て支援拠点として、さらに施設間の情報共有、連携に努めていく必要があります。(子育て支援課) ◆利用者が活用しやすい情報提供が望まれます。(こども保育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆平成27年度より実施しているこどもセンター解体工事の終了後、新たな施設を設置し、平成29年1月の再開に向けた業務を行います。(子育て支援課) ◆こどもセンターに対して、育児に関するわかりやすい情報提供や助言等を行い、子育て支援を実施します。(こども保育課)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課
施策内容	2 地域における子育て支援の拠点づくり		
事業名	98 きらっ子ルームの充実	平成27年度事業費決算額	
			6,749,314円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆主に乳幼児を持つ親と子どもが、気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で、交流を図る場を提供します。また、土、日に開館することで、父親の育児参加を促します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実に努めます。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)を開始し、子育て家庭のニーズに応えた育児支援や情報提供を行います。 ◆きらっ子ルームおおくぼで、引き続き、一時預かり事業(ファミサポる〜む)を実施します。 ◆地域(ボランティア等)との連携により子育てを支援していけるよう、その活用方法を検討します。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆4月から子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)を開始し、子育て家庭のニーズに応えた育児支援や情報提供を行いました。 ◆きらっ子ルームおおくぼで、引き続き、一時預かり事業(ファミサポる〜む)を実施しました。 ◆地域(ボランティア等)の協力により、ミニ講座等を実施しました。 (きらっ子ルームやつ)ミニ学習会2回、おはなし会12回、パネルシアター8回、ペーパーマッサージ等19回、イベント(演奏など)7回 (きらっ子ルームおおくぼ)学習会4回、おはなし会2回、ヨガ11回 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆利用者数 	平成27年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆2か所 ◆やつ 19,891人 ◆おおくぼ 13,354人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆講座があることで施設を利用するきっかけになりました。 ◆親子で楽しめ、喜んで参加している我が子を見るのがうれしいです。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ルームやつは、土日に開館していることにより、父親や共働き家庭の利用が増加しています。 ◆保育士による見守りや声掛け、保護者からの相談に対応し、育児不安の解消につながりました。 ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こどもセンター(鷺沼、東習志野、杉の子、袖ヶ浦)、きらっ子ルーム(やつ、おおくぼ)の施設間で情報の共有を図りました。 ◆ボランティアによるイベント・ミニ講座等を積極的に開催し、両施設ともに利用者が増加しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域ボランティアとの連携により、講習やイベントなどを更に充実していく必要があります。 ◆子育てに関する情報の充実に努めるほか、利用者の視点に立った利用しやすい施設運営を行う必要があります。 ◆きらっ子ルームやつは、利用者が大幅に増加しているため、施設面積を拡大を含めた対応の検討が必要です。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。 ◆きらっ子ルームやつの使用面積を拡大して運営するとともに、一時預かり事業(ファミ・サポる〜む)を実施し、育児支援に寄与します。 ◆平成28年10月よりきらっ子ルームやつの運營業務を委託し、事業の充実に努めます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	小学校・中学校・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	99 地域交流事業の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆学校支援ボランティアの活用等、地域の人材や素材等の授業への活用と地域との交流を推進します。		
平成27年度事業目標	◆年2回の学校支援ボランティア会議で年間計画や活動報告について協議するとともに学校間の連携をはかり、学校支援ボランティア活動の充実を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆年2回の学校支援ボランティア会議を開催し、各中学校区の学校間連携を図ることができました。(指導課・小学校・中学校) ◆約9,800人の方に学校支援ボランティアとして活動していただき、交流を深めることができました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆学校支援ボランティア参加人数	平成27年度数値	◆約9,800人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆各学校で意欲的なボランティア活動が展開され、地域の方との交流が深まりました。(指導課・小学校・中学校)	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆年2回の学校支援ボランティア会議で学校間の連携を図るとともに、学校支援ボランティア活動の充実をめめます。(指導課・小学校・中学校)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	100 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間等の授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
平成27年度事業目標	◆交流を通して地域の子どもたちが相互に結びつき、互いに進んでかかわる気持ちを育み、生活がより充実したものとなるようにしていきます。 ◆保育所児や幼稚園児・こども園児と中学生との異年齢交流を更に充実していきます。(中学校) ◆交流を通して、一つ一つが相互に結びつき、幼稚園・保育所生活が充実したものになるようにしていきます。(幼稚園・保育所・こども園)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆保育所児や幼稚園児・こども園児と中学生との異年齢交流を推進しました。(中学校) ◆中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の計画を立案し、実行しました。(こども保育課) 【具体例】・中学生手作り絵本の読み聞かせ・中学生の職場体験学習・運動会でいっしょにダンス・合同避難訓練・しっぽ取りゲームなど遊びなど		
評価指標	◆実施校数	平成27年度数値	◆中学校 7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆中学生との交流を通し、年長者への憧れの気持ちが芽生えた。(こども保育課)
-------------------	---------------------------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆中学生に優しくしてもらうことで、安心して活動に取り組むことができました。(こども保育課) ◆中学生にとって保育所児や幼稚園児・こども園児と交流することは、活動を通して発達段階による違いを理解するとともに、「優しい心」を育むよい機会となっています。(指導課) ◆小さい子のお世話をすることで、人のために何かをすることの喜びを感じることができました。(指導課) ◆キャリア教育の一環として、保育士等の職業について理解を深めることができました。(指導課) ◆保育所児や幼稚園児・こども園児は、中学生から優しく接してもらうことで心地よさを感じ、思いやりの気持ちが育ちます。(指導課)	◆単発的な活動で終わってしまうことがあるので、反省や評価まで取り組む必要があります。(こども保育課) ◆中学生は技術家庭科の授業時数が少ないため、準備時間をとることが難しいです。(指導課) ◆日程的な調整が難しいが、継続的に中学生と保育所児や幼稚園児・こども園児が関われるようになると心の育成の面で効果が高いと感じます。(指導課) ◆交流前の職員間の丁寧な打ち合わせや、実施後の振り返りがもてるとなおよい交流がもてると思われます。(指導課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆交流を通して、年長者への憧れや尊敬の気持ちを育み、幼稚園・保育所生活が充実したものになるようにしていきます。(こども保育課) ◆中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流活動の更なる充実を目指します。(指導課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	101 地域参加型学校行事の推進	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者等を招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
平成27年度事業目標	◆学校行事の時間や曜日を、保護者や地域の方が参加しやすいように設定します。 ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、地域との交流を考えたものにします。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆開かれた学校づくりを推進し、地域の方々の学校行事への参加を呼び掛けました。(指導課・小学校・中学校) ◆地域の方が参加しやすいよう、学校行事の実施時間や曜日の見直しを行いました。(指導課・小学校・中学校) ◆地域の行事に学校側からも積極的に参加をしました。(指導課・小学校・中学校)		
評価指標	◆実施校数	平成27年度数値	◆小学校16校・中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆保護者や地域の方が数多く学校行事に参加することで、教育活動の理解を図り、学校全体の信頼が深まりました。(指導課・小学校・中学校)	◆学校行事の見直しや地域との交流を取り入れていくことを検討します。(指導課・小学校・中学校)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用して学校についての情報を広く周知し、地域の方々の参加を促します。(指導課・小学校・中学校) ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、地域との交流を考えたものにします。(指導課・小学校・中学校)
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	青少年課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	102 青少年健全育成の推進	平成27年度事業費決算額	3,660,708円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子ども会育成会・青少年相談員等の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団等、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 		
平成27年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民まつりにおける子ども広場の運営を中心に、青少年育成団体間の情報交換を引き続き実施します。 ◆育成者の技術向上、情報交換、情報共有、親睦を図るための研修会等について検討します。 		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民まつりでは、子ども広場を運営し、11,633人の参加がありました。また、青少年育成団体連絡協議会の定期的な開催により、情報交換、情報共有が図られています。 ◆子ども会育成会、青少年相談員、リーダーズクラブ等の活動を支援しました。 ◆子ども会育成会では、会員及び育成者等248名の参加のもと、富士吉田夏期キャンプを開催し、テント宿泊、富士登山、キャンプファイヤー等を通じて、青少年の健全な育成に寄与しました。 ◆青少年相談員では、新規事業として、見上げてみよう夏の夜空(20名)、習志野市青少年相談員50周年記念事業すぼ一つゆきがっせん!(37名)を開催しました。 ◆リーダーズクラブでは、上述の夏期キャンプの生活指導者として27名が帯同し、夏期キャンプの支援並びにリーダーとしての資質向上に努めました。 		
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数	平成27年度数値	◆役員会 6回 総会、懇親会、その他 各1回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆各種事業を展開した結果、各利用者より来年度も開催してほしいとの意見を多くいただきました。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆各団体により事業展開が異なる中、青少年の健全育成に対して、青少年並びに育成者、また、関係保護者を含め、その発展に寄与することができました。	◆事業への参加希望者に対して、安全安心な運営を最優先とすることにより、一部受入れ不可によりお断りをせざるを得ないケースが発生しました。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を引き続き積極的に展開するとともに、各団体間の更なる連携を推進していきます。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども園
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	103 地域の人材の活用	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事等において、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。		
平成27年度事業目標	◆地域力の活性化を目指して、子育てに関する知識を豊富に有している地域の方々によるボランティアの活用に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催しました。(子育て支援課) <ボランティアの人数> ・こどもセンター:セタコンサート(1回4人)、おはなし会(10回4人)、誕生のつどい(11回7人)、ミニコンサート(1回2人)、あそびの会(20回11人) ・きらっ子ルームやつ:おはなし会(12回3人)、ミニコンサートのイベント(7回32人)、ハビーマッサージ(19回5人)、パネルシアター(8回1人)、学習会(2回2人)、太極拳(1回1人)、英語で読み聞かせ(3回2人) ・きらっ子ルームおおくぼ:ヨガ11回1人、おはなし会(2回1人) ◆幼稚園・保育所・こども園において、ボランティアによる絵本の読み聞かせや歌唱指導、英語に触れる経験、環境整備、安全確保などを実施しました。(45人)(こども保育課)		
評価指標	◆ボランティア活用人数	平成27年度数値	◆121人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆おはなし会は、鷺沼こどもセンターでしか活動していないので、月1回参加できてうれしいです。(子育て支援課) ◆コンサートで演奏できる場所があつてうれしいです。(子育て支援課) ◆施設の雰囲気がとてもよく、またここでボランティアをやらせてもらいたい気持ちになります。(子育て支援課) ◆ボランティア活動を意欲的に支援してくれる気持ちが伝わってきて、やりがいを感じます。(子育て支援課) ◆地域の様々な人とのかわりを通し、豊かな体験ができた。(こども保育課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があつたかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残つたかご記入ください】
◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントを開催し、地域の人材の活用につながりました。(子育て支援課) ◆地域のボランティアにより、子どもたちの多様な経験や豊かな学びにつながりました。(こども保育課)	◆今後も地域で活動する方々の豊富な知識や経験を有効活用できるよう、こどもセンターやきらっ子ルーム等において、ボランティアの活用を継続していく必要があります。(子育て支援課) ◆さらに地域の人材を開拓して活用したいです。(こども保育課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域の方々と連携し、ボランティアの活用に努め、地域力の活性化を目指します。(こども保育課)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	104 子育て支援団体との連携	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体等と連携し、支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有するよう努めます。 ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援団体等との連携に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆平成27年度で12回目となる「ならしのきらっ子こどもまつり」について、子育て支援団体を含む「きらっ子こどもまつり実行委員会」を組織し、実施しました。 ・日時：平成27年10月24日 ・実行委員会開催回数：3回 ・実行委員会参加団体：ならしの子ども劇場、ぼっぼの会他 ◆市内で活動する子育てに係る団体と意見交換を行いました。		
評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	平成27年度数値	◆3回 ◆4回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆今後も行政との連携、情報共有を行って、それぞれの事業を充実させていきたいです。 ◆団体が主催する講座等に出席していただき、団体の活動に理解を深め、また、協力をお願いしたいです。
-------------------	--

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆市内の子育て支援に関わる団体との意見交換をし、情報共有を図ることができました。	◆生活者の立場から子育て支援の重要性について意見等を持つ関係団体との連携に努め、今後も意見交換・情報共有を積極的に行っていく必要があります。
平成27年度の事業達成度（A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止）	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆地域における子育て支援の推進を目指し、子育て支援に関わっている団体等との情報交換や課題を共有することで、事業の充実に努めます。 ◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	小学校・中学校
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	105 余裕教室の有効活用	平成27年度事業費決算額	363,577円
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途の利用を学校と協議の上実施します。		
平成27年度事業目標	◆学校運営に支障のない範囲で、引き続き余裕教室の有効活用を図ってまいります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の使用許可申請に基づき、地域への開放等を行いました。(教育総務課)		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	平成27年度数値	◆40

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆特にありません。
-------------------	-----------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆習志野市青少年育成団体等に対し、教育財産の使用許可を行うことにより協力を行っています。(教育総務課)	◆特にありません。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
A	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆今後も余裕教室の有効活用を図ってまいります。
------------	-------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 保育所・こども園における地域開放活動の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
平成27年度事業目標	◆安全・安心に遊べる場を提供するとともに、保護者同士の交流の機会や子育てについての相談、情報提供の場として活かし、家庭における子育ての不安感の軽減と支援に努めます。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆幼稚園・保育所・こども園において、所庭開放・園庭開放を実施し、子ども達が安全に遊ぶ場を提供し、子育ての相談にのったり、子育てに関する相談・情報提供を行いました。		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	平成27年度数値	◆13施設 ◆1,588名参加

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆保育施設の状況が分かり、安心して子どもを遊ばせることができた。
-------------------	----------------------------------

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆子どもが安心して遊べる場の提供ができました。また、保育内容への理解にもつながりました。	◆育児に関して、わかりやすい情報提供を検討する必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	
B	

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆子どもの遊び、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
平成27年度事業目標	◆子育てに関する情報の発信や親子・子ども同士・親同士・在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆幼稚園11か所とこども園3か所で子育てふれあい広場を開催し、子育てに関する情報の発信や親子・子ども同士・親同士・在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図りました。		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	平成27年度数値	◆14園 ◆1876名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆子どもを安心して遊ばせることができた。育児の相談にも応じてもらえて良かった。
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆就園前の親子が楽しく安心して遊べる場となることができました。また、在園児とのかわりを通して園の教育内容への理解につながりました。	◆乳児向けのスペースや環境構成など、さらに工夫していく必要があります。
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	B

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆乳幼児を育てているに対して、遊びの場所や遊具の提供、在園児との交流、遊びの紹介、子育て相談等の場として、幼稚園・こども園を地域に開放することにより、子育て支援の充実を図ります。
------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・公民館・協働政策課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	108 NPO法人や育児サークル等への支援	平成27年度事業費決算額	0円
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
平成27年度事業目標	◆こどもセンターでの活動が主体となっている育児サークル「あそぼの会」に対して、引き続き、「あ・そ・ぼ」の発行などに対する支援を行います。 ◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。(子育て支援課) ◆育児サークル化の支援とともに、活動を継続しやすい環境づくりに努めます。(公民館) ◆育児に関する活動を行っている、NPO法人や市民活動団体等のチラシを市民協働インフォメーションルームに設置します。(協働政策課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆育児サークルへの部屋の貸出しにより活動を支援しました。(公民館) ◆育児サークル「あ・そ・ぼの会」の主な活動である「こどもセンターたより」について、こどもセンターの支援のもと編集・発行を行いました。(年5回発行)(子育て支援課) ◆こどもセンター(鷺沼)、きらっ子ルームの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。(子育て支援課) ◆親同士の仲間づくりを支援するため、利用者が作成した情報を利用者が見れるよう設置したり、グループ化の支援を行いました。(子育て支援課) ◆NPO法人が実施する親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進める事業のチラシを市民協働インフォメーションルームに設置しました。(協働政策課)		
評価指標	◆育児講座終了後のサークル化数	平成27年度数値	◆0

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆「あ・そ・ぼ」の編集会議では子ども連れで大変ですが、お互いに情報交換できるし、おしゃべりしながらやれるのでとても楽しいです。(子育て支援課)
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆「あ・そ・ぼの会」の支援により、参加メンバーは、こどもセンターたよりの編集、発行作業を通じ、こどもセンターを拠点とする親同士の仲間づくりや交流を深めるとともに、子どもとの遊び方、その他子育てに関する情報を得、子育て期の充実につながっています。(子育て支援課) ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体などの市民活動団体から講座やイベント等のチラシを窓口への設置を行い、市民活動をされている方を始めインフォメーションルームに来庁された方に対し情報提供を行いました。(協働政策課) ◆育児サークルの活動の場所の提供ができました。(公民館)	◆今後も、こどもセンターやきらっ子ルームにおいて、育児サークル等の情報提供を行うとともに、仲間づくりや情報交換の場の提供と支援を積極的に行う必要があります。(子育て支援課) ◆市民協働インフォメーションルームには多くの団体のチラシを設置しているため、市民等の来庁者には見にくい状況が見られます。(協働政策課) ◆育児サークルを定着させるために、世話役の育成が課題であります。(公民館)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆こどもセンターでの活動が主体となっている育児サークル「あそぼの会」に対して、引き続き、「あ・そ・ぼ」の発行などに対する支援を行います。(子育て支援課) ◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。(子育て支援課) ◆市民協働インフォメーションルームのチラシ設置場所を整理し、育児に関する活動を行っているNPO法人や市民活動団体等のチラシが手に取りやすいように工夫します。(協働政策課) ◆引き続き育児サークルに活動の場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。(公民館)
------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【平成27年度】

3 子どもや家族・家庭をやさしく見守り、支える地域社会となる			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	男女共同参画センター・産業振興課
施策内容	4 企業における子育て支援対策の促進		
事業名	109 企業における男女共同参画の啓発	平成27年度事業費決算額	142,823円
事業の概要	◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関等が発行するパンフレット等を配布したり、商工会議所と連携して研修や講演会等の開催をします。		
平成27年度事業目標	◆企業に対し、仕事と子育て等の両立に関する制度等の普及・啓発、利用促進を行い、働く場における男女共同参画を推進します。(男女共同参画センター) ◆企業・勤労者に対する男女平等の啓発を推進するため、男女共同参画センターとの連携によりパンフレット等を配布し、情報の提供を行います。(産業振興課)		

1. 平成27年度に実施した事業内容並びに、事業計画の評価指標として掲げた指標の平成27年度数値をご記入ください。

平成27年度に実施した事業内容	◆妊娠・出産、育児等を理由とする不利益取扱いに関するパンフレットを商工振興課(現 産業振興課)窓口へ配架するとともに習志野商工会議所へ配布し、情報提供を行いました。(産業振興課) ◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度及び千葉県両立支援アドバイザー派遣事業については、習志野商工会議所を通じて市内事業所へ周知を行うとともに、平成26年度に千葉県男女共同参画推進事業所表彰を受賞した市内2事業所取材し、情報紙「きらきら」へ掲載することにより、さらなる啓発を行いました。(男女共同参画センター) ◆6月に女性の再チャレンジ(再就職等の社会進出)を支援する目的で、平成23年度以降休止していた再チャレンジ支援講座(連続3回)を商工振興課及び習志野商工会議所と共催し、実施しました。(男女共同参画センター)		
評価指標	◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度の周知回数 ◆千葉県両立支援アドバイザー派遣事業の周知回数 ◆女性の社会進出を促す就労支援等のための講座等の実施回数	平成27年度数値	◆1回 ◆1回 ◆0回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆女性の再チャレンジ支援講座の受講者から、以下のような意見、感想をいただきました。(男女共同参画センター) ・こういった講座をもっと人に広めたい。知っている人を増やしたい。・同じように子育て中のママたちが活躍されている話をきいて、とても良かったです。・講師の皆さんが子育てをしながらバランスよく仕事をしていることに大変共感を覚えました。自分のビジョンを持ち、できることから(あるいは好きなことから)一歩を踏み出してみようかなと背中を押してもらった貴重な時間となりました。 ◆勤労者向けセミナーでは次のような感想がありました。(産業振興課) ワークライフバランスを考えるきっかけになった。今後必ず問題になることなのでもっと取り上げてほしい。今回の話を会社の人に伝えたい。言葉が先走り内容が良くわからない人が多いので女性だけの問題ではないことを知らせたい。など マタハラに気をつけようと思う。具体例などわかりやすいセミナーだった。改めて現状を把握できた。など
-------------------	---

3. 平成27年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに、事業達成度をご記入ください。

事業実施後の成果・課題【事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください】	
成果【事業を実施した結果どのような成果があったかご記入ください】	課題【事業を実施した結果どのような課題が残ったかご記入ください】
◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰を受賞した市内2事業所取材した情報紙「きらきら」を習志野商工会議所会報誌と併せて配布し、市内事業所へ制度を周知しました。(男女共同参画センター) ◆働く意義を考えるとともに、自己分析を通じて自分の強みや価値観を見つめ直し、今後の生き方や働き方を考える機会を提供できました。(男女共同参画センター) ◆勤労者向けセミナー参加者人数(産業振興課) (ワークライフバランス) 18名 (マタニティハラスメント) 15名 上記の参加があったことから仕事や家庭生活の両立に関する意識啓発や妊娠・出産、育児等を理由とする不利益取扱いに関する意識啓発につながりました。 ◆女性の再チャレンジ支援講座の共催(産業振興課) 男女共同参画センター及び習志野商工会議所と女性の再チャレンジ支援講座を共催、又、それぞれが単独で行っていた関連性のある事業を連動させることで、再就職や創業・起業、本人のスキルアップなど、再チャレンジにあたっての様々な選択肢を提供することができ、女性の再チャレンジへの一助となりました。	◆制度の認知度が低いため、あらゆる機会を通じて周知していく必要があります。(男女共同参画センター) ◆起業、創業を考えている人と雇用されて働くことを考えている人はニーズが異なります。その後必要とされる講座はそれぞれ違うため、受講した人の希望を把握して、その人に最適な情報提供が必要です。(男女共同参画センター) ◆セミナー参加者数が少ないため周知方法を見直す必要があります。(産業振興課) ◆今後、更に再チャレンジする女性を増やしていくためにも、関係する機関との連携や事業を連動させて支援していく必要があります。(産業振興課)
平成27年度の事業達成度 (A…達成 B…達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C…達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D…未実施 E…休止・廃止)	A

4. 平成27年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、平成28年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

平成28年度事業目標	◆千葉県男女共同参画推進事業所表彰制度についての認知度が高まる周知方法を模索しながら、更に周知に努めます。(男女共同参画センター) ◆受講者の就業への意欲を持続させるため、他の課が主催する関連講座との連携や、市内の求人情報の提供など、情報発信の強化を図ります。(男女共同参画センター) ◆引き続き、企業・勤労者に対する男女平等の啓発を推進するため、男女共同参画センターとの連携によりパンフレット等を配布し、情報の提供を行います。(産業振興課) ◆女性の再チャレンジという視点で既存の事業を見て、関係する機関との連携や事業を更に連動させていき、再チャレンジにあたっての様々な選択肢を提供するなど、再チャレンジする女性を支援していきます。(産業振興課)
------------	---